

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用していただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の⊘ 禁止、⚠ 注意 の表示箇所は特に重要です。必ずお守りください。
守れない場合、思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。

⊘ 禁止

- 本製品は隣地との境界を示す目的に使用するものです。
転落防止を目的とした防護柵や、歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- 事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで使用しないでください。
- 破損や事故の原因となりますので、重い物を乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がったりしないでください。
- 破損や事故の原因となりますので、強い衝撃を与えないでください。
- 変形や火災の原因となりますので、火気は近付けないでください。
- 変形や火災の原因となりますので、アルコール系以外の有機溶剤や石油類を付着しないでください。
- 本製品の材質はポリスチレンフォームを使用しています。
施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。
- 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
- 洗浄機での洗浄はしないようにしてください。
広い面積等で洗浄機での洗浄が必要な場合は、必ず噴射角を「拡散」にし、目立たない所で試し洗浄をしてください。
絶対に「直噴」での洗浄はしないでください。パネルが破損する可能性があります。
又、真夏の炎天下での洗浄は避けてください。急激な温度変化によりパネルが収縮する可能性があります。
- スマート・Fウォールはコンクリートブロックではありません。
非常に軽い硬質発泡ポリスチレンでできたパネル(約2Kg/1パネル)を使用したフェンスになります。
地震等により倒壊する心配はありません。

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

施工前に

-  **警告**
 - 本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
 - 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意**
 - 正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
 - 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
 - 本製品の材質はポリスチレンフォームを使用しています。施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。
 - 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
 - 現場仕上用パネルは、下塗装（バインダー）の状態で出荷します。

施工上のご注意

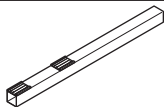
-  **注意**
 - できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮するおそれがあります。
 - 落としたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
 - 本製品の科学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類などには優れた抵抗性を持っています。アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色・変形する原因となります。
 - 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
 - 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けないでください。
 - 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
 - パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
 - 本製品の取付けについては、取付説明書を必ずご確認ください。
 - 柱ピッチは、800mm（W08の場合）・400mm（W04の場合）で施工してください。

INDEX

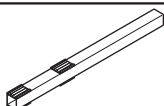
	〈塗装済仕様〉	〈現場仕上仕様〉
INDEX	1	1
梱包明細表	2～7	2～7
各部名称	8・9	8・9
基本寸法図	10・11～14	11～14
断面図	15～17	16・17
1.柱建込み前の確認及び部材の組付		18
1.電気配線の有無確認		18
2.障害物等の有無確認		18
3.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付		18
4.片側埋込み仕様（埋込み寸法150mm以上）の場合		18
2.基礎工事		18
1.柱の建込み		18
2.基礎の打設		18
3.本体の施工	19～32	19～29・31～33
1.ベース材取付部品の取付（柱建込み前）	19	19
2.ベース材 W08（W04）の組付（柱建込み時）	19	19
3.パネルの組付	20・21	20・21
4.横棧 W08（W04）の組付	22	22
5.パネル2段目以降の組付	23	23
6.コーナー部のパネルの組付	24	24
7.横棧上 W08（W04）の組付	25	25
8.角柱側への笠木受け取付金具の組付	25	25
9.アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木受け・笠木受けS・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付	26	26
●笠木受け・笠木受けSの組付	26	26
●アルミ笠木・アルミ笠木S及び、笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付	26	26
10.アルミコーナー笠木・アルミコーナー笠木受け・笠木コーナー連結キャップ・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付	27・28	27・28
●アルミコーナー笠木受けの組付	27	27
●アルミコーナー笠木及び、笠木コーナー連結キャップ・笠木連結キャップ・笠木端部キャップの組付	27	27
●アルミコーナー笠木受けSの組付	28	28
●アルミコーナー笠木S及び、笠木コーナー連結キャップ・笠木S連結キャップ・笠木S端部キャップの組付	28	28
●アルミ笠木・笠木受けの種類及び連結（Sタイプ同様）	29	29
11.アルミ端部カバー・笠木端部キャップの組付（H18以下）	30	—
12.PS端部カバー下（目地有・無）・PSコーナーカバー下（目地有・無）の貼付け	31	31
13.PS端部カバー上（目地有・無）・PS端部カバー下（目地有・無）の貼付け	32	32
14.PS笠木 W08（W04）・PSコーナー笠木の貼付け	32	32
15.目地テープの貼付け（目地無の場合）	—	33
16.目地切り（目地有の場合）	—	33
4.現場切詰め（間口）		34～36
1.パネル（W04・W08）の切詰め		34
2.横棧上（W04・W08）・横棧（W04・W08）・ベース材（W04・W08）の切詰め		34
3.アルミ笠木（W04・W08・W12・W16）・笠木受け（W04・W08・W12・W16）の切詰め		35
4.PS笠木（W04・W08）の切詰め及び、PS端部カバー上（目地有・無）・PS端部カバー下（目地有・無）の加工		35
5.アルミ笠木S（W04・W08・W12・W16）・笠木受けS（W04・W08・W12・W16）の切詰め		36
4.現場切詰め（フリー）		37・38
1.パネル（W04・W08）の切詰め		37・38
2.アルミ笠木・笠木受けの切詰め		38
3.アルミ笠木S・笠木受けSの切詰め		38
4.PS笠木の切詰め		38
5.照明・インターホンの配線及び取付		39・40
1.取付位置		39
2.配線		39・40
3.電線のパネルからの取出し		40
4.照明・インターホンの取付		40
6.段差仕様		41～43
1.段差仕様可否について		41
2.対応可能段差形状について		41
3.部材の加工及び組付①		41
3.部材の加工及び組付②		42・43

梱包明細表〈塗装済・現場仕上共通〉

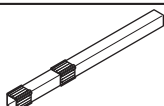
A型端部柱(2本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
端部柱		2
φ4.1×38ナベ木ネジ(表札・照明取付用)		6
取付・取扱説明書		1

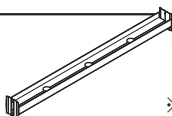
A型中間柱(1本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
中間柱		1

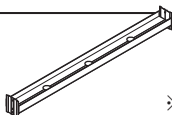
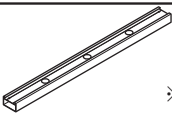
A型角柱(1本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
角柱		1

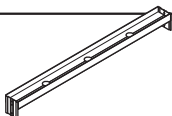
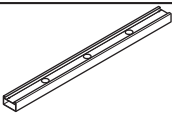
横棧W08(1本入)セット 横棧W04(1本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
横棧 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
φ4×13トラスドリルネジ		2

A型横棧上・ベース材W08セット A型横棧上・ベース材W04セット

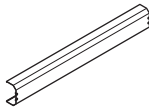
名称 部材・部品	略図	員数
横棧 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材取付部品		2
φ4×13トラスドリルネジ		12(予備2)

A型コーナー用横棧上・ベース材W08セット

名称 部材・部品	略図	員数
横棧上 W08		1
ベース材 W08		1
笠木受け取付金具		1
ベース材取付部品		2
φ4×13トラスドリルネジ		14(予備2)

梱包明細表〈塗装済〉

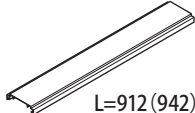
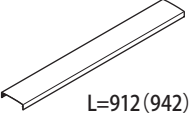
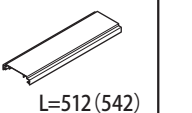
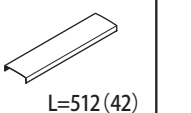
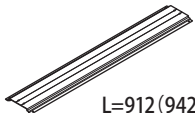
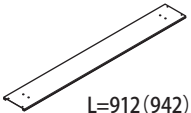
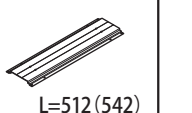
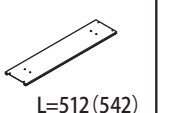
■アルミ端部カバー(2枚入)セット

名称	略図	員数
部材・部品		
アルミ端部カバー		2
φ4×16特サラ(D6)ドリルネジ		8

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場仕上共通〉

- A・B・C型アルミ笠木 W08(独立用)アルミ端部カバー用セット ■A・B・C型アルミ笠木 W08(独立用)PS端部カバー用セット
 ■A・B・C型アルミ笠木 W04(独立用)アルミ端部カバー用セット ■A・B・C型アルミ笠木 W04(独立用)PS端部カバー用セット

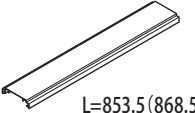
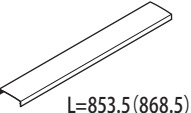
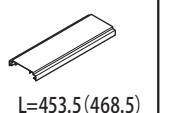
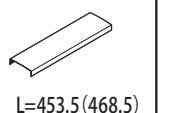
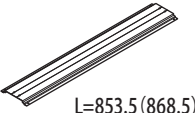
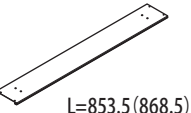
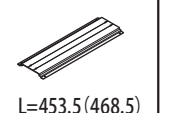
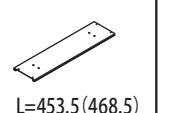
名称	略図				員数
部材・部品	W08		W04		
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	
アルミ笠木 W08・W04(独立用)					1
笠木受け W08・W04(独立用)					1
笠木端部キャップ					2
φ4×25トラスドリルネジ					4
φ4×18トラスタッピングネジ1種		——		——	4
φ4×10トラスタッピングネジ1種	——		——		4

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場仕上共通〉

- A・B・C型アルミ笠木 W08(端部用)アルミ端部カバー用セット ■A・B・C型アルミ笠木 W08(端部用)PS端部カバー用セット
 ■A・B・C型アルミ笠木 W04(端部用)アルミ端部カバー用セット ■A・B・C型アルミ笠木 W04(端部用)PS端部カバー用セット

名称	略図				員数	
部材・部品	W08		W04		笠木	笠木S
	笠木	笠木S	笠木	笠木S		
アルミ笠木 W08・W04(端部用)					1	
笠木受け W08・W04(端部用)					1	
笠木端部キャップ					1	
笠木連結キャップ					1	
φ4×25トラスドリルネジ					4	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種	——		——		2	

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

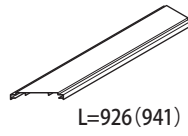
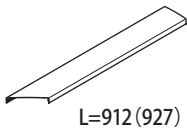
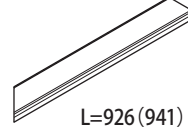
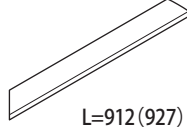
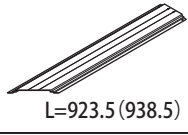
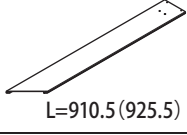
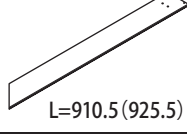
〈塗装済・現場仕上共通〉

■A・B・C型アルミコーナー笠木(A) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミコーナー笠木(A) W08(端部用)PS端部カバー用セット

■A・B・C型アルミコーナー笠木(B) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミコーナー笠木(B) W08(端部用)PS端部カバー用セット

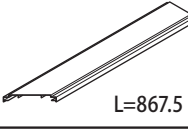
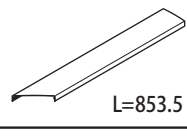
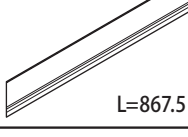
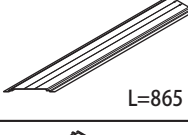
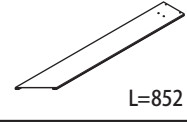
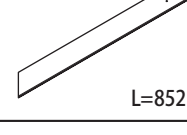
名称	略図				員数	
部材・部品	コーナー (A)		コーナー (B)		笠木	笠木S
	笠木	笠木S	笠木	笠木S		
アルミ笠木 W08(端部用)	 L=926 (941)	 L=912 (927)	 L=926 (941)	 L=912 (927)	1	
笠木受け W08(端部用)	 L=923.5 (938.5)	 L=910.5 (925.5)	 L=923.5 (938.5)	 L=910.5 (925.5)	1	
笠木端部キャップ					1	
笠木コーナー連結キャップ					1	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	
φ4×25トラスドリルネジ					2	
φ4×20トラスネジ3種					2	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種					—	2

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済・現場仕上共通〉

■A・B・C型アルミコーナー笠木(A) W08(連棟用)セット

■A・B・C型アルミコーナー笠木(B) W08(連棟用)セット

名称 部材・部品	略図				員数
	コーナー(A)		コーナー(B)		
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	
アルミ笠木 W08(連棟用)	 L=867.5	 L=853.5	 L=867.5	 L=853.5	1
笠木受け W08(連棟用)	 L=865	 L=852	 L=865	 L=852	1
笠木連結キャップ					1
笠木コーナー連結キャップ					1
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2
φ4×25トラスドリルネジ					2
φ4×20トラスネジ3種					2
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4

梱包明細表〈塗装済〉

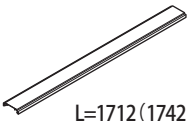
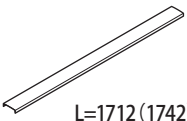
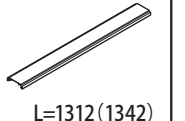
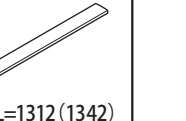
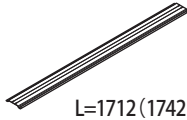
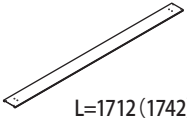
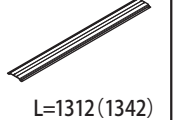
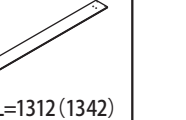
〈塗装済・現場仕上共通〉

■A・B・C型アルミ笠木 W16(独立用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W16(独立用)PS端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W12(独立用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W12(独立用)PS端部カバー用セット

名称	略図				員数
部材・部品	W16		W12		
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	
アルミ笠木 W16・W12(独立用)	 L=1712 (1742)	 L=1712 (1742)	 L=1312 (1342)	 L=1312 (1342)	1
笠木受け W16・W12(独立用)	 L=1712 (1742)	 L=1712 (1742)	 L=1312 (1342)	 L=1312 (1342)	1
笠木端部キャップ					2
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2
φ4×25トラスドリルネジ					8
φ4×18トラスタッピングネジ1種		—		—	4
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		4

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

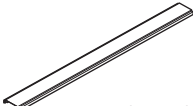
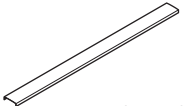
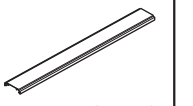
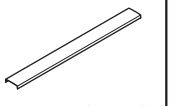
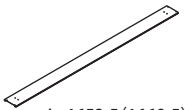
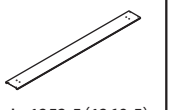
〈塗装済・現場仕上共通〉

■A・B・C型アルミ笠木 W16(端部用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W16(端部用)PS端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W12(端部用)アルミ端部カバー用セット

■A・B・C型アルミ笠木 W12(端部用)PS端部カバー用セット

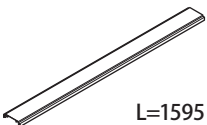
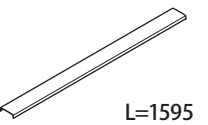
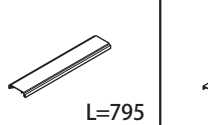
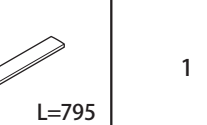
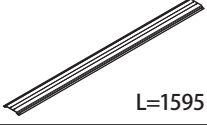
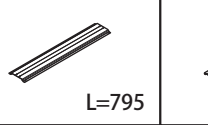
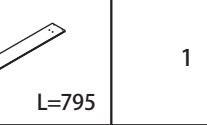
名称	略図				員数	
部材・部品	W16		W12			
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	笠木	笠木S
アルミ笠木 W16・W12(端部用)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1253.5(1268.5)	 L=1253.5(1268.5)	1	
笠木受け W16・W12(端部用)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1253.5(1268.5)	 L=1253.5(1268.5)	1	
笠木端部キャップ					1	
笠木連結キャップ					1	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	
φ4×25トラスドリルネジ					8	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		2	

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済・現場仕上共通〉

■A・B・C型アルミ笠木 W16(中間用)セット

■A・B・C型アルミ笠木 W08(中間用)セット

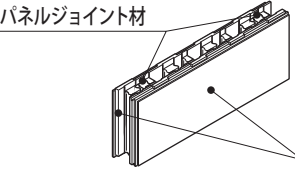
名称	略図				員数	
部材・部品	W16		W08		W16	W08
	笠木	笠木S	笠木	笠木S		
アルミ笠木 W16・W08(中間用)	 L=1595	 L=1595	 L=795	 L=795	1	
笠木受け W16・W08(中間用)	 L=1595	 L=1595	 L=795	 L=795	1	
笠木連結キャップ					2	
φ4×13トラスドリルネジ		—	—	—	2	
φ4×25トラスドリルネジ					8	4
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	

梱包明細表〈塗装済・現場仕上〉

■パネル 塗装済(目地有)W08(1セット入)セット

■パネル 現場仕上用(目地有)W08(1セット入)セット

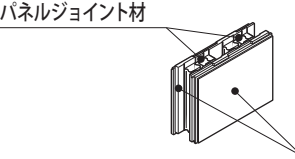
■パネル 現場仕上用(目地無)W08(1セット入)セット

名称	略図	員数	
部材・部品			
パネル 塗装済(目地有)W08 パネル 現場仕上用(目地有)W08 パネル 現場仕上用(目地無)W08	 ※図は目地有の場合 パネル 塗装済(目地有)W08 現場仕上用(目地有)W08 現場仕上用(目地無)W08	2	
パネルジョイント材		2	

■パネル 塗装済(目地有)W04(2セット入)セット

■パネル 現場仕上用(目地有)W04(2セット入)セット

■パネル 現場仕上用(目地無)W04(2セット入)セット

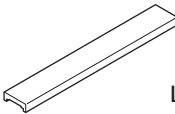
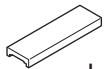
名称	略図	員数	
部材・部品			
パネル 塗装済(目地有)W04 パネル 現場仕上用(目地有)W04 パネル 現場仕上用(目地無)W04	 ※図は目地有の場合 パネル 塗装済(目地有)W04 現場仕上用(目地有)W04 現場仕上用(目地無)W04	4	
パネルジョイント材		4	

■PS笠木 塗装済W08セット

■PS笠木 現場仕上用W08セット

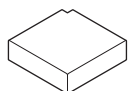
■PS笠木 塗装済W04セット

■PS笠木 現場仕上用W04セット

名称	略図		員数
部材・部品	W08	W04	
PS笠木 W08・W04	 L=800	 L=400	1

■PSコーナー笠木 塗装済セット

■PSコーナー笠木 現場仕上用セット

名称	略図	員数
部材・部品		
PSコーナー笠木		1

梱包明細表〈塗装済・現場仕上〉

■PS端部カバー下 塗装済(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー下 現場仕上用(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー下 現場仕上用(目地無)(2個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー下(目地有)		2

■切詰め用PS端部カバー下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

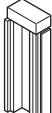
■切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

切詰め用PS端部カバー下(目地有)		1
-------------------	---	---

■PS端部カバー上 塗装済(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー上 現場仕上用(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー上 現場仕上用(目地無)(2個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー上(目地有)		2

■切詰め用PS端部カバー上 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

切詰め用PS端部カバー上(目地有)		1
-------------------	---	---

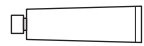
■PSコーナーカバー下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■PSコーナーカバー下 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

■PSコーナーカバー下 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

PSコーナーカバー下(目地有)		1
-----------------	---	---

■目地テープセット及び接着剤セット(現場仕上用)

名称 部材・部品	略図	員数
目地テープ	 50mm×45m	1
接着剤	 120ml	1

■段差セット

名称 部材・部品	略図	員数
笠木受け取付金具		1
φ4×14トラスドリルネジ		2
φ4×12トラス3種ネジ		2

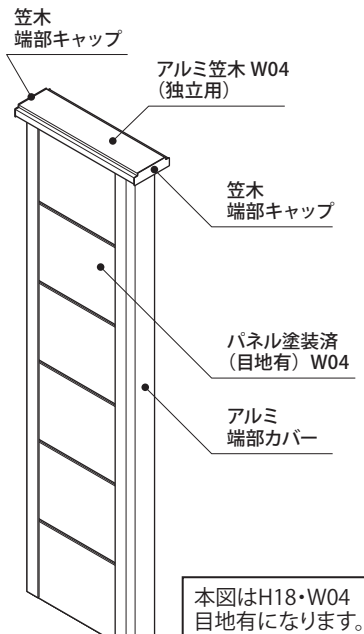
各部名称 アルミ笠木仕様

連結+コーナー仕様

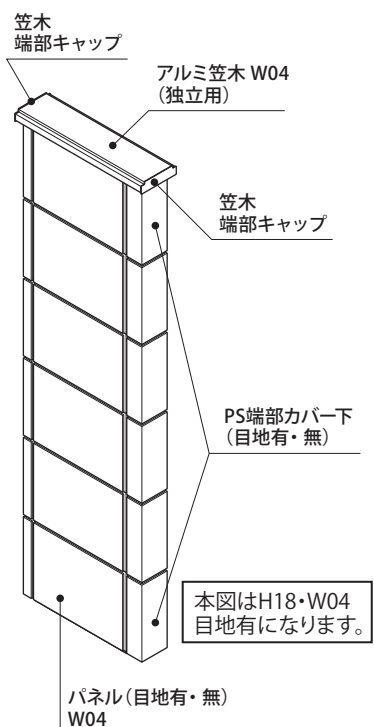
構造材

※アルミ笠木仕様の場合、端部カバーはアルミ端部カバー（塗装済はH18まで）とPS端部カバーがあります。

独立仕様(アルミ端部カバー)

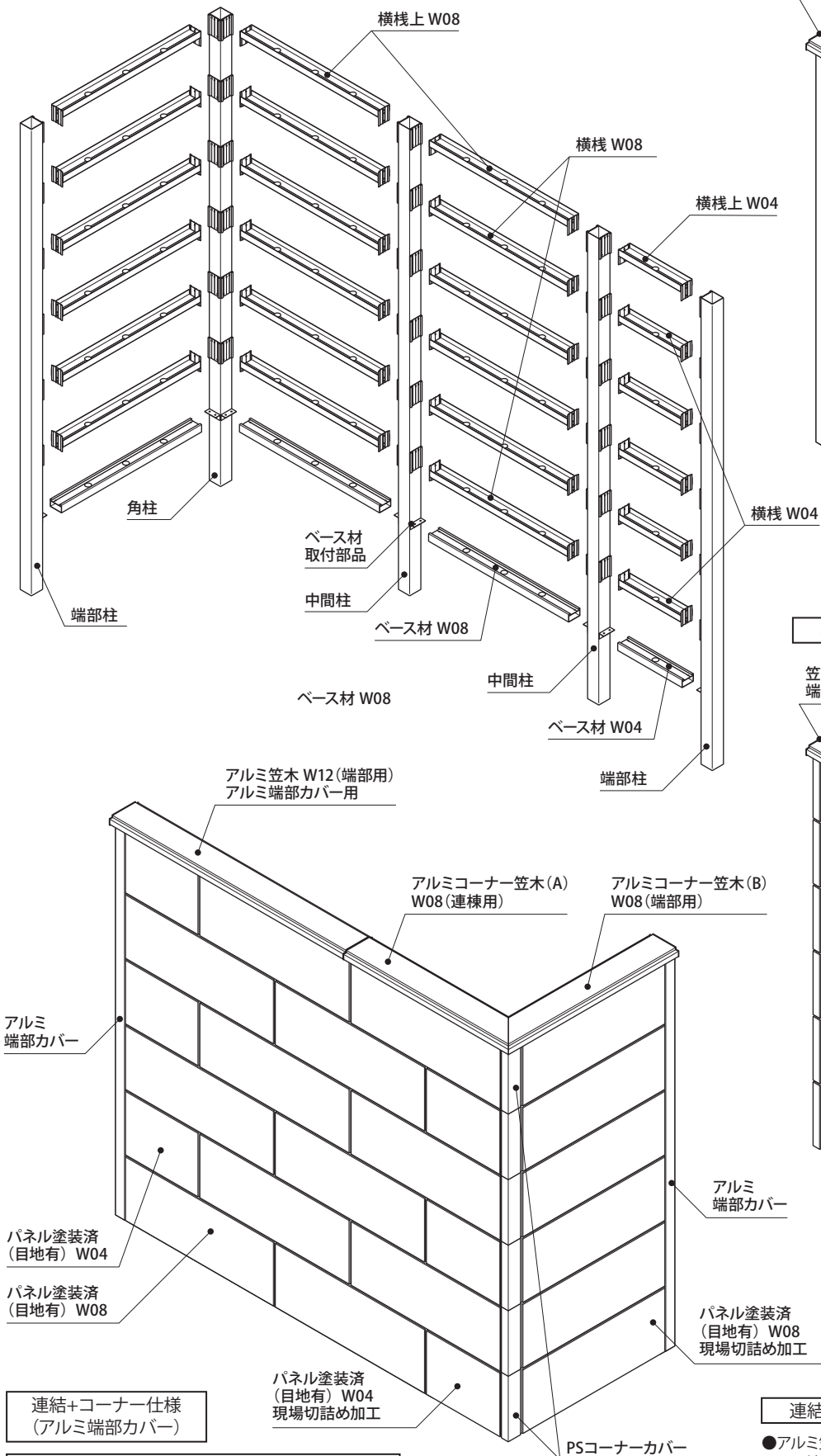


独立仕様(PS端部カバー)



連結仕様(PS端部カバー)

- アルミ笠木…左記連結仕様(アルミ端部カバー)と同じ納まりになります。
- 端部カバー…上記独立仕様(PS端部カバー)と同じ納まりになります。



本図はH18・W20+H18・W08目地有になります。
※コーナー部のパネルは切詰め加工が必要です。
詳細はP.24を参照してください。

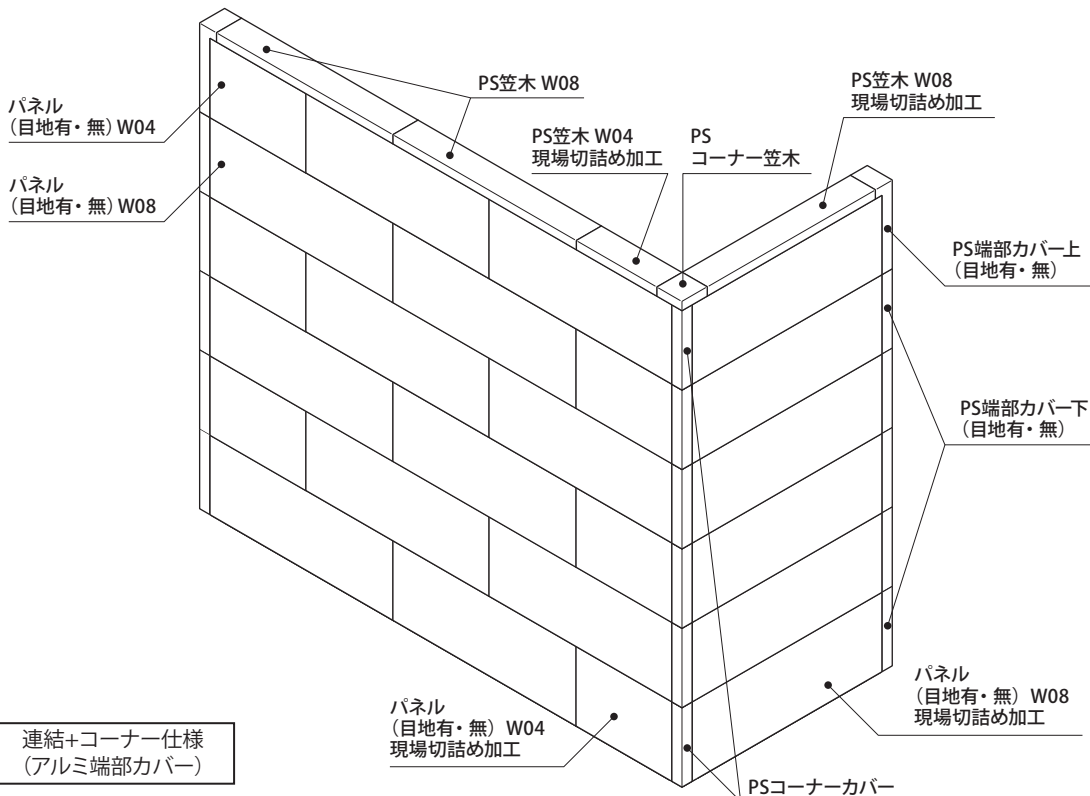
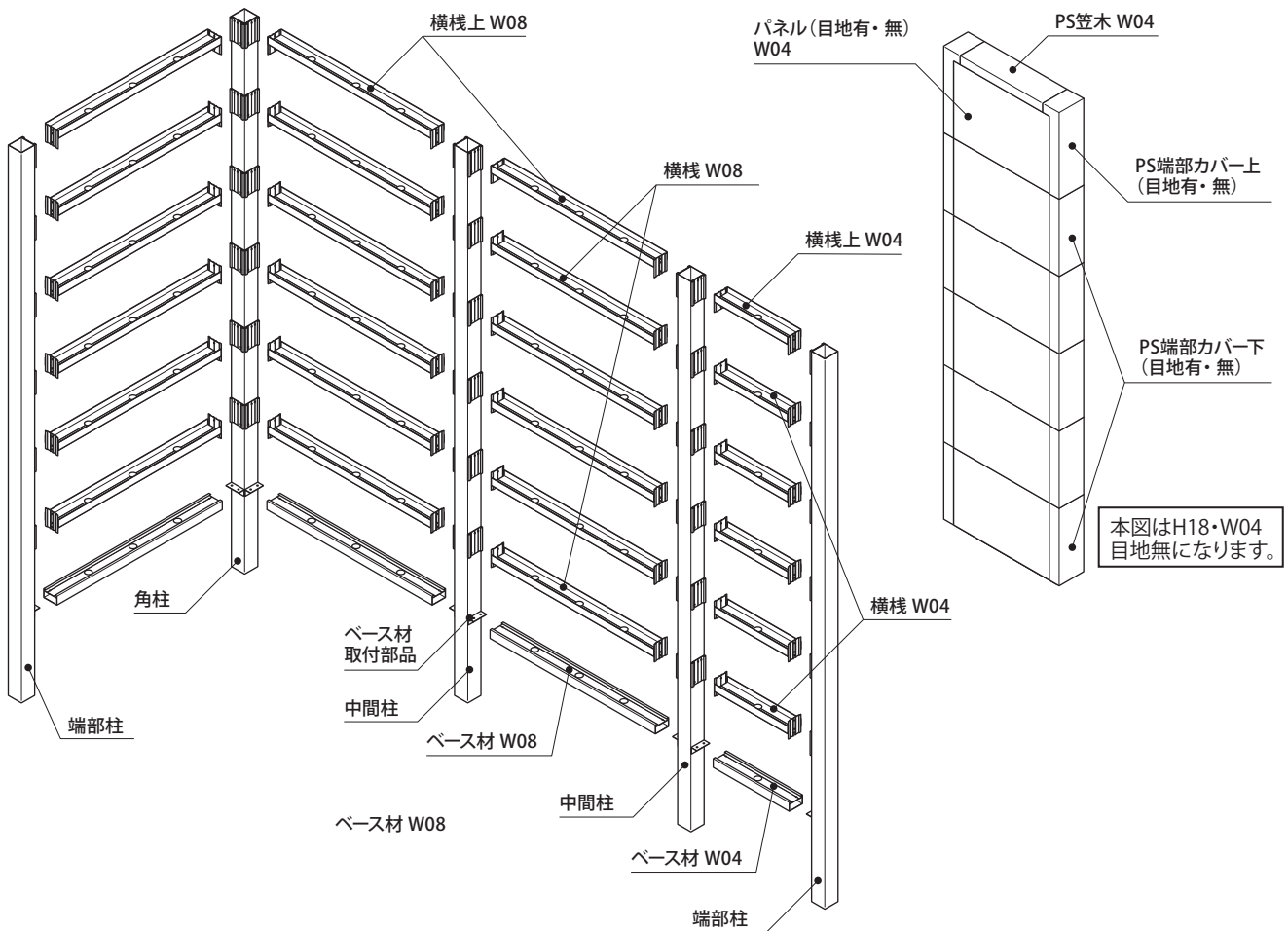
各部名称 PS笠木仕様

連結+コーナー仕様

構造材

※PS笠木仕様の場合、端部カバーはPS端部カバーのみにになります。

独立仕様(PS端部カバー)



連結+コーナー仕様
(アルミ端部カバー)

本図はH18・W20+H18・W08目地無になります。
※コーナー部のパネルは切詰め加工が必要です。
詳細はP.24を参照してください。

基本寸法図〈塗装済〉アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様

独立仕様

連結仕様

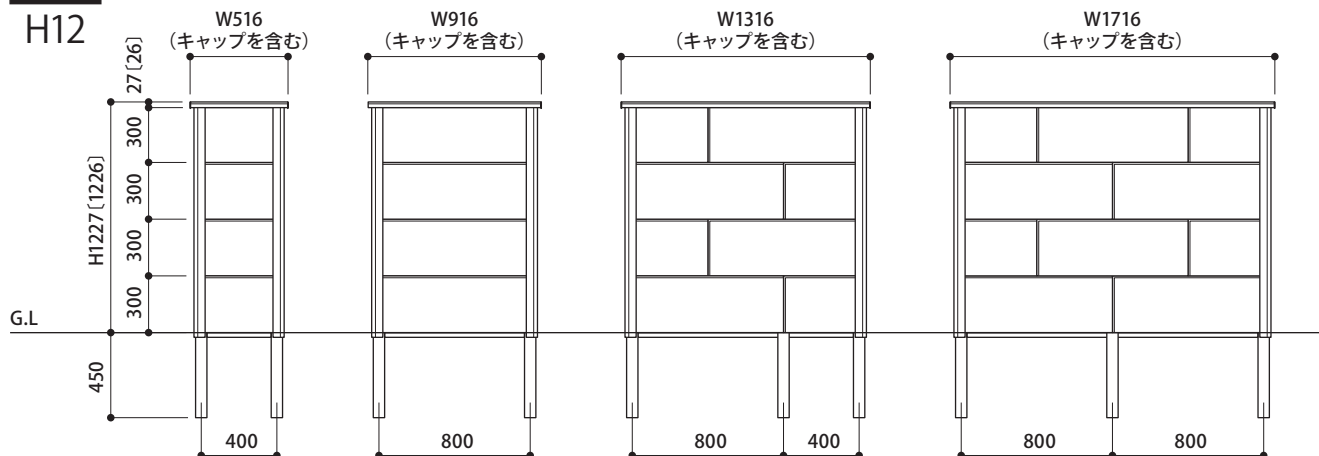
W04

W08

W12

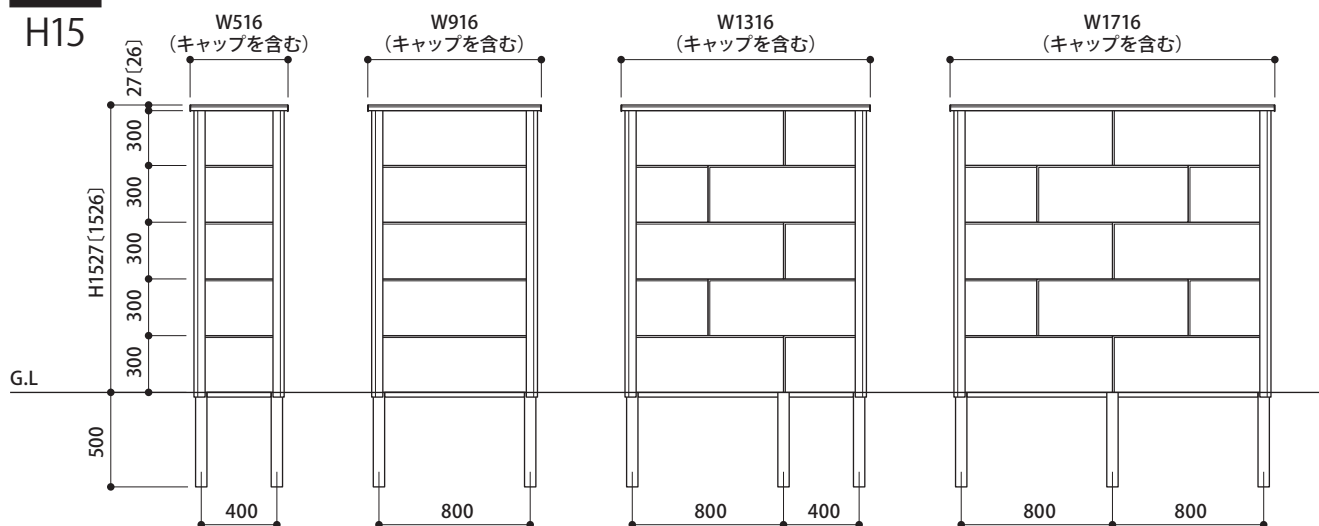
W16

H12



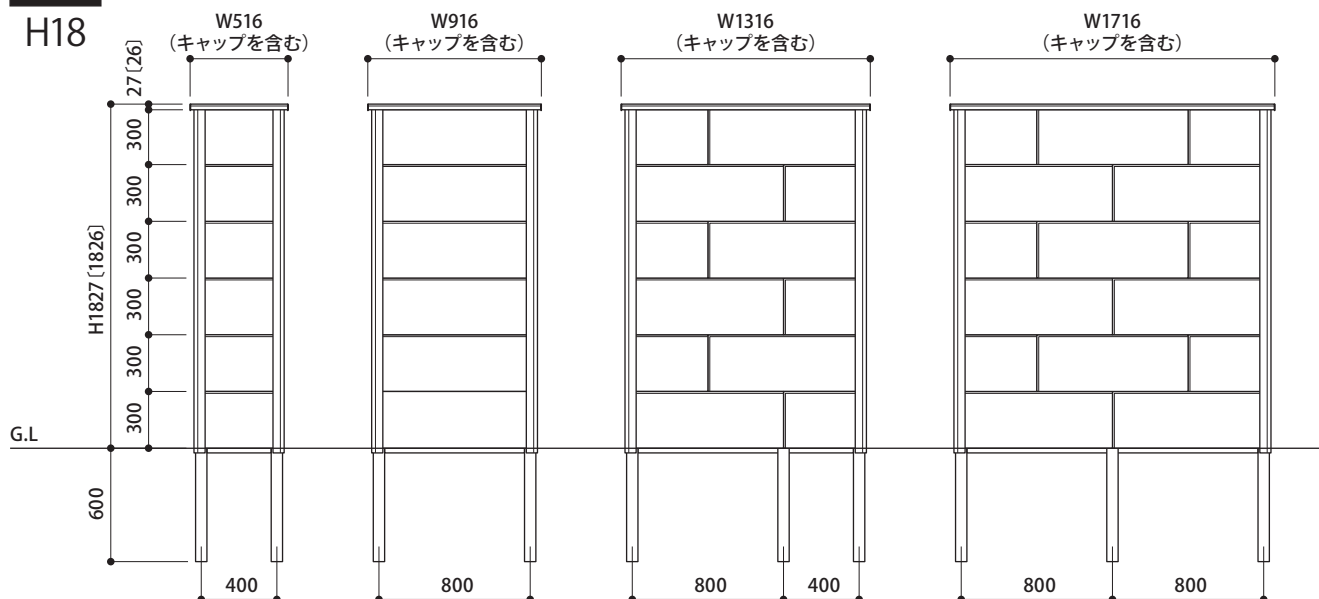
※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

H15



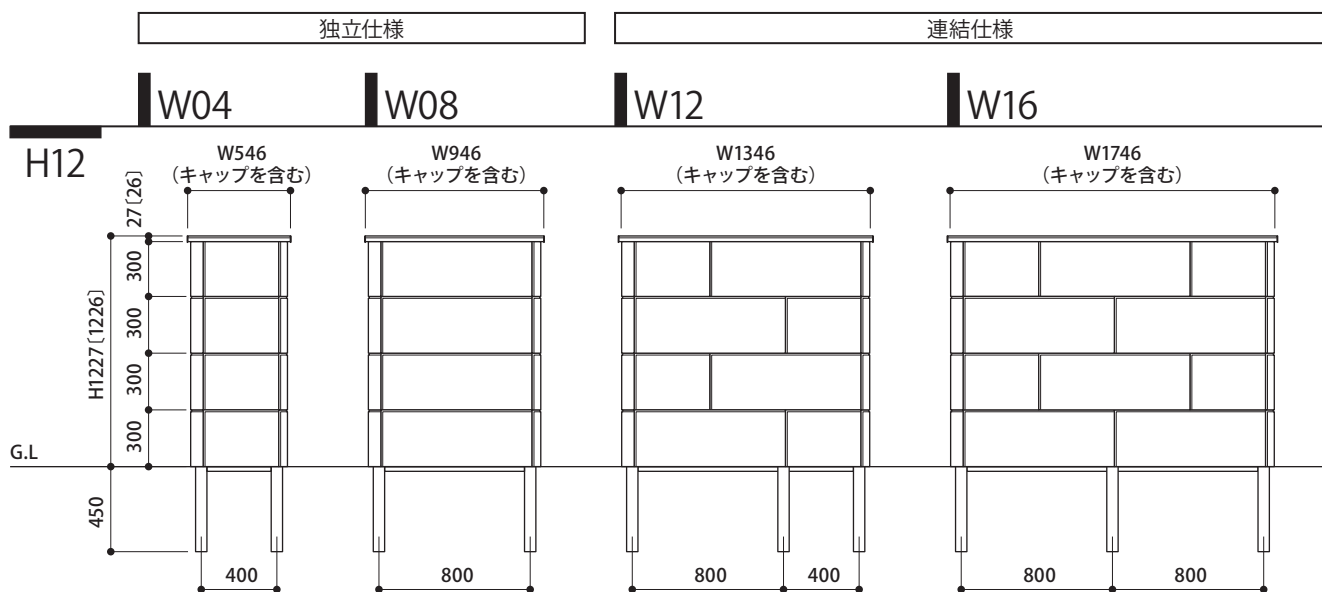
※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

H18

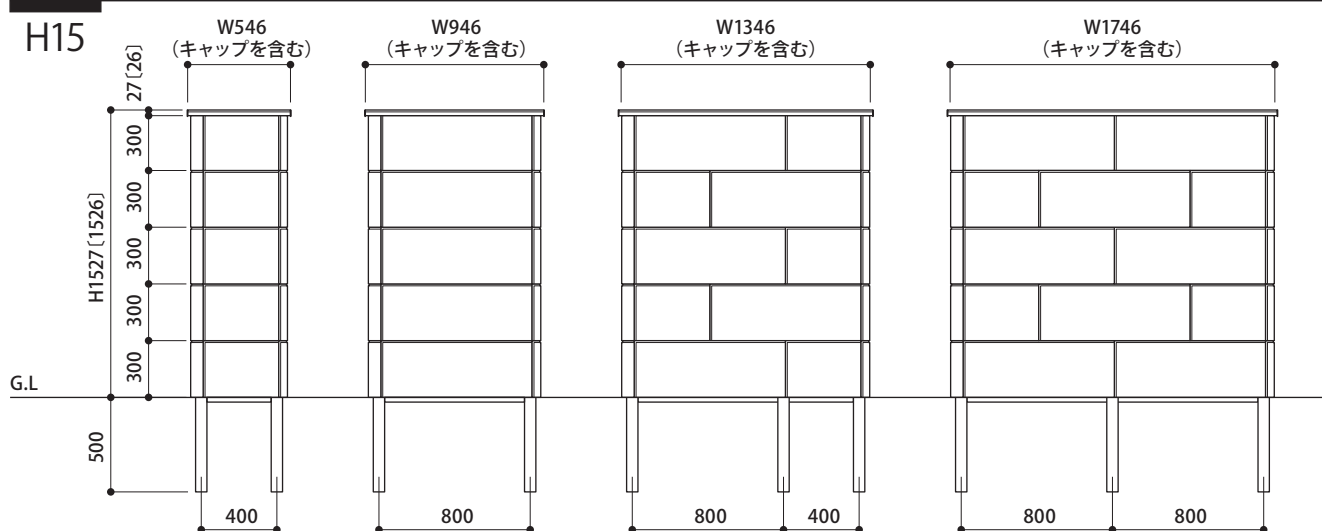


※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

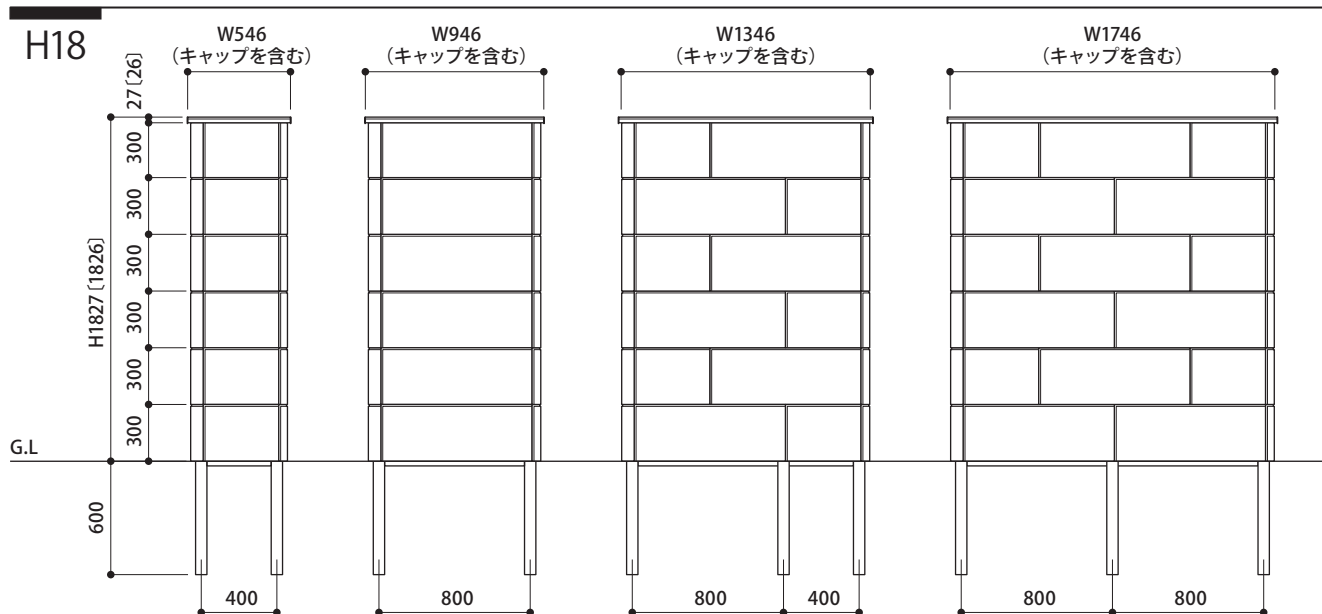
基本寸法図〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木・PS端部カバー（目地有・無）仕様



※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

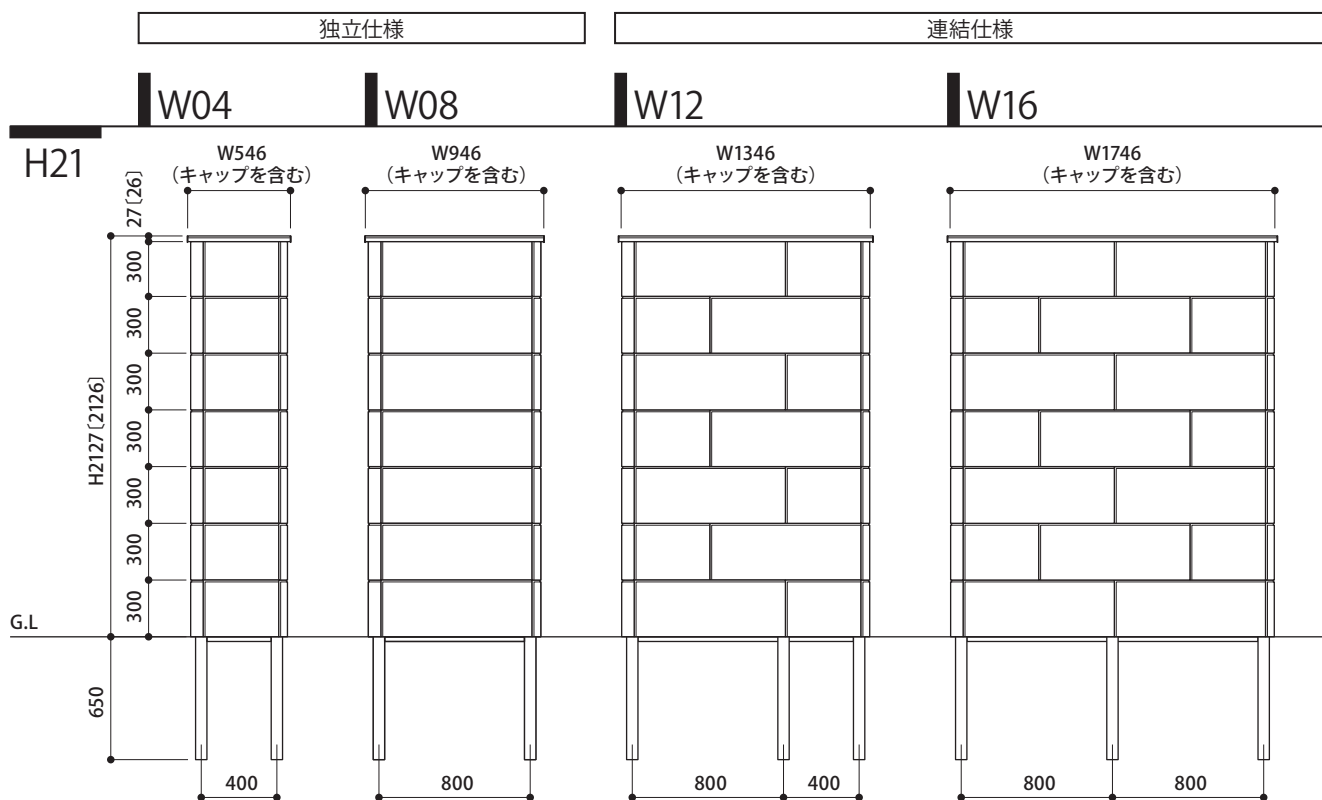


※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

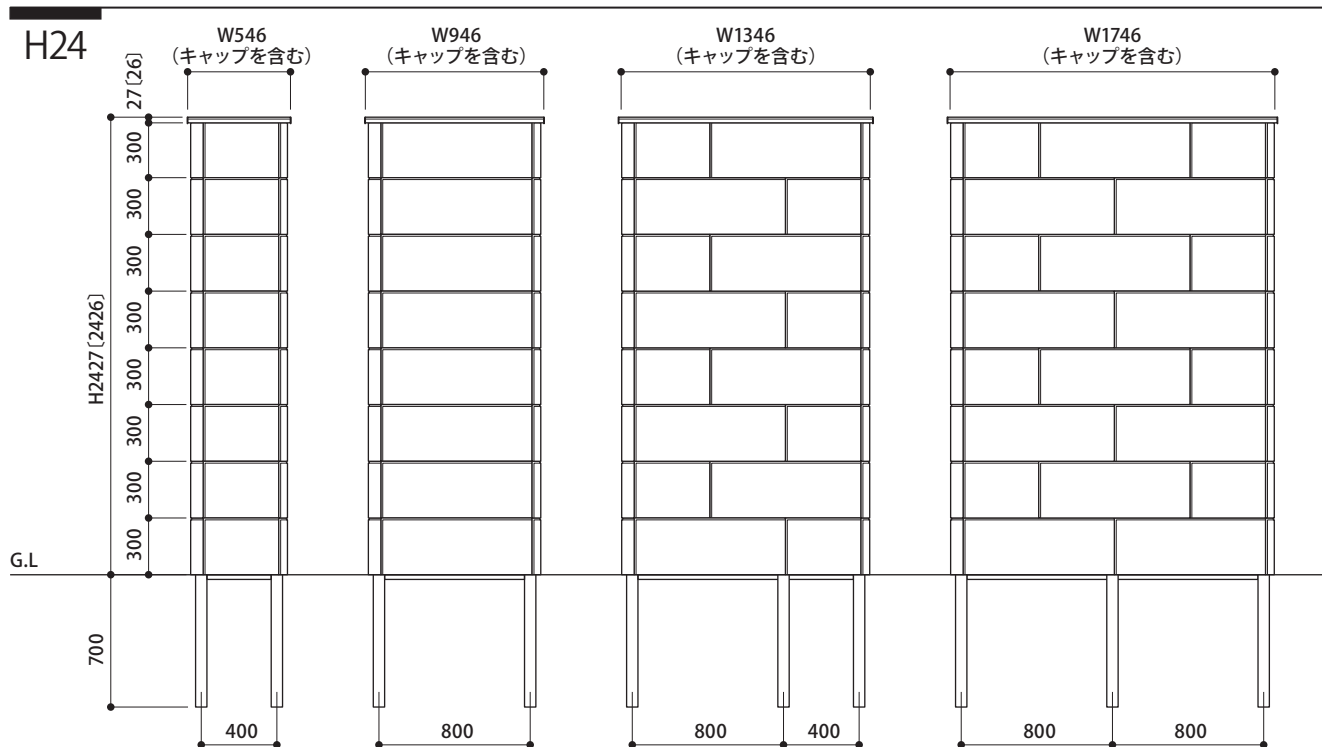


※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。
※本図は目地有の場合です。

基本寸法図〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木・PS端部カバー（目地有・無）仕様



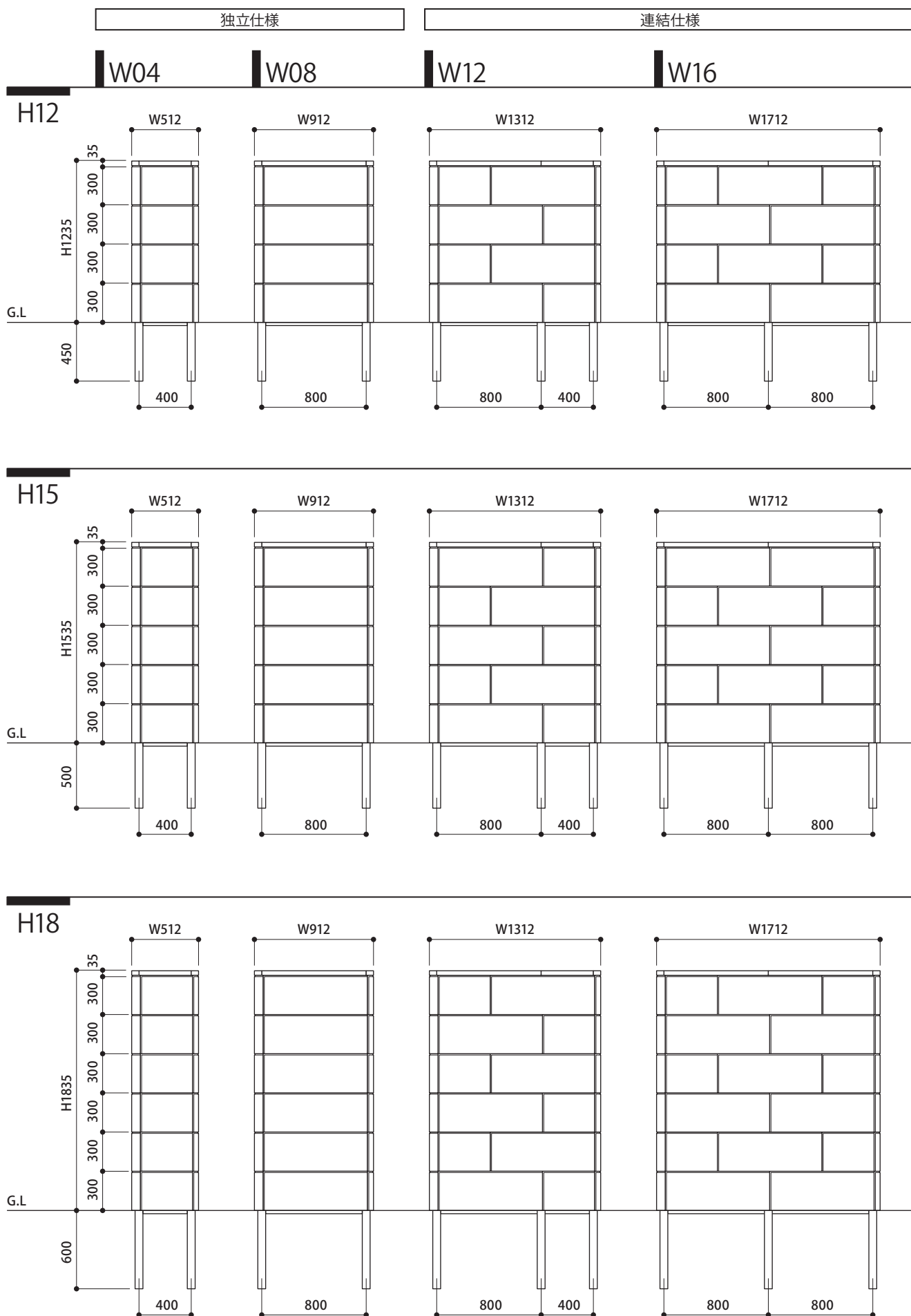
※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。



※〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。

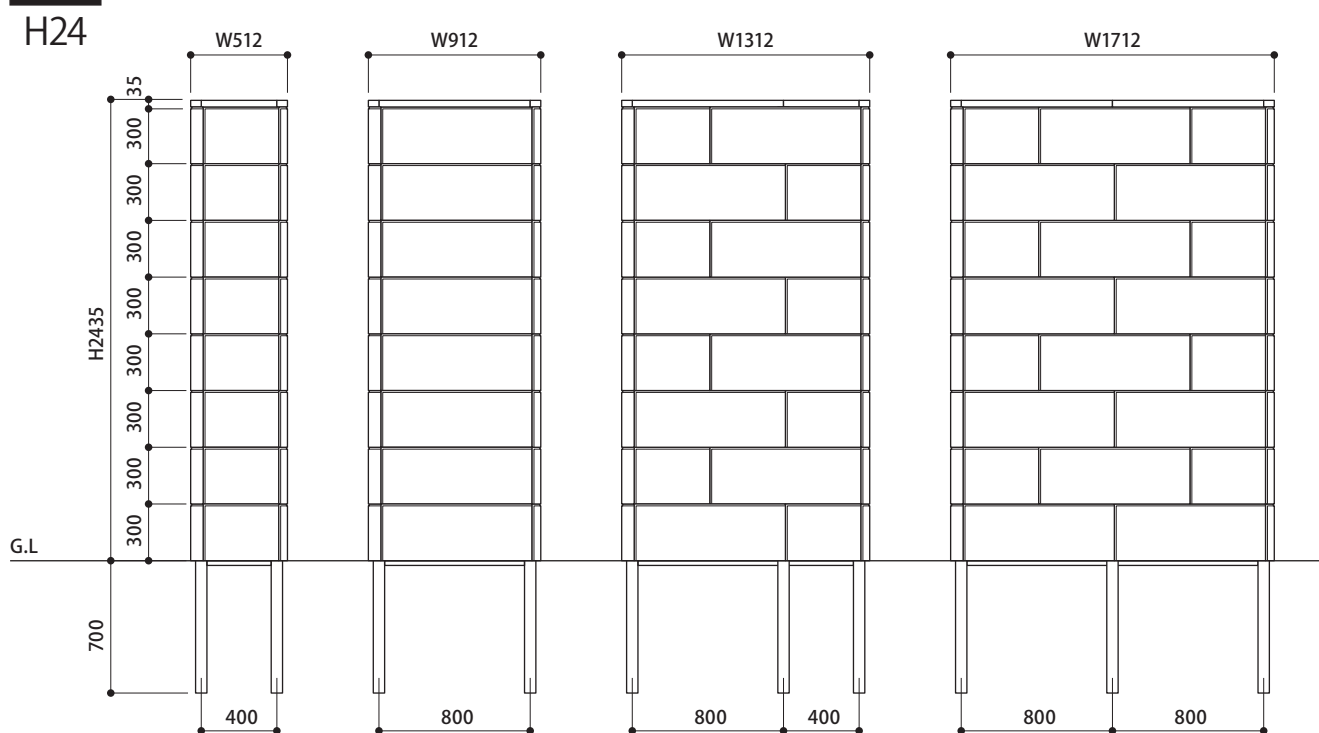
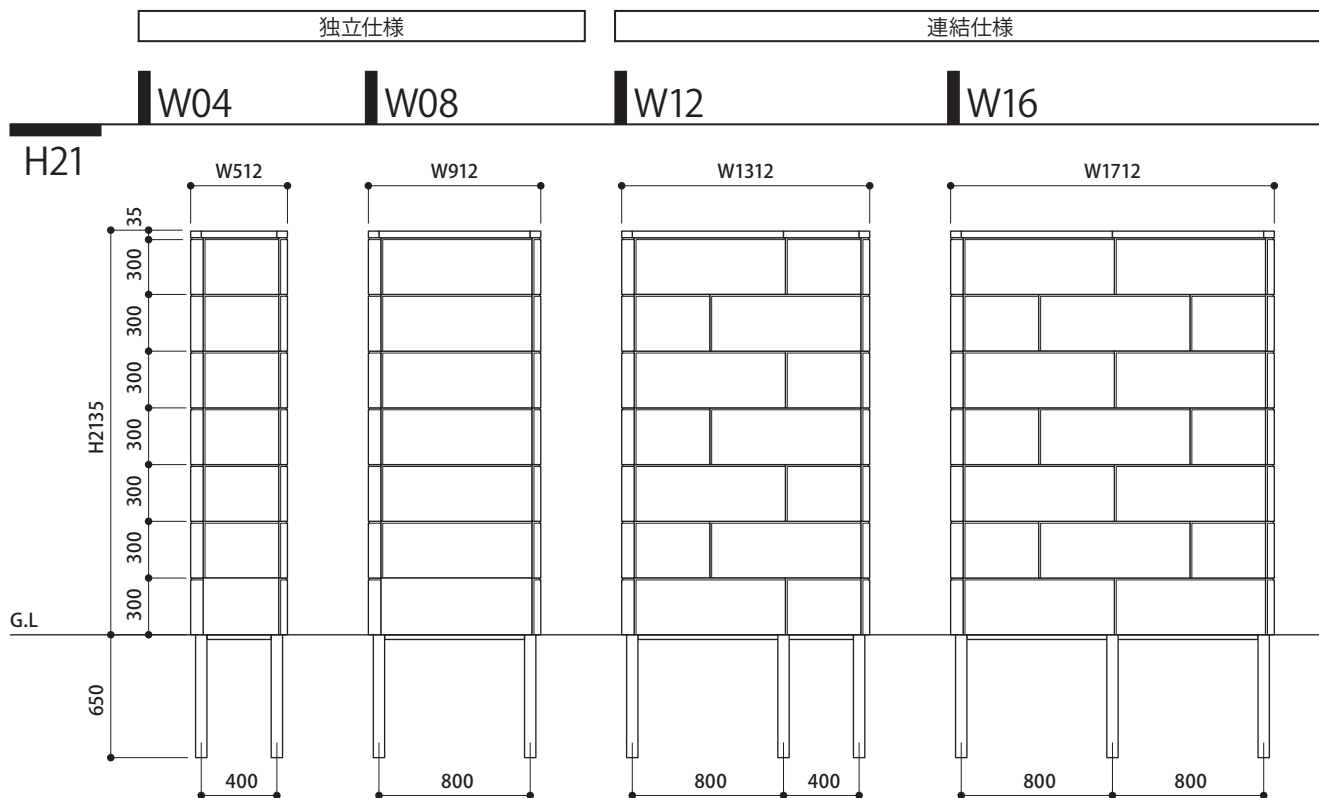
※本図は目地有の場合です。

基本寸法図〈塗装済・現場仕上共通〉PS笠木・PS端部カバー（目地有・無）仕様



※本図は目地有の場合です。

基本寸法図〈塗装済・現場仕上共通〉PS笠木・PS端部カバー（目地有・無）仕様



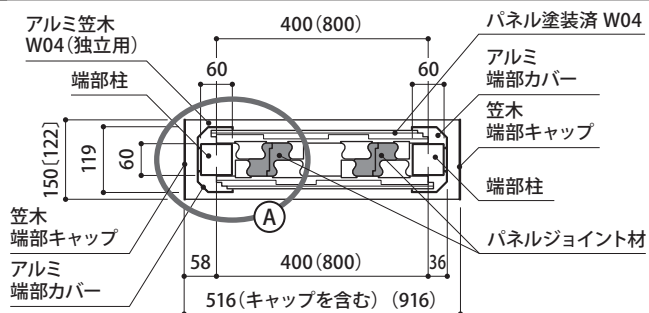
※本図は目地有の場合です。

断面図〈塗装済〉アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様

横断面

独立仕様

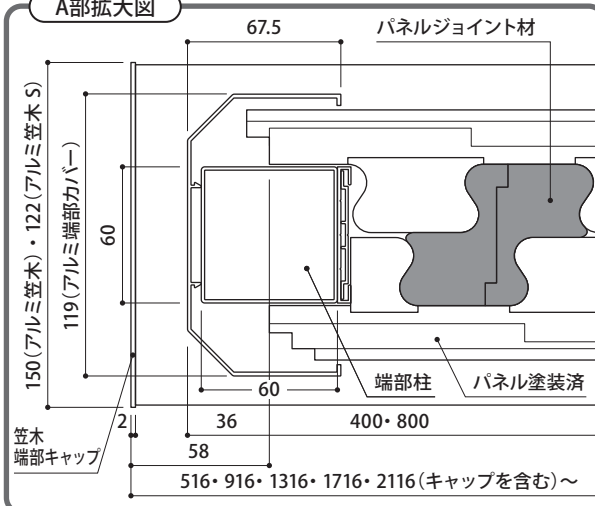
W04・W08



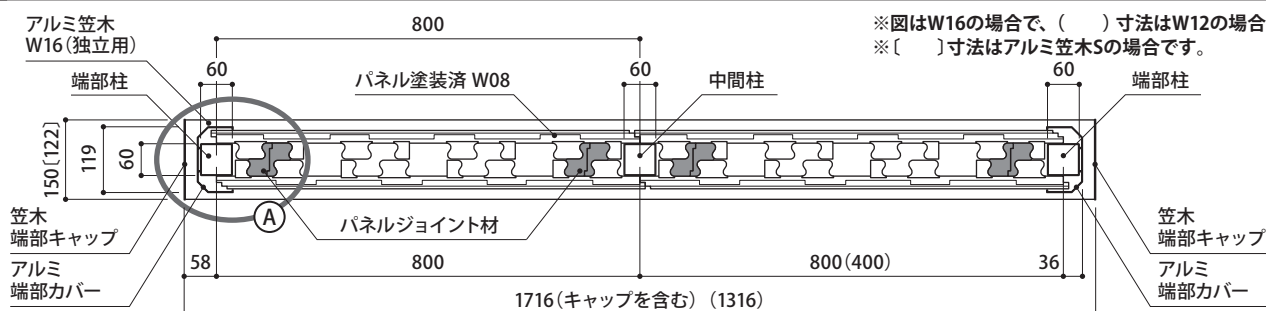
連結仕様

※図はW04の場合で、() 寸法はW08の場合です。
※[] 寸法はアルミ笠木Sの場合です。

A部拡大図

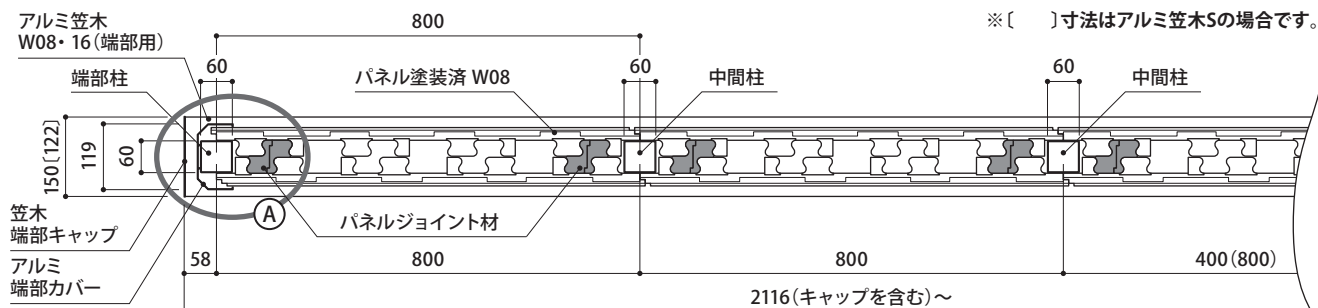


W12・W16



※図はW16の場合で、() 寸法はW12の場合です。
※[] 寸法はアルミ笠木Sの場合です。

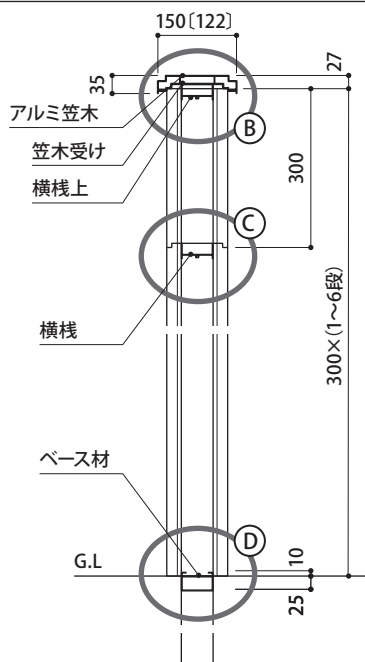
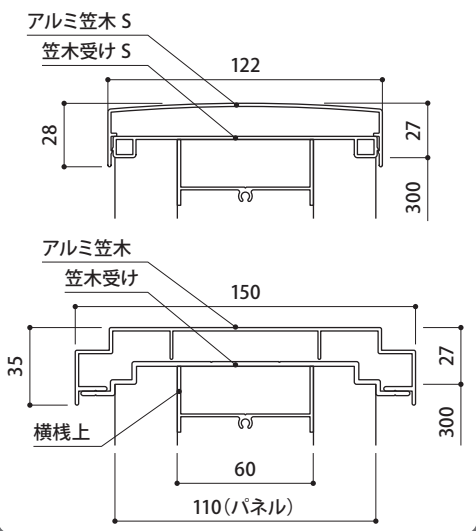
W20以上



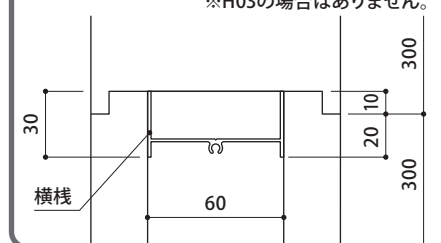
縦断面

H03~H18

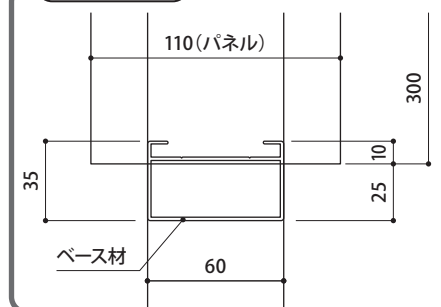
B部拡大図



C部拡大図



D部拡大図

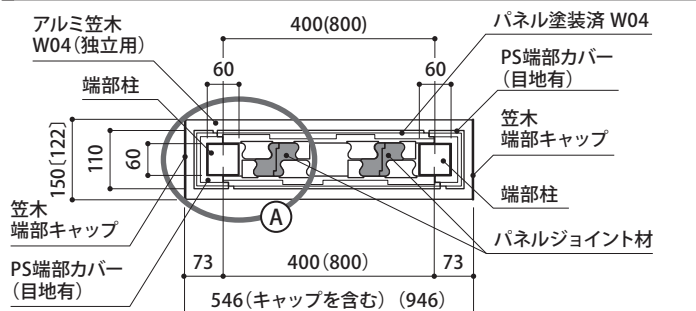


断面図〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様

横断面

独立仕様

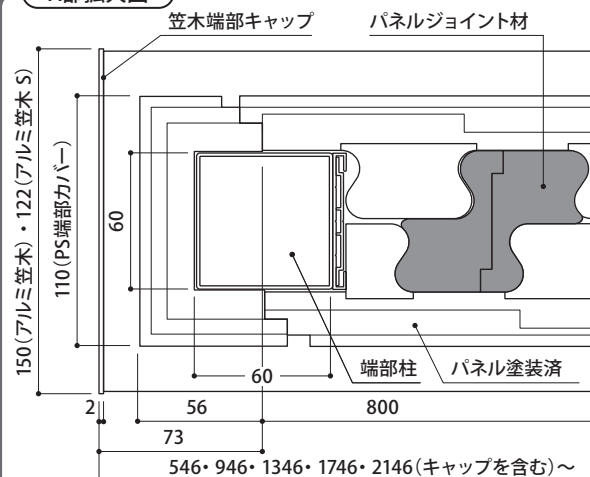
W04・W08



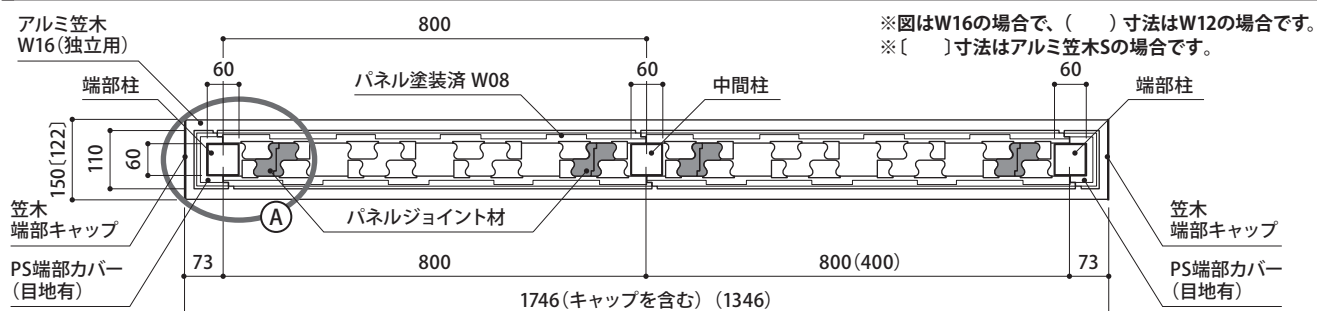
連結仕様

※図はW04の場合で、() 寸法はW08の場合です。
※[] 寸法はアルミ笠木Sの場合です。

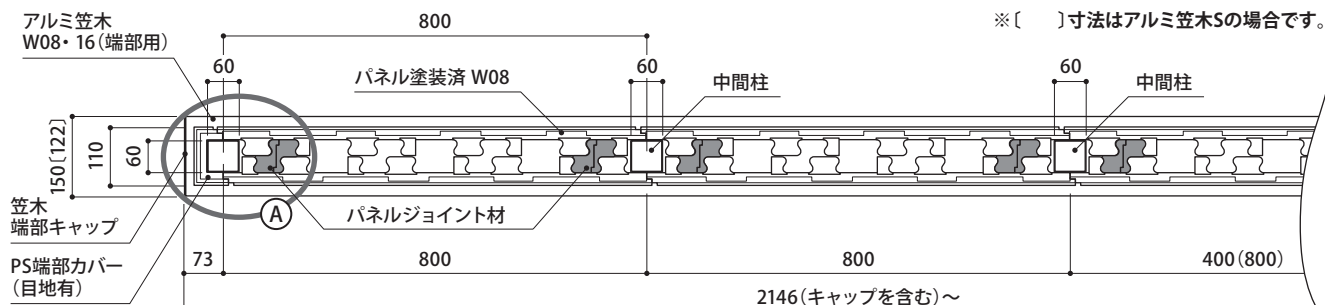
A部拡大図



W12・W16



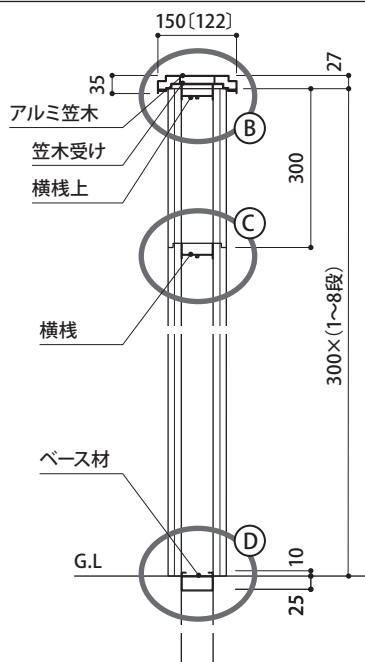
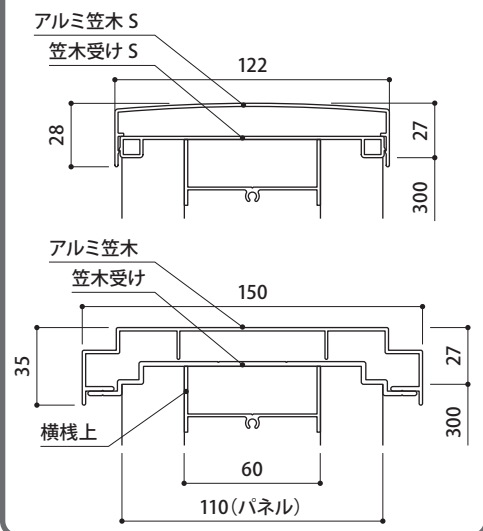
W20以上



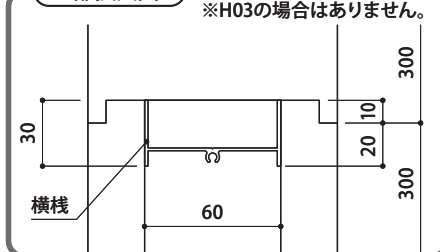
縦断面

H03～H24

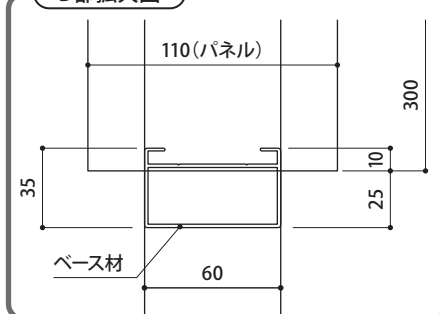
B部拡大図



C部拡大図



D部拡大図

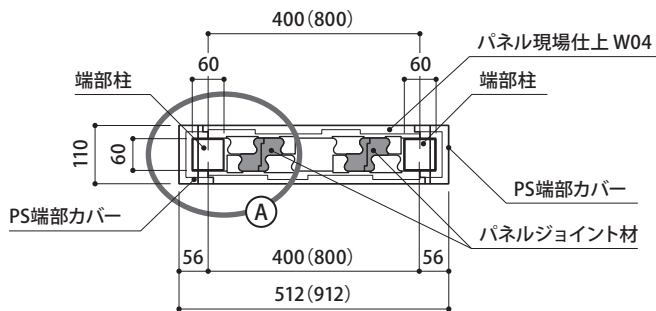


断面図〈塗装済・現場仕上共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

横断面

独立仕様

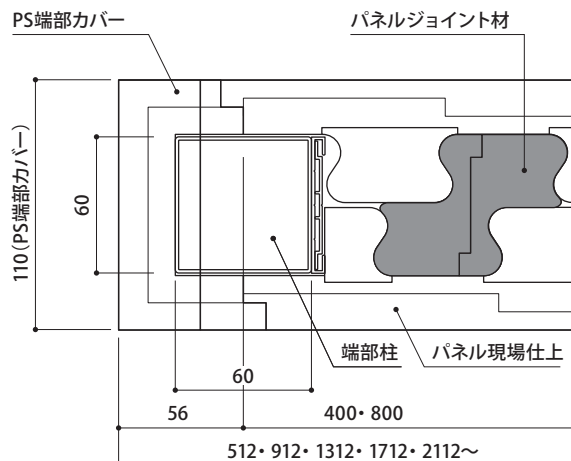
W04・W08



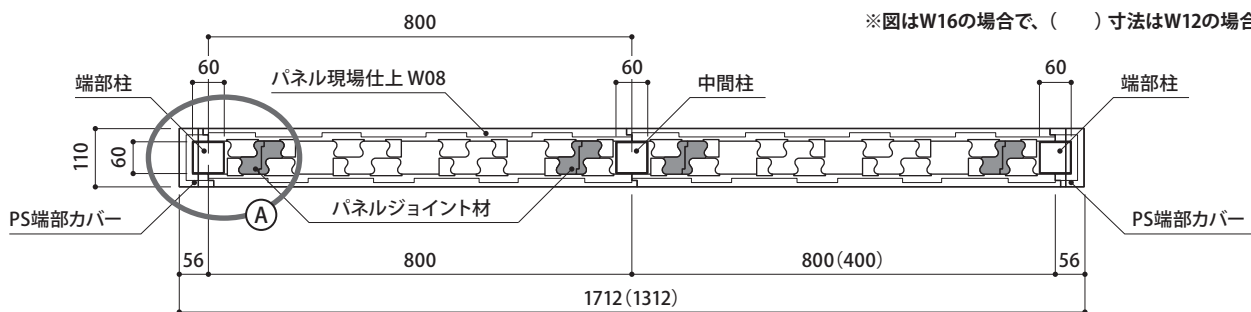
連結仕様

※図はW04の場合で、() 寸法はW08の場合です。

A部拡大図

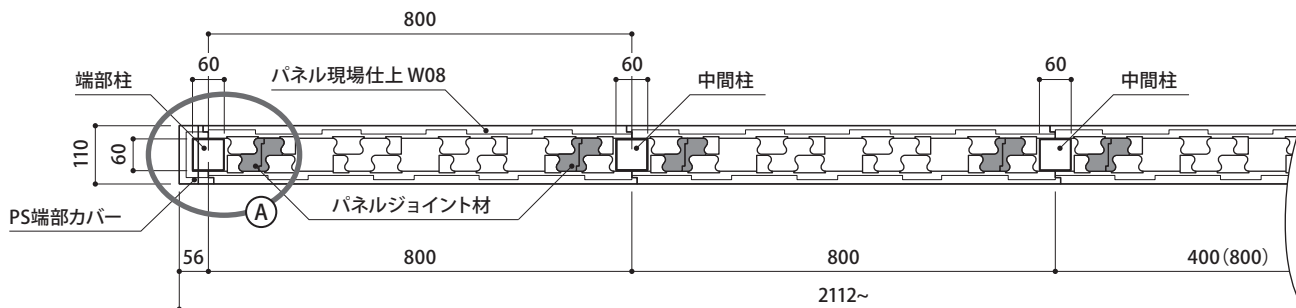


W12・W16



※図はW16の場合で、() 寸法はW12の場合です。

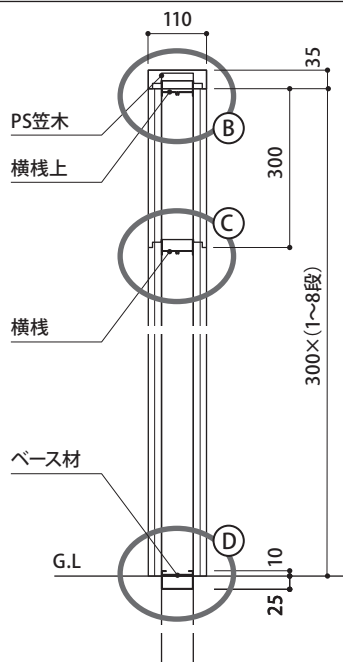
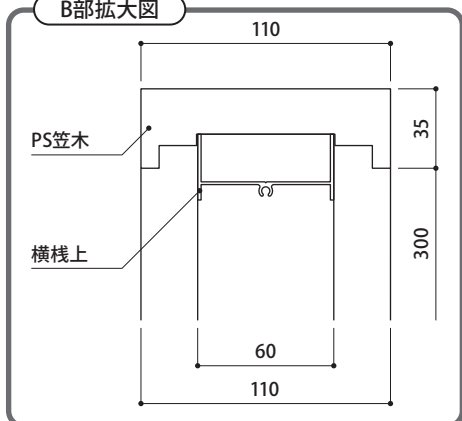
W20以上



縦断面

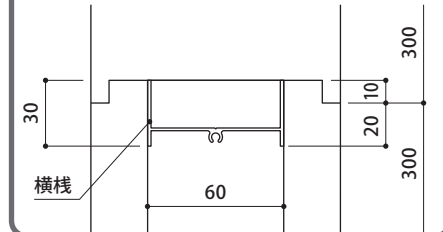
H03～H24

B部拡大図

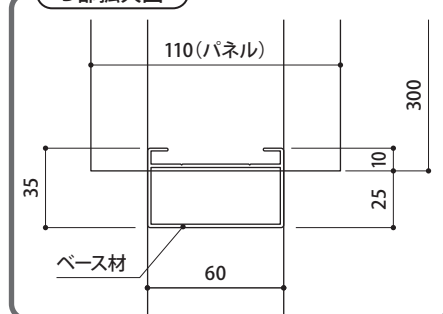


C部拡大図

※H03の場合はありません。



D部拡大図



1.柱建込み前の確認及び部材の組付〈塗装済・現場仕上〉

⚠ 注意 必ず柱建て込み前に下記を確認してください。

1.電気配線の有無確認 参照 P.39・40

照明・インターホン等の取り付けにて配線が必要な場合は、柱を建て込む前に必ずP.39・40を参照に行ってください。(柱の建て込み後では、配線できない場合があります。)

2.障害物等の有無確認

下記部品は外側からの組み付けになります。障害物又は境界線等にて外側からの組み付けができない場合は、組み立て前に前もって組み付けてください。

〈塗装済〉

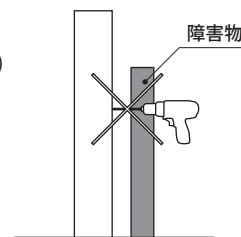
●アルミ端部カバー…P.30参照

3.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付

柱を建て込む前に、端部柱・中間柱・角柱にベース材W08(W04)を組み付けるためのベース材取付部品を取り付けてください。参照 P.19

4.片側埋込み仕様(埋込み寸法150mm以上)の場合

補助柱が必要になりますので、補助柱セットに同梱されている取付説明書を参照して施工してください。



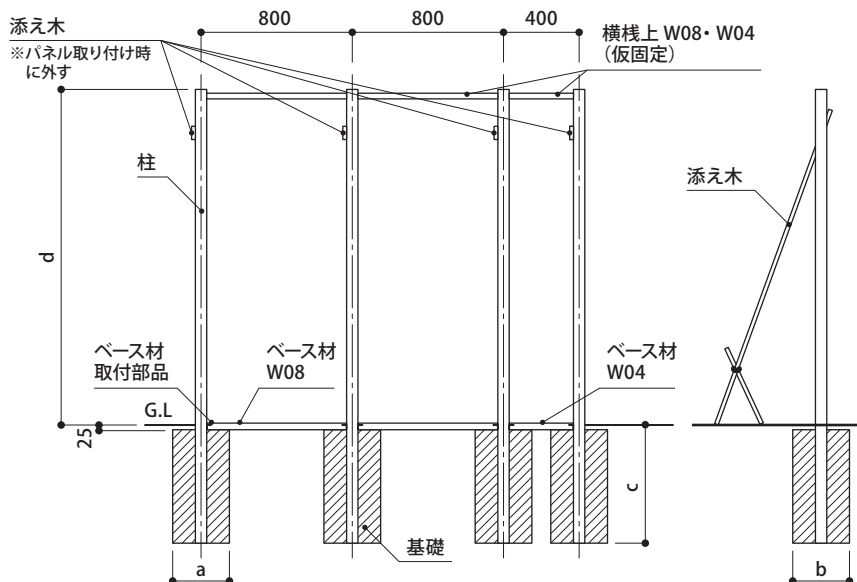
2.基礎工事〈塗装済・現場仕上共通〉

1.柱の建込み 参照 P.19

柱の建て込みと同時にベース材W08(W04)を組み付けて、柱ピッチ(800mm・400mm)出しを必ず行ってください。この時、柱上部の横桟取付部品に横桟上W08(W04)を取り付ける(仮固定)と柱の水平・ピッチ出しがしやすくなります。(下図参照)

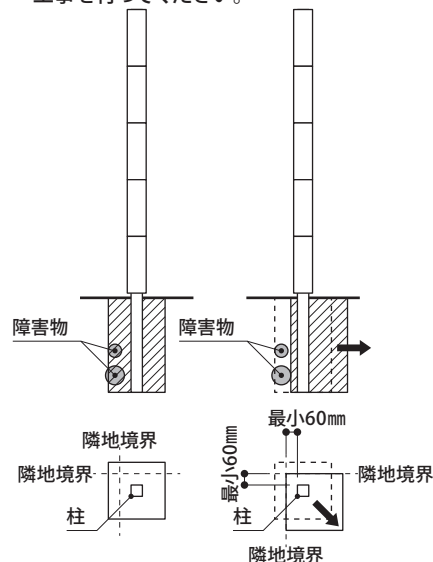
※柱の固定は添え木等で柱上部を保持し、下から順次パネル(横桟W08(W04))を組み付けて柱を固定後、上部パネル組み付け時に添え木を外してください。(下図参照)

- ⚠ 注意**
- 柱・ベース材W08(W04)の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。
 - 柱のピッチが出ていないと、パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。
 - パネルの切詰め加工がある場合はP.34~38を参考に柱の位置を調整してください。



●基礎偏芯の場合

障害物や隣地境界線により基礎の位置を変更する場合は、下図を参考に偏芯基礎の工事を行ってください。



最小寸法60mmを限度に基礎の移動を行ってください。

2.基礎の打設

柱の建て込み後、下記寸法にて基礎を打設してください。

■基礎寸法

高さ寸法 (呼称)	基礎の大きさ		柱高さ
	a×b	c	
H12	400×400	450	1210
H15	450×450	500	1510
H18	450×450	600	1810
H21	500×500	650	2110
H24	500×500	700	2410

※H09以下の場合、H12と同じ大きさにしてください。

⚠ 注意

- 基礎打設前に必ず柱とベース材W08(W04)は組み付けておいてください。打設後はベース材W08(W04)は取り付けできません。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守って施工してください。
- 高さH1200超の場合は、基礎石による施工は避け独立基礎施工としてください。

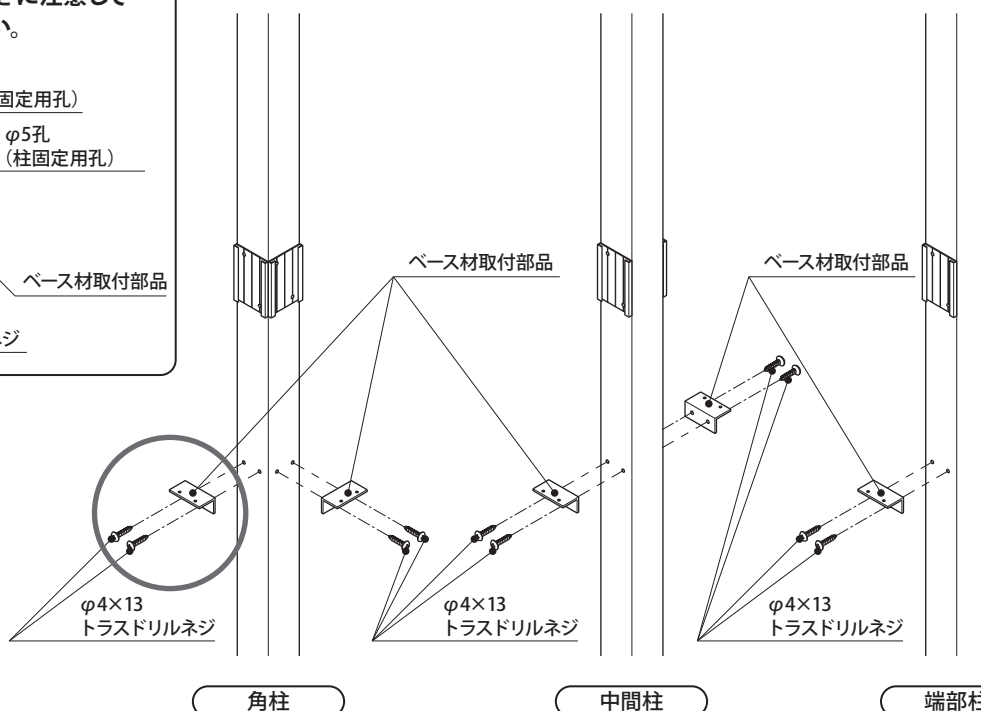
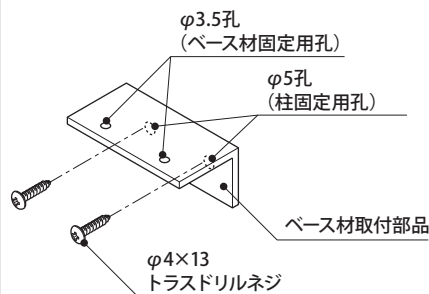
3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

1.ベース材取付部品の取付（柱建込み前）

- ①柱にベース材取付部品のφ5孔に、φ4×13トラスドリルネジで取り付けます。
※ベース材取付部品…端部柱の場合は片側、中間柱・角柱の場合は両側に組み付けてください。

ご注意

ベース材取付部品の向きに注意して柱に取り付けてください。

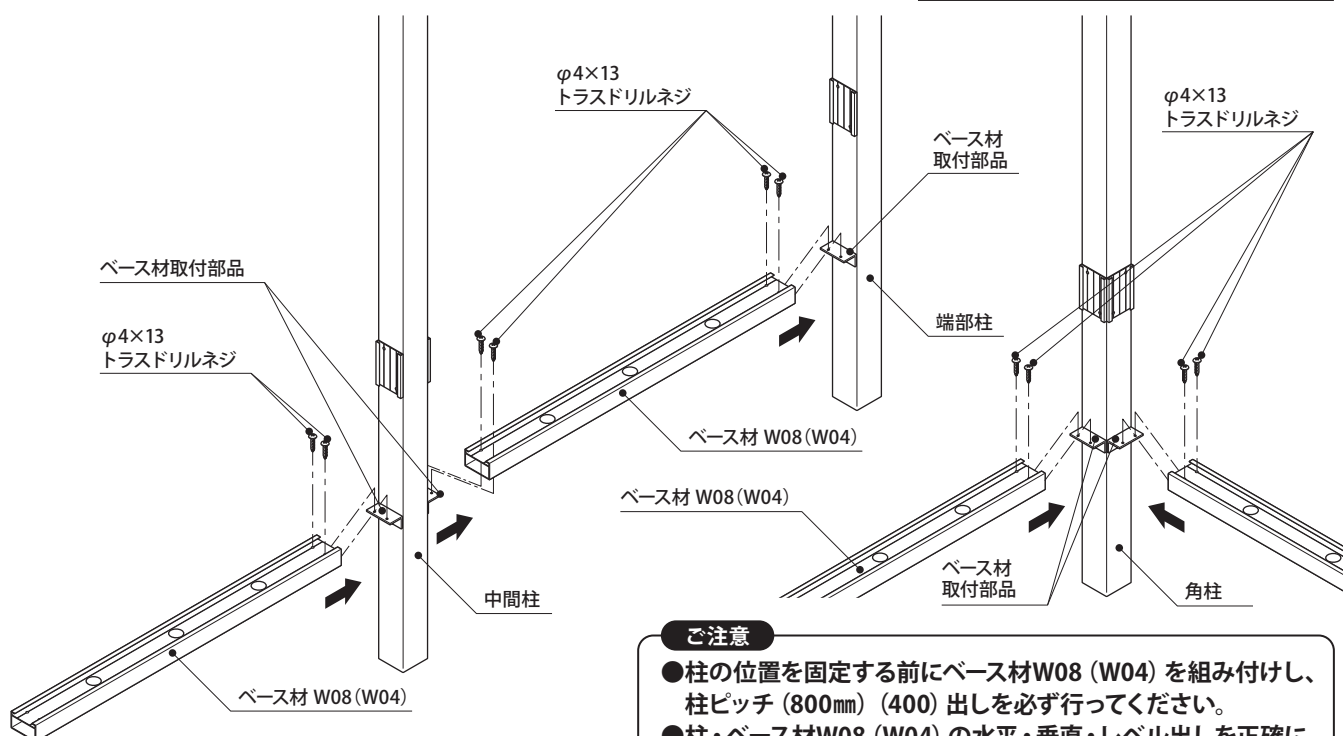


部材名	梱包名称
端部柱	A型端部柱 (2本入) セット
中間柱	A型中間柱 (1本入) セット
角柱	A型角柱 (1本入) セット
ベース材取付部品	A型横桟上・ベース材W08セット
	A型横桟上・ベース材W04セット

2.ベース材W08 (W04) の組付（柱建込み時）

- ①柱を立て、ベース材W08 (W04) にベース材取付部品を差し込んでφ4×13トラスドリルネジで取り付けます。

部材名	梱包名称
ベース材W08	A型横桟上・ベース材W08セット
ベース材W04	A型横桟上・ベース材W04セット



ご注意

- 柱の位置を固定する前にベース材W08 (W04) を組み付けし、柱ピッチ (800mm) (400) 出しを必ず行ってください。
- 柱・ベース材W08 (W04) の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

3.パネルの組付

※W08パネルの場合です。W04パネルの場合も同じように組み付けてください。

ご注意

インターホン・照明を取り付ける場合は必ずP.39・40を参照し、パネルの組み付けと同時に配線を行ってください。
(パネルの組み付け後では、配線はできません。)

ご注意

W12以上の場合、必ず千鳥張りになるようにしてください。
(パネル納まりP.10~14参照)

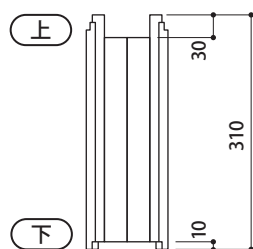
部材名	梱包名称
パネル塗装済(目地有) W08	パネル塗装済(目地有) W08 (1セット入) セット
パネルジョイント材	
パネル塗装済(目地有) W04	パネル塗装済(目地有) W04 (2セット入) セット
パネルジョイント材	
パネル現場仕上(目地有・無) W08	パネル現場仕上用(目地有・無) W08 (1セット入) セット
パネルジョイント材	
パネル現場仕上(目地有・無) W04	パネル現場仕上用(目地有・無) W04 (2セット入) セット
パネルジョイント材	

下段より順次下記方法にて、パネルの組み付けを行ってください。

- ①パネルを箱から取り出し、パネル上側を上にして片側を押さえて反対側のパネルのセンターを持って、上へ水平にスライドさせて抜いてください。(上下逆ですと抜けません。)
パネルジョイント材がパネルと一緒に上に上がってきた場合は、下に押し下げてください。
パネルが抜けやすくなります。

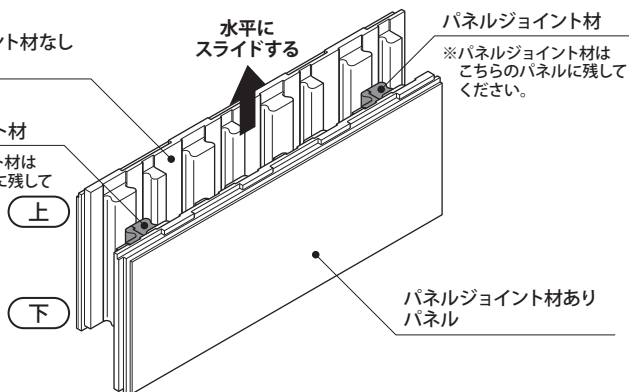
ご注意

パネルには上・下があります。
溝が深い(30mm)の方が上になります。
必ず上を上側にして作業を行ってください。



パネルジョイント材なし
パネル

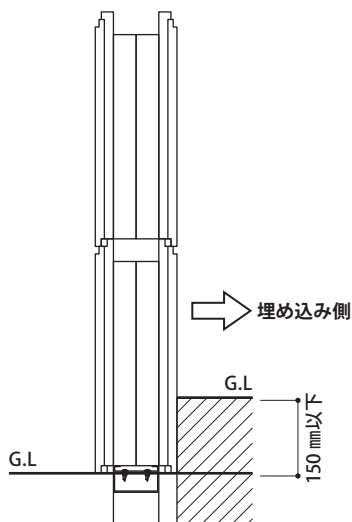
パネルジョイント材
※パネルジョイント材は
こちらのパネルに残して
ください。



片側埋込み仕様の場合

ご注意

埋込み寸法150mm以上の場合、補助柱が必要になります。スマート・Fウォール補助柱セット同梱の取付説明書を参照に施工してください。



ご注意

片側埋込み仕様(埋込み寸法150mm以下)の場合
パネル隙間埋め材の貼付けが必要となります。
(P.21参照)

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

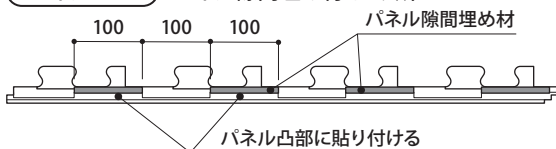
●パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け

- ①パネル隙間埋め材 (L=200mm) を半分 (100mm) にカットしてください。
- ②カットしたパネル隙間埋め材の剥離紙を剥がし、一番下に組み付けるパネルの下面凸部側面に貼り付けてください。(パネルW08には4ヶ所・パネルW04には2ヶ所)
- ③パネル隙間埋め材を貼り付けたパネルを、埋め込み側にしてパネルを組み付けてください。

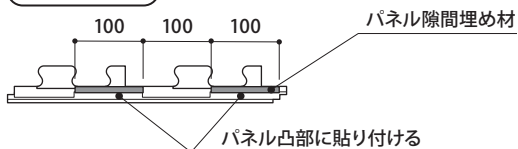
部材名	梱包名称
パネル隙間埋め材	パネル隙間埋め材セット

パネル (埋め込み側) 納まり図

パネルW08 パネル隙間埋め材は4ヶ所



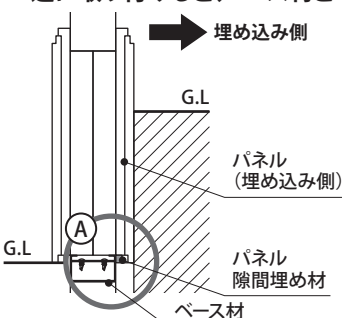
パネルW04 パネル隙間埋め材は2ヶ所



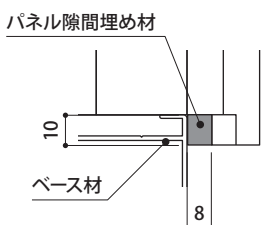
ご注意

※隙間埋め材 (10mm×8mm) には向きがあります。逆に取り付けると、ベース材と干渉して組み付けできなくなります。

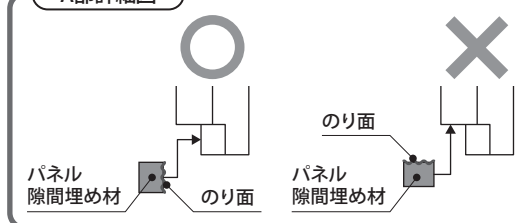
※必ず、パネル立ち上げ部にパネル隙間埋め材を貼り付けてください。



A部詳細図



A部詳細図

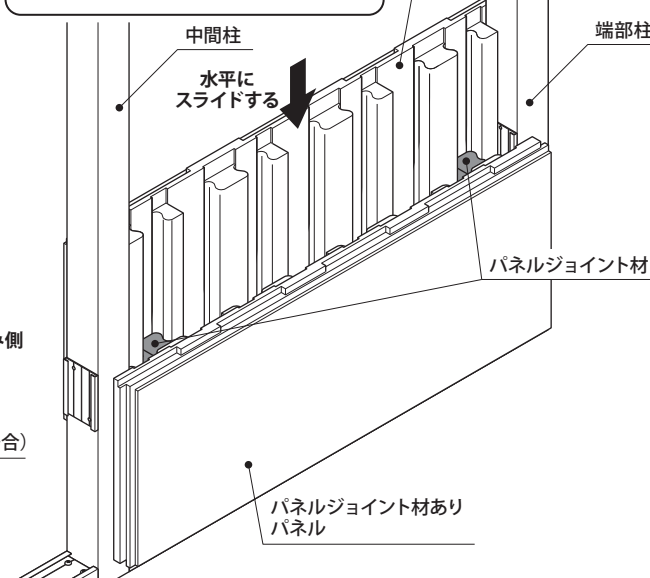
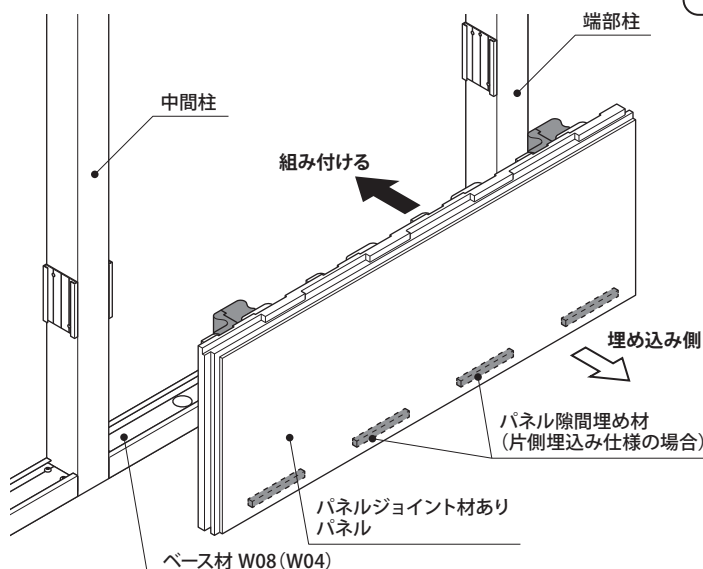


- ②パネルジョイント材ありパネルを柱と柱の間に、ベース材W08 (W04) の上に載せます。(下記納まり図参照)
(パネルジョイント材がパネルから抜けた場合は、同じ向き〈upと入った方を上〉にしてパネルの下から入れてください。上からは入りません。)

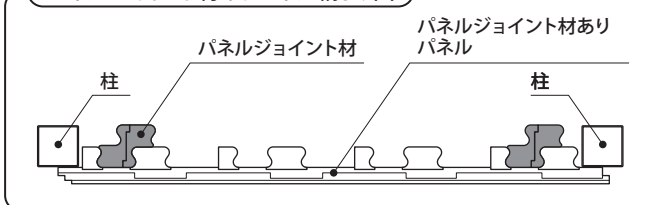
- ③先程抜いたパネルジョイント材なしパネルを、上から水平にスライドさせてパネルジョイント材に入れてください。(下記納まり図参照)

ご注意

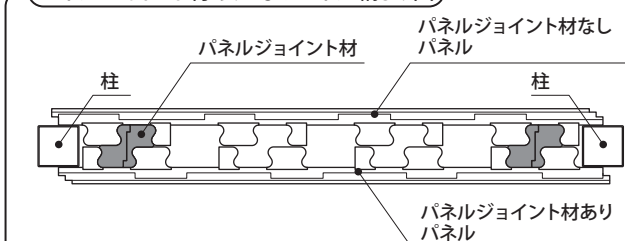
パネルの上下逆だと入りません。



パネルジョイント材ありパネル納まり図



パネルジョイント材あり・なしパネル納まり図



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

4.横棧W08 (W04) の組付

ご注意

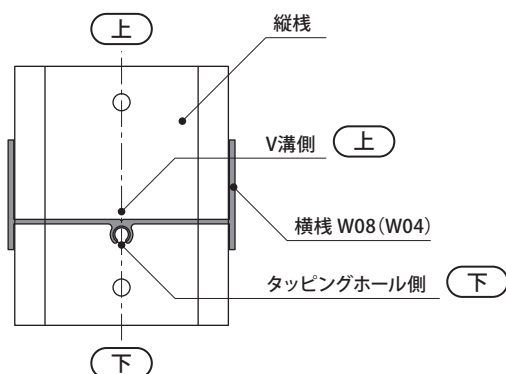
インターホン・照明を取り付ける場合は必ずP.39・40を参照し、パネルの組み付けと同時に配線を行ってください。
(パネルの組み付け後では、配線はできません。)

ご注意

横棧W08 (W04) には、横棧W08 (W04) と横棧上W08 (W04) があります。
また、それぞれに向きの上下がありますので、間違わないようにしてください。

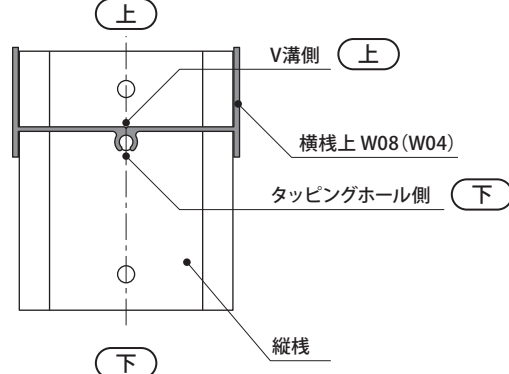
横棧W08 (W04) 縦断面図

部材名	梱包名称
横棧W08	横棧W08 (1本入) セット
横棧W04	横棧W04 (1本入) セット



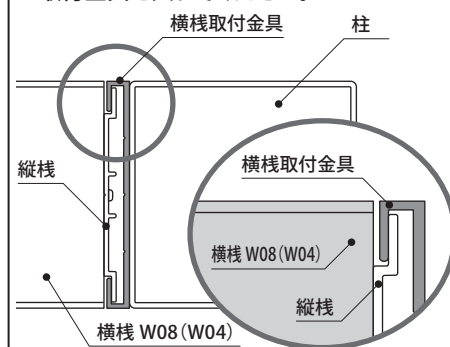
横棧上W08 (W04) 縦断面図

部材名	梱包名称
横棧上W08	A型横棧上・ベース材W08セット
横棧上W04	A型横棧上・ベース材W04セット



横棧W08 (W04)・横棧取付金具納まり図

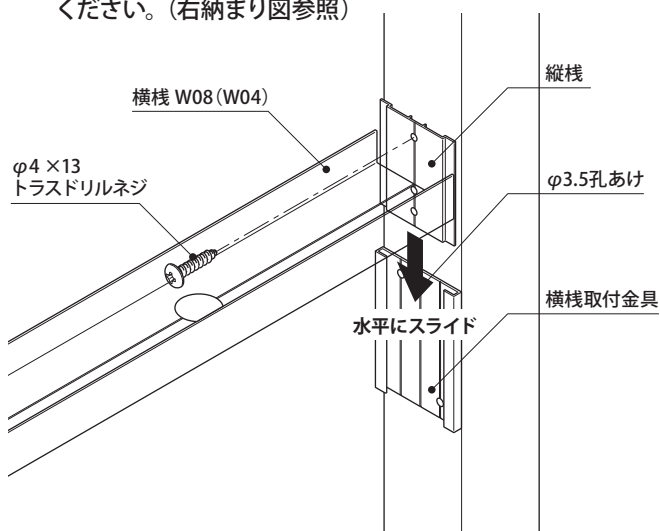
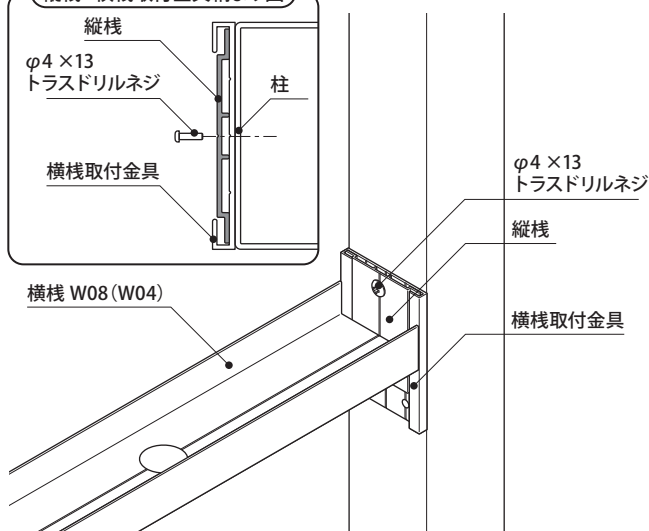
横棧W08 (W04) と縦棧の隙間に、横棧取付金具を入れてください。



①最上部以外のパネルは横棧W08 (W04) で固定します。
横棧W08 (W04) の上下を確認し柱間に上から水平に
スライドさせ、柱に付いている横棧取付金具に入れて
ください。(右納まり図参照)

②縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、
φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

縦棧・横棧取付金具納まり図



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

5.パネル2段目以降の組付

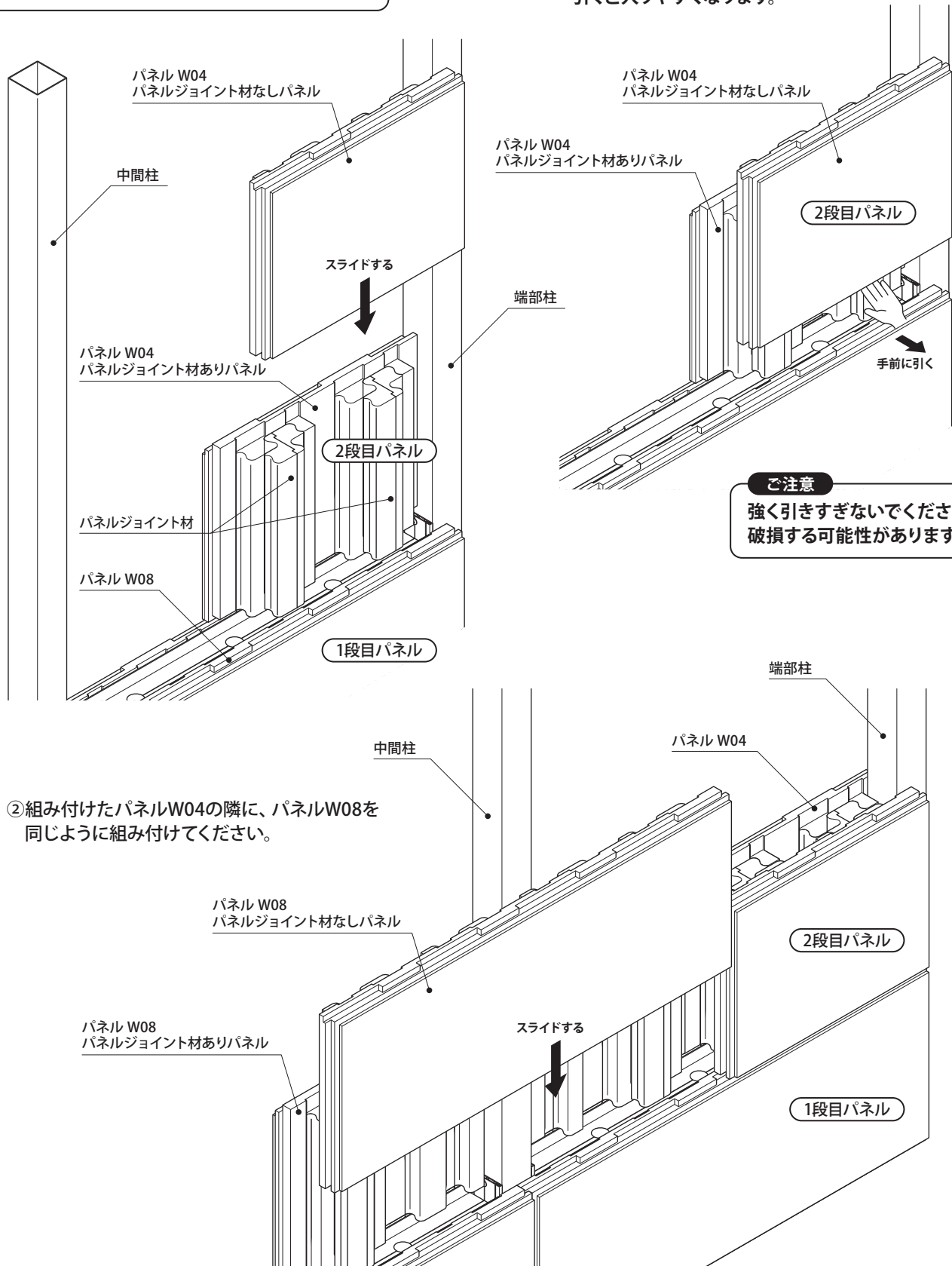
※W04パネルの場合です。W08パネルの場合も同じように組み付けてください。

- ①1段目と同じようにパネルの上下を確認し、パネルジョイントありパネルを先に手で押さえ下パネルに載せ（嵌合）、もう1つのパネルを上からスライドさせてください。

参 照

パネルは千鳥張りのため、P.10～14を参照して、パネルW04（W08）を組み付けてください。

※パネルは、上下嵌合になっています。
嵌合直前に、パネルセンター下部を少し手前に引くと入りやすくなります。



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上〉

6.コーナー部のパネルの組付

※W04パネルとW08パネルの場合も同じように組み付けてください。

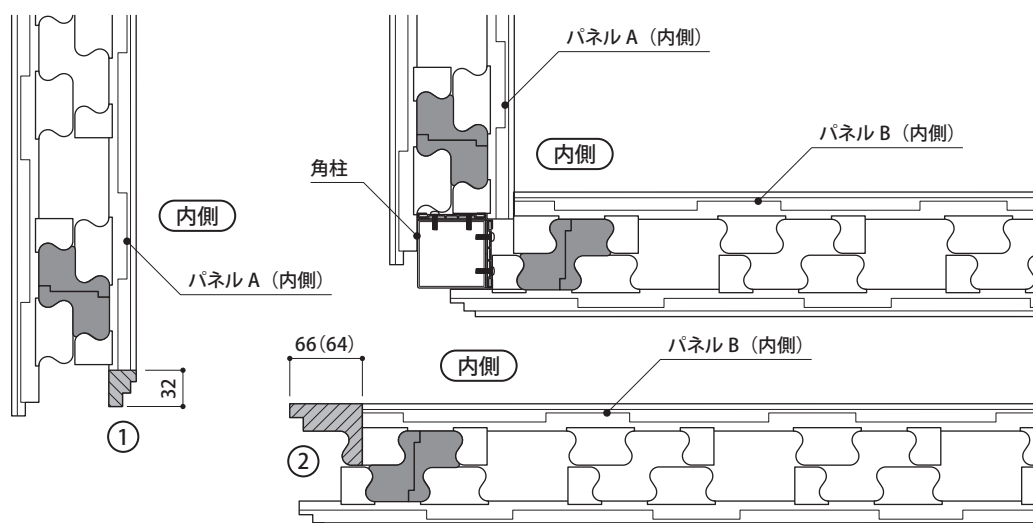
下段より順次下記方法にて、コーナー部のパネルの組み付けを行ってください。

パネルのカット以外のパネル・横棧の組み付けは同じです。

部材名	梱包名称
パネル塗装済 (目地有) W08 パネルジョイント材	パネル塗装済 (目地有) W08 (1セット入) セット
パネル塗装済 (目地有) W04 パネルジョイント材	パネル塗装済 (目地有) W04 (2セット入) セット
パネル現場仕上 (目地有・無) W08 パネルジョイント材	パネル現場仕上用 (目地有・無) W08 (1セット入) セット
パネル現場仕上 (目地有・無) W04 パネルジョイント材	パネル現場仕上用 (目地有・無) W04 (2セット入) セット

パターン1

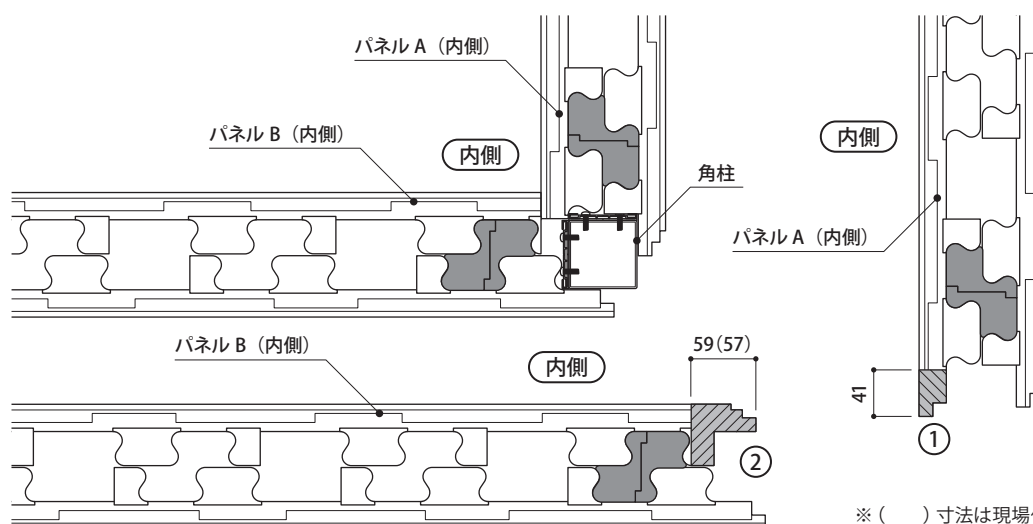
- ①先にパネルAの内側の斜線部を32mmカットして取り付けてください。
- ②次にパネルBの内側の斜線部を66 (64) mmカットして、パネルBの内側から取り付けてください。



※ () 寸法は現場仕上の場合です。

パターン2

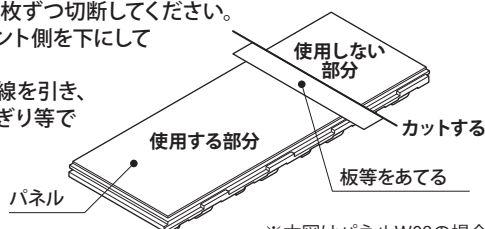
- ①先にパネルAの内側の斜線部を41mmカットして取り付けてください。
- ②次にパネルBの内側の斜線部を59 (57) mmカットして、パネルBの内側から取り付けてください。



※ () 寸法は現場仕上の場合です。

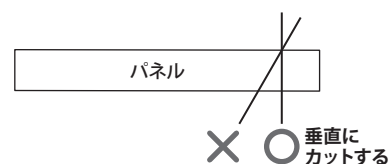
●切断方法

1. パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。
(切断する時は、パネルジョイント側を下にして置いてください。)
2. 上記にて寸法を出して野書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



※本図はパネルW08の場合です。

3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

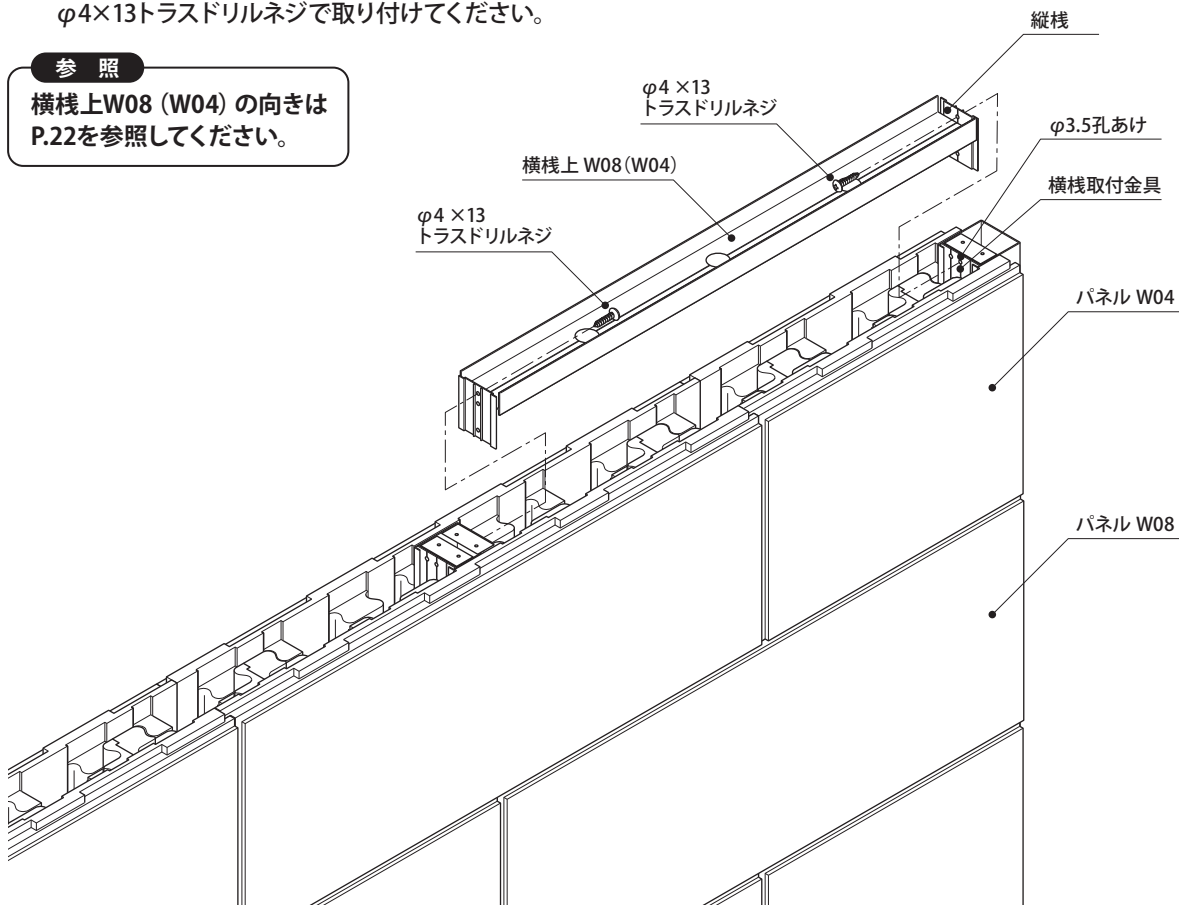
7.横棧上W08 (W04) の組付

- ①最上部のパネルは横棧上W08 (W04) で固定します。
横棧上W08 (W04) の上下を確認し柱間に上から水平にスライドさせ、
柱に付いている横棧取付金具に入れてください。
- ②縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、
φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

部材名	梱包名称
横棧上W08	A型横棧上・ベース材W08セット
横棧上W04	A型横棧上・ベース材W04セット

参 照

横棧上W08 (W04) の向きは
P.22を参照してください。



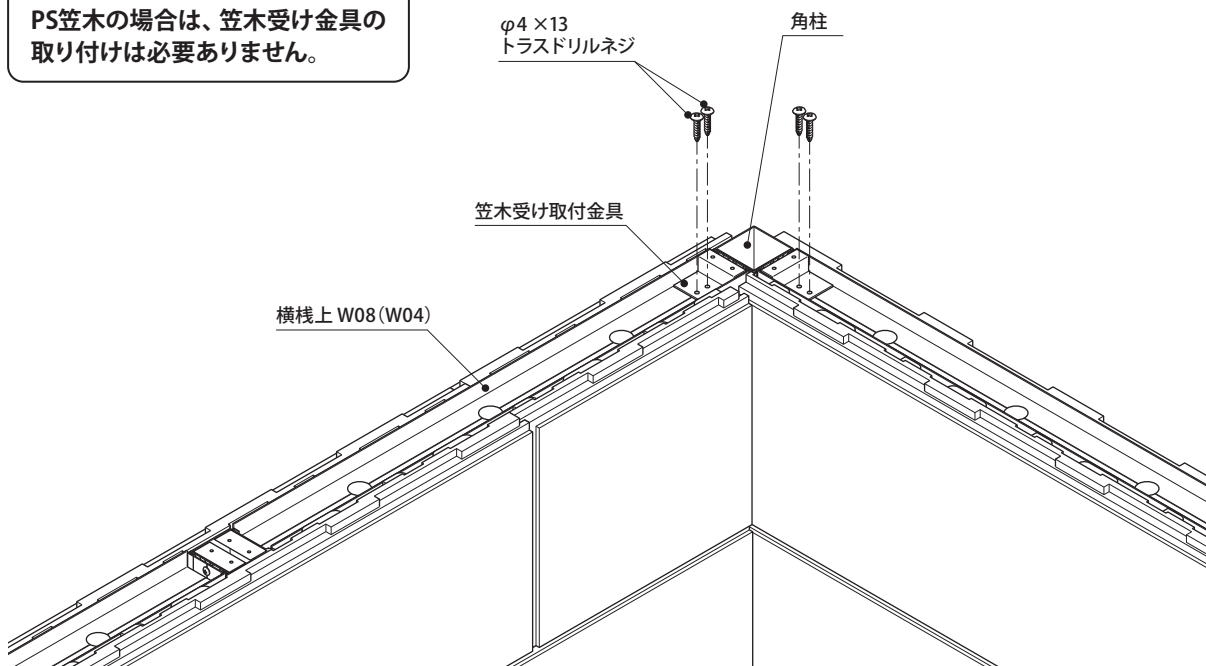
8.角柱側への笠木受け取付金具の組付

- ①横棧上W08の角柱側端部に、笠木受け取付金具を取り付けます。

部材名	梱包名称
笠木受け取付金具	A型コーナー用横棧上・ベース材W08セット

ご注意

PS笠木の場合は、笠木受け金具の
取り付けは必要ありません。



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木仕様

9.アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木受け・笠木受けS・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付

参 照

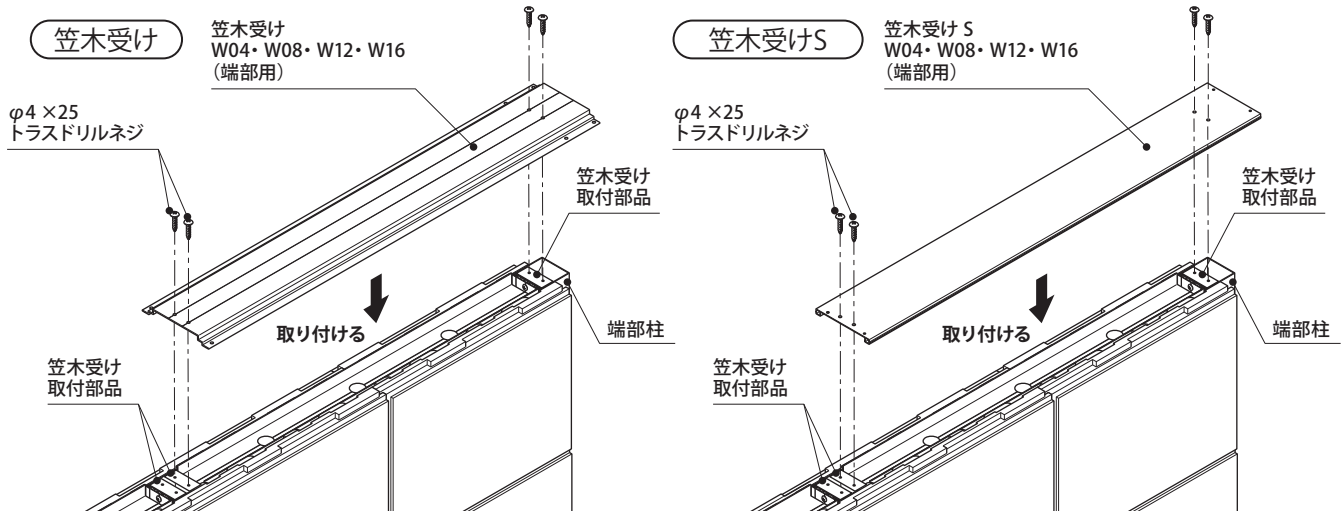
アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木受け・笠木受けSには、W04・W12（独立用）（端部用）、W08・W16（独立用）（端部用）（中間用）があり、Wサイズにより異なります。P.29を参照にて組み付けてください。

部材名	梱包名称
笠木受け	A・B・C型アルミ笠木セット
笠木受けS	A・B・C型アルミ笠木Sセット

●笠木受け・笠木受けSの組付

①P.29を参照にて各サイズ（端部用）（中間用）を組み合わせ、組み付けてください。

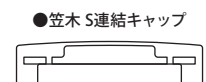
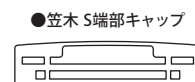
※W寸法が400・800・1200・1600の場合、アルミ笠木は各サイズ（独立用）になります。



●アルミ笠木・アルミ笠木S及び、笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付

- ①アルミ笠木・アルミ笠木SのW04・W08・W12・W16（端部用）に、笠木端部キャップ・笠木連結キャップを挿入してください。
- ②アルミ笠木の場合・・・アルミ笠木を笠木受けに載せ、笠木受けの下からφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。アルミ笠木Sの場合・・・アルミ笠木Sを笠木受けSにはめ込んでください。
- ③W04・W08・W12・W16の独立仕様の場合、両端部とも笠木端部キャップとなります。

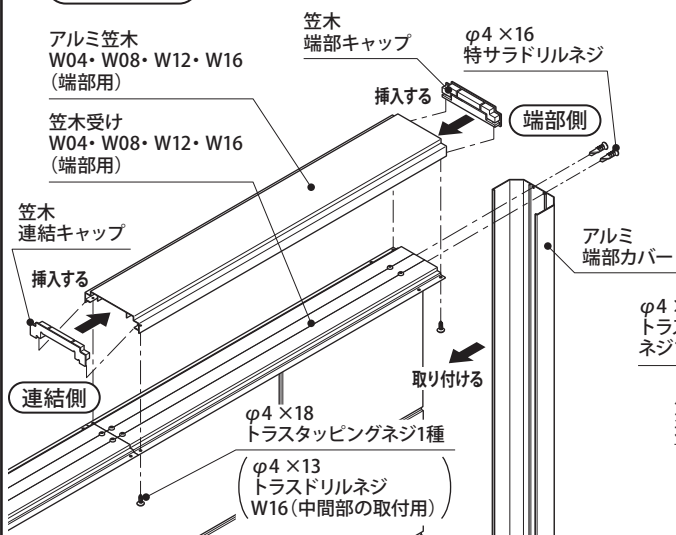
部材名	梱包名称
アルミ笠木	A・B・C型アルミ笠木セット
笠木端部キャップ・笠木連結キャップ	
アルミ笠木S	A・B・C型アルミ笠木Sセット
笠木S端部キャップ・笠木S連結キャップ	



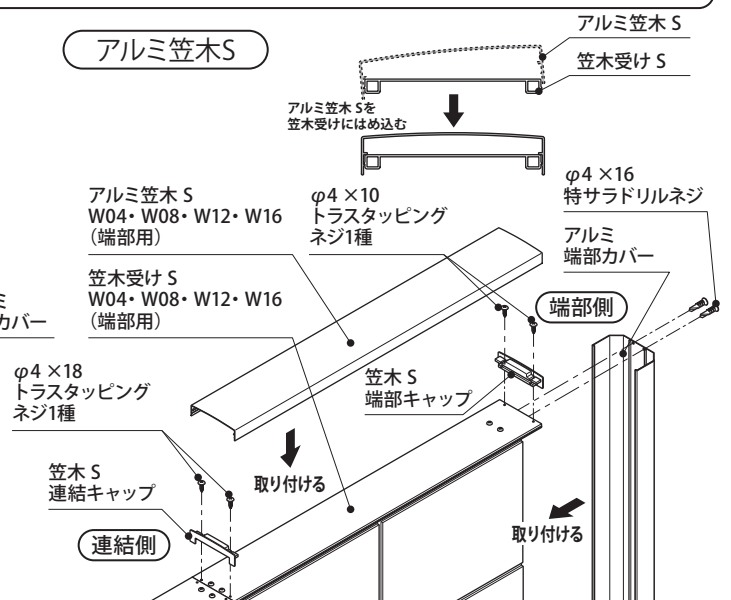
ご注意

- アルミ笠木 W12（独立用）（端部用）・W16（独立用）（端部用）（中間用）の中間部は、アルミ笠木と笠木受けを直接φ4×13トラスドリルネジでネジ止めしてください。
- アルミ笠木・アルミ笠木S（端部用）の取り付けの際にアルミ端部カバーを使用される場合、アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの取り付けの前にアルミ端部カバーを先に取り付けてください。（P.31参照）

アルミ笠木



アルミ笠木S



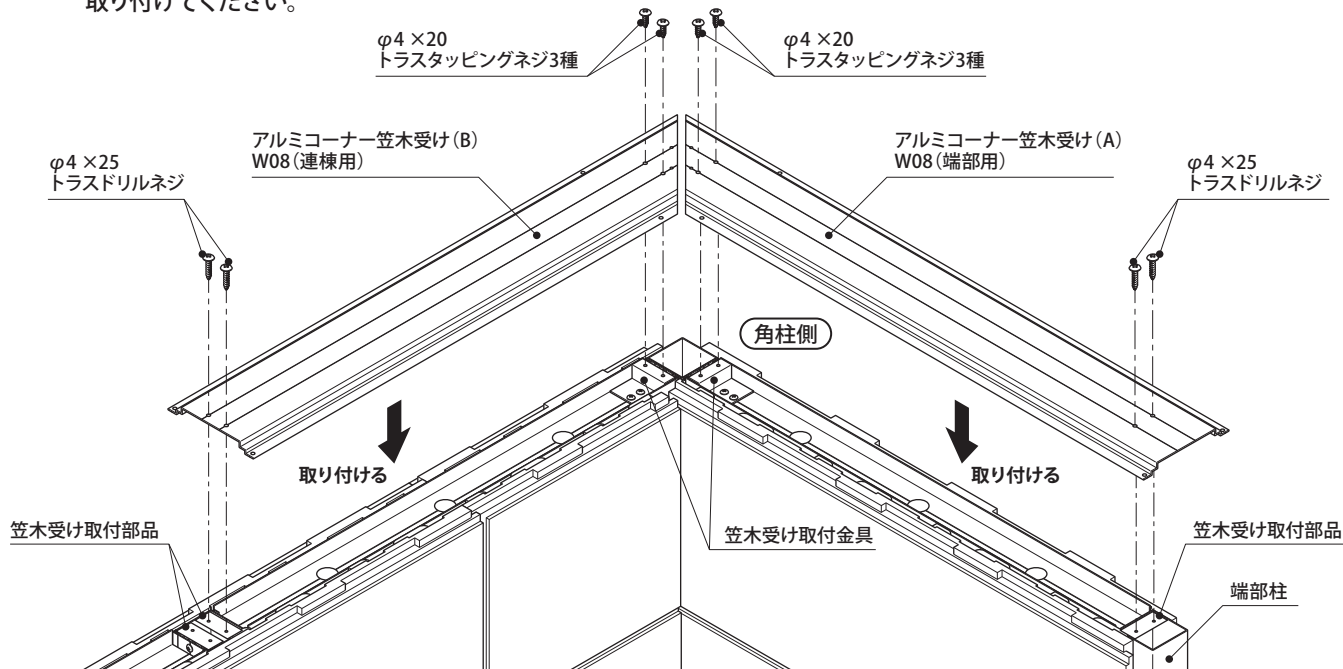
3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木仕様

10.アルミコーナー笠木・アルミコーナー笠木受け・笠木コーナー連結キャップ・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付

●アルミコーナー笠木受けの組付

- ①P.29 (コーナー用) を参照に組み付けてください。
- ②アルミコーナー笠木受け (A) ・ (B) を図のように組み付けてください。角柱側をφ4×20トラスタッピングネジ3種で笠木受け金具に連結側・端部側をφ4×25トラドリルネジで笠木取付部品に取り付けてください。

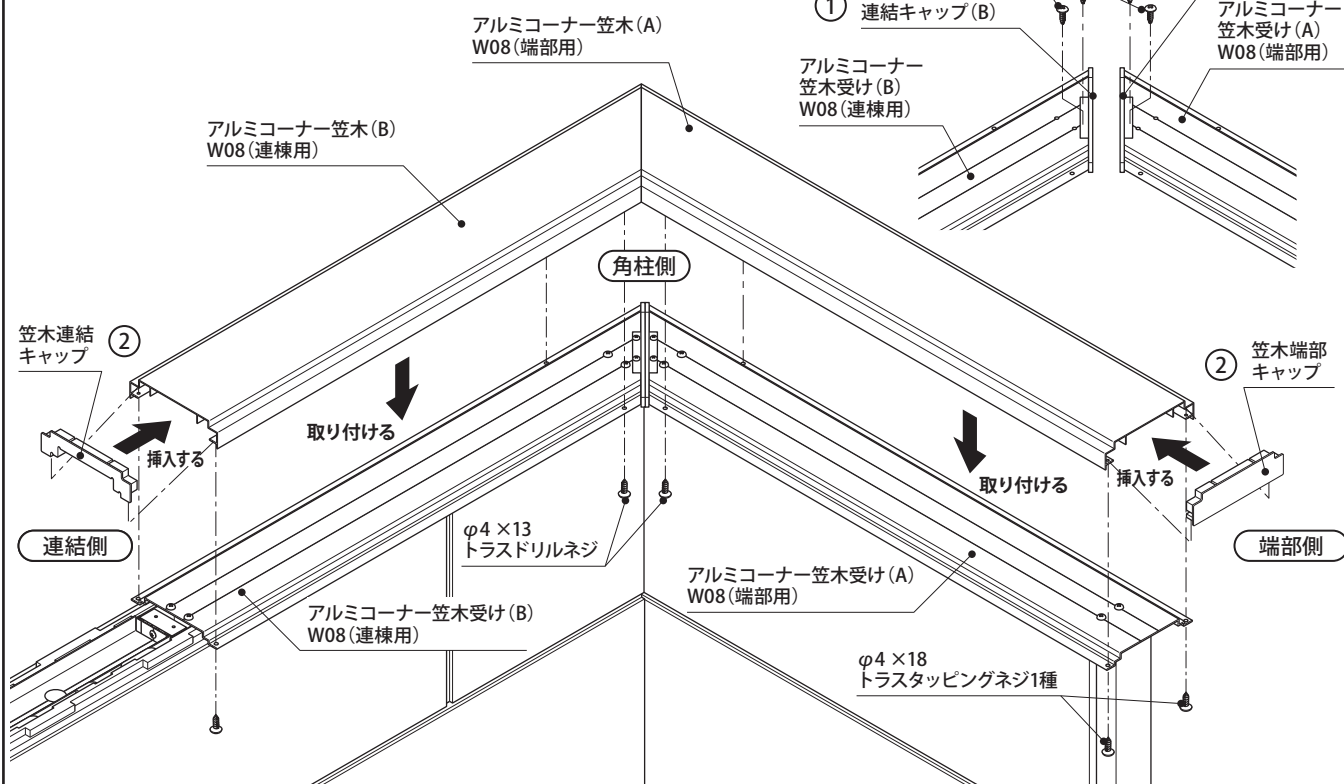
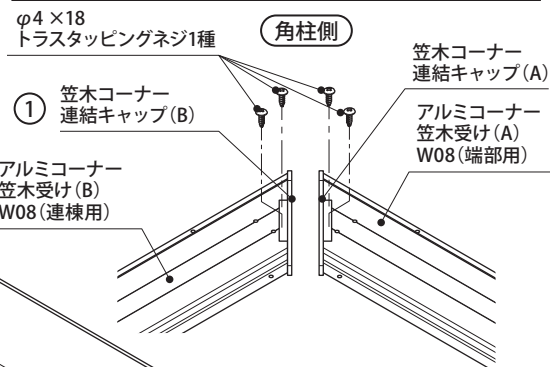
部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木受け (A) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木 (A) W08セット
アルミコーナー笠木受け (B) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木 (B) W08セット



●アルミコーナー笠木及び、笠木コーナー連結キャップ・笠木連結キャップ・笠木端部キャップの組付

- ①アルミコーナー笠木受け (A) ・ (B) の角柱側に、笠木コーナー連結キャップ (A) ・ (B) をφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。
- ②アルミコーナー笠木受け (A) ・ (B) の連結側に笠木連結キャップ、端部側に笠木端部キャップを組み付けてください。(P.26を参照)

部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木 (A) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木 (A) W08セット
笠木コーナー連結キャップ (A)	
アルミコーナー笠木 (B) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木 (B) W08セット
笠木コーナー連結キャップ (B)	

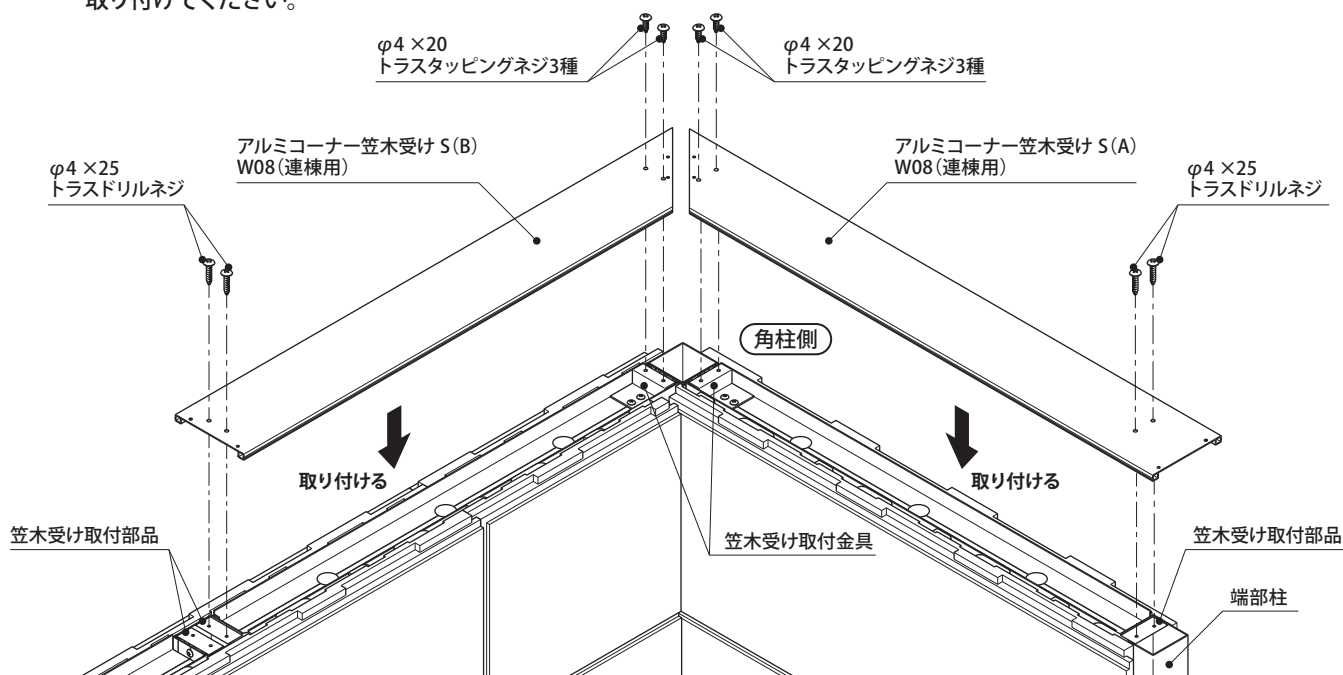


3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木仕様

●アルミコーナー笠木受けSの組付

- ①P.29 (コーナー用) を参照に組み付けてください。
- ②アルミコーナー笠木受けS (A) ・ (B) を図のように組み付けてください。角柱側をφ4×20トラスタッピングネジ3種で笠木受け金具に連結側・端部側をφ4×25トラドリルネジで笠木取付部品に取り付けてください。

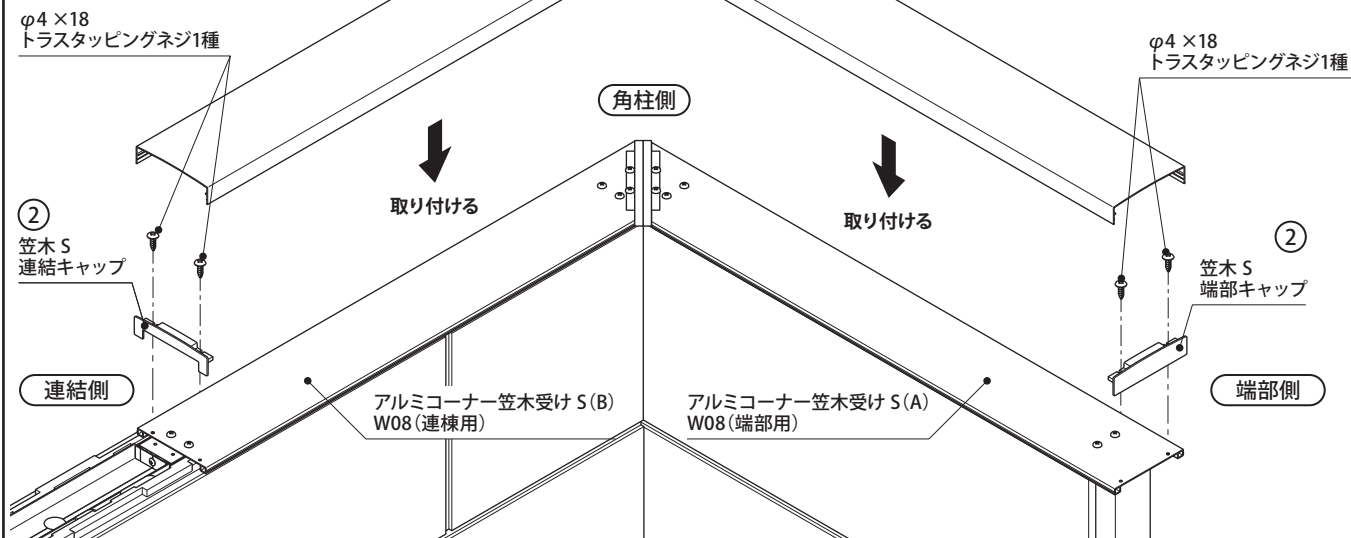
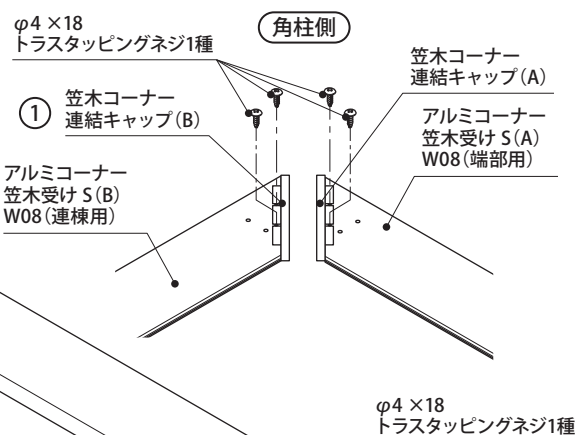
部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木受けS (A) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木S (A) W08セット
アルミコーナー笠木受けS (B) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木S (B) W08セット



●アルミコーナー笠木S及び、笠木コーナー連結キャップ・笠木S連結キャップ・笠木S端部キャップの組付

- ①アルミコーナー笠木受けS (A) ・ (B) の角柱側に、笠木コーナー連結キャップ (A) ・ (B) をφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。
- ②アルミコーナー笠木受けS (A) ・ (B) の連結側に笠木S連結キャップ、端部側に笠木S端部キャップを組み付けてください。(P.26を参照)

部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木S (A) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木S (A) W08セット
笠木コーナー連結キャップ (A)	
アルミコーナー笠木S (B) W08	A・B・C型アルミコーナー笠木S (B) W08セット
笠木コーナー連結キャップ (B)	



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木仕様

●アルミ笠木・笠木受けの種類及び連結（アルミ笠木S・笠木受けS同様）

アルミ笠木を連結する場合、W04・W12（独立用）（端部用）、W08・W16（独立用）（端部用）（中間用）を組み合わせて使用します。

①アルミ笠木・笠木受けの種類

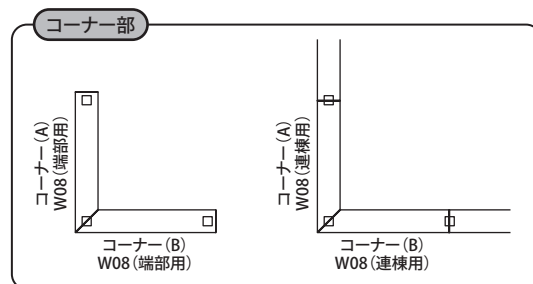
サイズ	独立用	端部用	中間用
W04	○	○	×
W08	○	○	○
W12	○	○	×
W16	○	○	○

②アルミ笠木・笠木受けの連結（A・B・C型の場合）

参 照

P.8の各部名称 アルミ笠木仕様

W400		W04 (独立用)
W800		W08 (独立用)
W1200		W12 (独立用)
W1600		W16 (独立用)
W2000		W16 (端部用)・W04 (端部用)
W2400		W16 (端部用)・W08 (端部用)
W2800		W16 (端部用)・W12 (端部用)
W3200		W16 (端部用)・W16 (端部用)
W3600		W16 (端部用)・W16 (中間用)・W04 (端部用)
W4000		W16 (端部用)・W16 (中間用)・W08 (端部用)
W4400		W16 (端部用)・W16 (中間用)・W12 (端部用)
W4800		W16 (端部用)・W16 (中間用)・W16 (端部用)
W5200		W16 (端部用)・W16 (中間用)×2・W04 (端部用)
W5600		W16 (端部用)・W16 (中間用)×2・W08 (端部用)
W6000		W16 (端部用)・W16 (中間用)×2・W12 (端部用)
W6400		W16 (端部用)・W16 (中間用)×2・W16 (端部用)
W6800		W16 (端部用)・W16 (中間用)×3・W04 (端部用)
W7200		W16 (端部用)・W16 (中間用)×3・W08 (端部用)
W7600		W16 (端部用)・W16 (中間用)×3・W12 (端部用)
W8000		W16 (端部用)・W16 (中間用)×3・W16 (端部用)

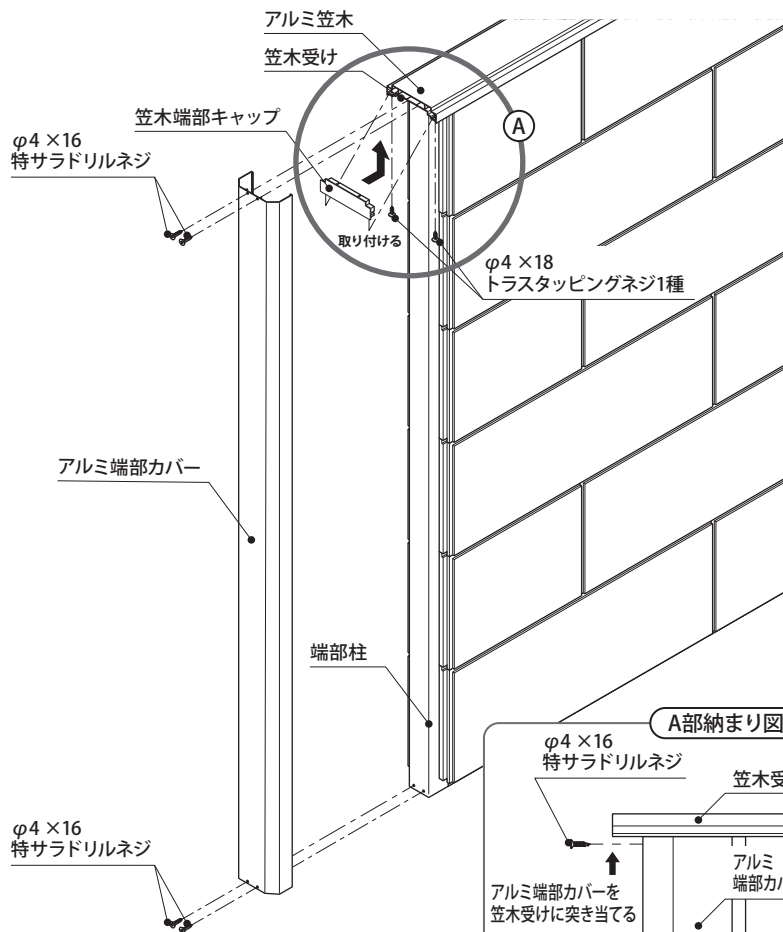


3.本体の施工〈塗装済〉アルミ端部カバー仕様

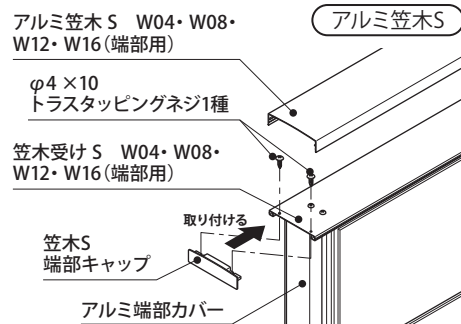
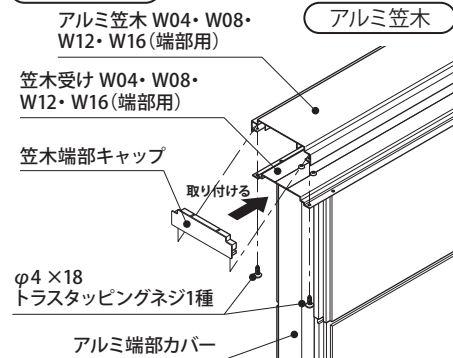
11.アルミ端部カバー・笠木端部キャップの組付 (H18以下)

- ①アルミ端部カバーを笠木受けに突き当て、アルミ端部カバーの孔をガイドにして両側の端部柱に $\phi 4 \times 16$ 特サラドリルネジで取り付けてください。
- ②アルミ端部カバーを取り付けた後、アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木受け・笠木受けSに笠木端部キャップを $\phi 4 \times 18$ トラスタッピングネジ1種で共締めしてください。
- ③W04・W08・W12・W16の独立仕様の場合、両端部とも笠木端部キャップとなります。

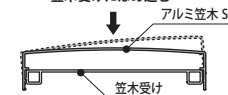
部材名	梱包名称
アルミ端部カバー	アルミ端部カバー (2枚入) セット
笠木端部キャップ	A・B・C型アルミ笠木端部カバー用セット



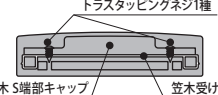
A部詳細図



●アルミ笠木Sの取り付け
アルミ笠木Sを
笠木受けにはめ込む

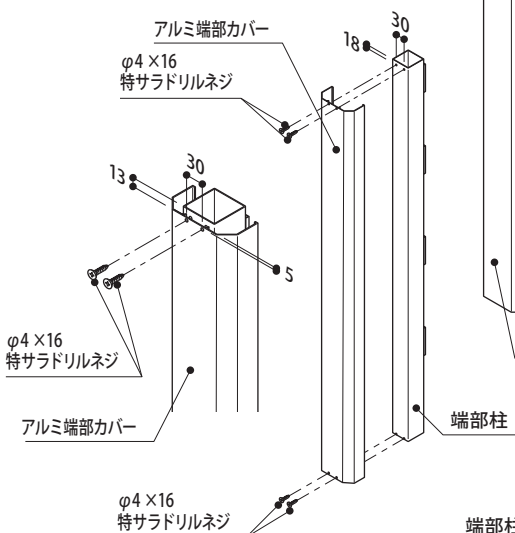


●笠木S端部キャップ
の取り付け
φ4×10
トラスタッピングネジ1種

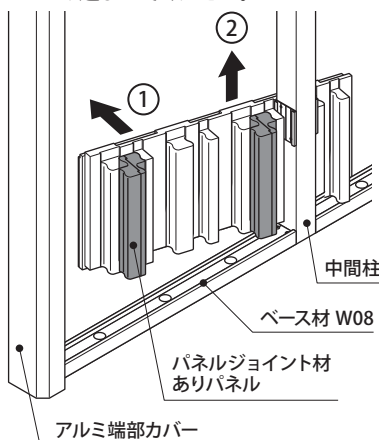


●障害物がありネジ止めできない場合

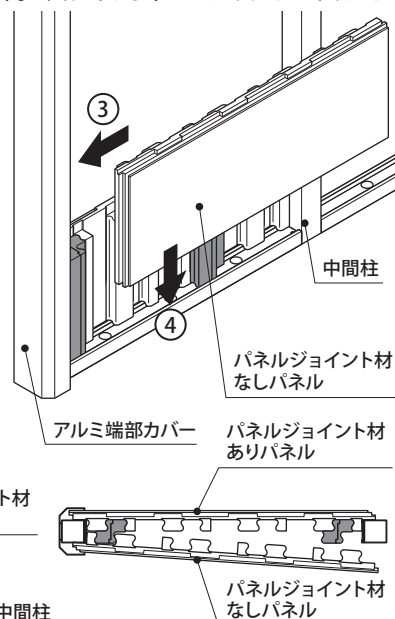
- ①柱を建て込む前に端部柱上部に下記寸法にて、 $\phi 3.5\text{mm}$ の下孔をあけアルミ端部カバーを $\phi 4 \times 16$ 特サラドリルネジで組み付けてください。また、アルミ端部カバーの下部はアルミ端部カバーの孔をガイドにして、 $\phi 4 \times 16$ 特サラドリルネジで取り付けてください。



- ②パネルジョイント材ありパネルを少し斜めに、先にアルミ端部カバーにのみ込ませてください。



- ③パネルジョイント材なしパネルを同じようにアルミ端部カバーにのみ込ませ、柱と柱の間にに入れてから下にスライドさせてください。



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様

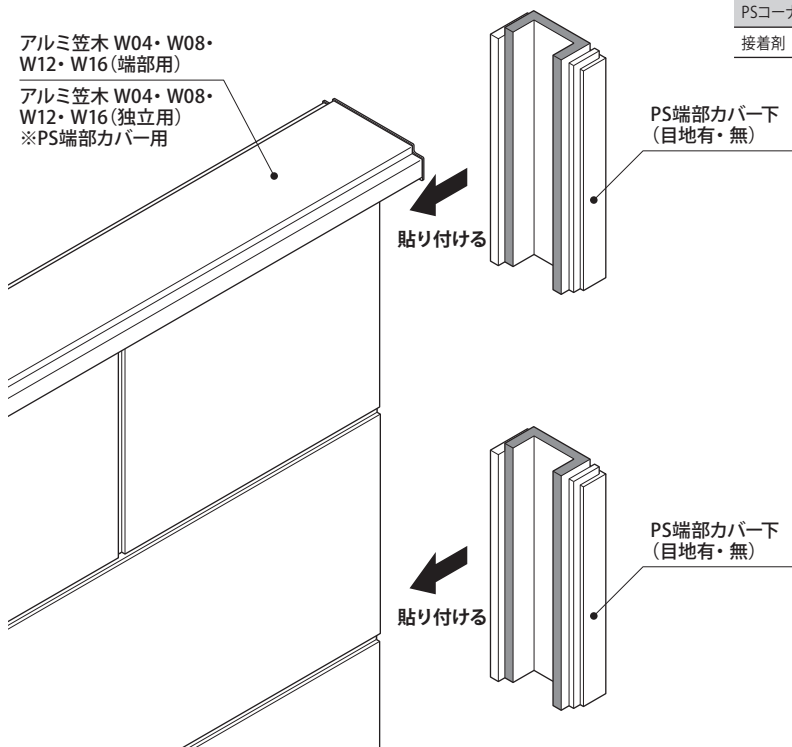
12.PS端部カバー下（目地有・無）・PSコーナーカバー下（目地有・無）の貼付け

●PS端部カバー下（目地有・無）の貼付け

- ①PS端部カバー下（目地有・無）の接合部に接着剤を塗り、パネル上面・側面に貼り付けてください。
 - ②反対側も同じように貼り付けてください。
- ※パネルと目地（目地有の場合）を合わせて貼り付けてください。

アルミ笠木 W04・W08・
W12・W16（端部用）

アルミ笠木 W04・W08・
W12・W16（独立用）
※PS端部カバー用



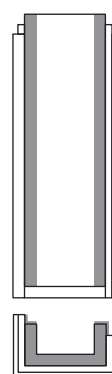
※本図は目地有の場合です。

部材名	梱包名称
PS端部カバー下（目地有）	PS端部カバー下 塗装済（目地有）（2個入）セット PS端部カバー下 現場仕上用（目地有）（2個入）セット
PS端部カバー下（目地無）	PS端部カバー下 現場仕上用（目地無）（2個入）セット
PSコーナーカバー下（目地有）	PSコーナーカバー下 塗装済（目地有）（1個入）セット PSコーナーカバー下 現場仕上用（目地有）（1個入）セット
PSコーナーカバー下（目地無）	PSコーナーカバー下 現場仕上用（目地無）（1個入）セット
接着剤	接着剤セット

●接着剤塗布場所について

同梱のヘラで接着剤を全体に薄くのばしてください。

PS端部カバー下（目地有・無）



■ 接着剤塗布面

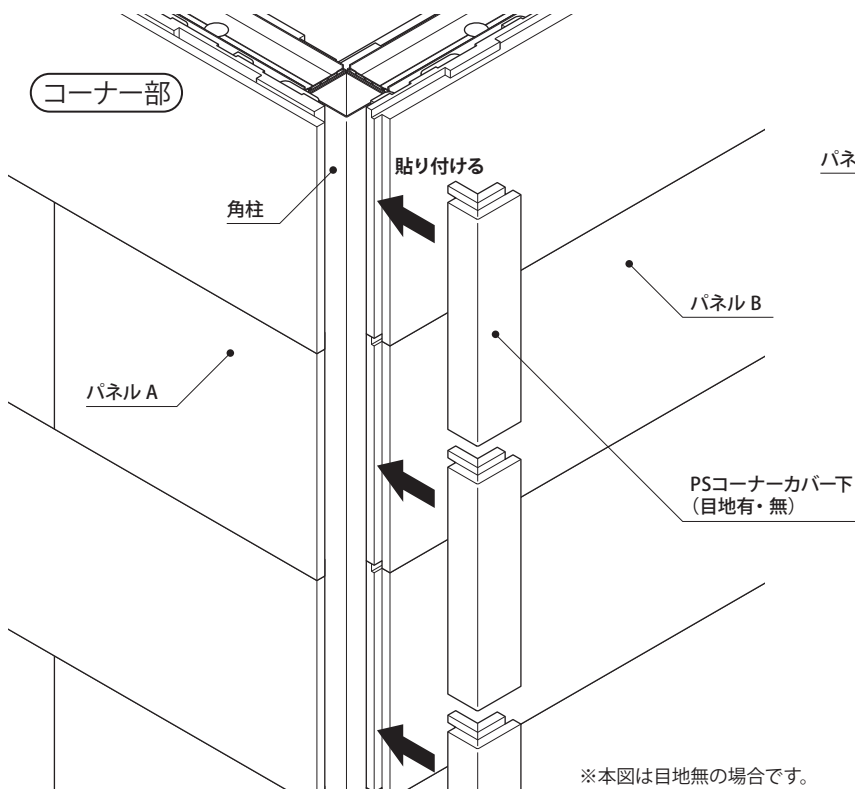
ご注意

接着剤が表面にはみ出ないように注意してください。
はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

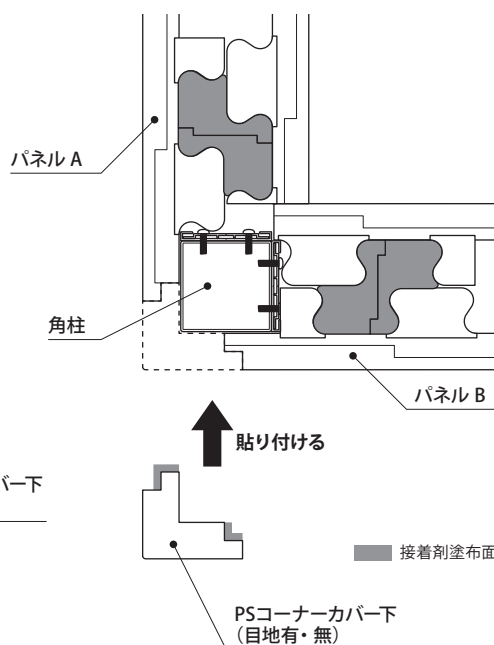
※指定接着剤以外は使用しないでください。

●PSコーナーカバー下（目地有・無）の貼付け

- ①PSコーナーカバー下（目地有・無）の接合部に接着剤を塗り、パネル側面に貼り付けてください。
- ※パネルと目地（目地有の場合）を合わせて貼り付けてください。



※本図は目地無の場合です。



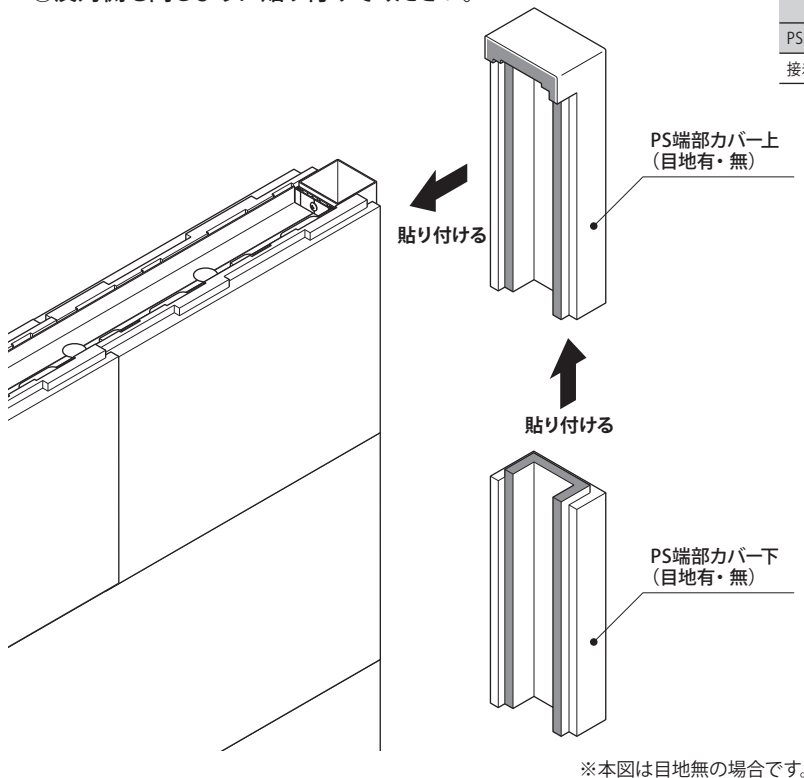
■ 接着剤塗布面

PSコーナーカバー下
（目地有・無）

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

13.PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー下(目地有・無)の貼付け

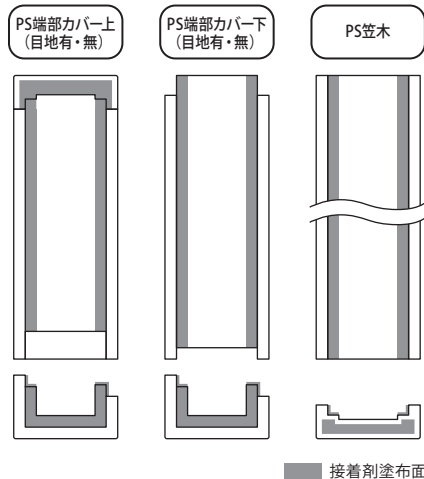
- ①PS端部カバー上(目地有・無)の接合部に接着剤を塗り、パネル上面・側面に貼り付けてください。
- ②PS端部カバー下(目地有・無)に接着剤を塗り、PS端部カバー上(目地有・無)の下に貼り付けてください。
- ③反対側も同じように貼り付けてください。



部材名	梱包名称
PS端部カバー上(目地有)	PS端部カバー上 塗装済(目地有) (2個入) セット
PS端部カバー上(目地有)	PS端部カバー上 現場仕上用(目地有) (2個入) セット
PS端部カバー上(目地無)	PS端部カバー上 現場仕上用(目地無) (2個入) セット
PS端部カバー下(目地有)	PS端部カバー下 塗装済(目地有) (2個入) セット
PS端部カバー下(目地有)	PS端部カバー下 現場仕上用(目地有) (2個入) セット
PS端部カバー下(目地無)	PS端部カバー下 現場仕上用(目地無) (2個入) セット
接着剤	接着剤セット

●接着剤塗布場所について

同梱のヘラで接着剤を全体に薄くのばしてください。



ご注意

接着剤が表面にはみ出ないように注意してください。
はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

※指定接着剤以外は使用しないでください。

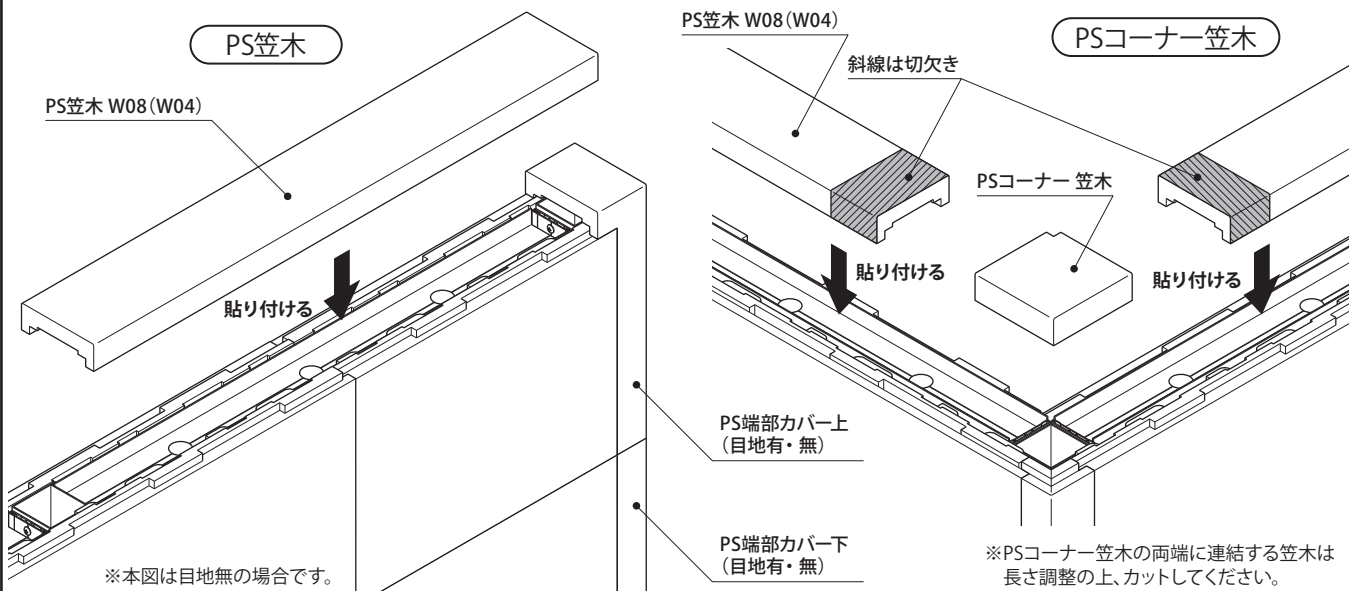
14.PS笠木W08 (W04)・PSコーナー笠木の貼付け

- ①PS笠木W08 (W04)・PSコーナー笠木に接着剤を塗り、パネルの上に貼り付けてください。

ご注意

PS笠木は、納まり上寸法が短かめに設定されています。
片側から突き合わせて貼り付けた場合、最後(反対側)の隙間が大きくなる可能性があります。接着剤を塗る前にPS笠木をパネルの上に置いて、隙間が均等になるように位置決めしてから貼り付けてください。

部材名	梱包名称
PS笠木W08	PS笠木 塗装済W08セット
PS笠木W08	PS笠木 現場仕上用W08セット
PS笠木W04	PS笠木 塗装済W04セット
PS笠木W04	PS笠木 現場仕上用W04セット
PSコーナー笠木	PSコーナー笠木 塗装済セット
PSコーナー笠木	PSコーナー笠木 現場仕上用セット



3.本体の施工〈現場仕上〉

15. 目地テープの貼付け（目地無の場合）

パネルW08（W04）・PS笠木W08（W04）・PS端部カバー上・PS端部カバー下の接合部に目地テープを貼り付けてください。

※現場仕上を塗装する場合、柱に塗料がつかないように養生してください。

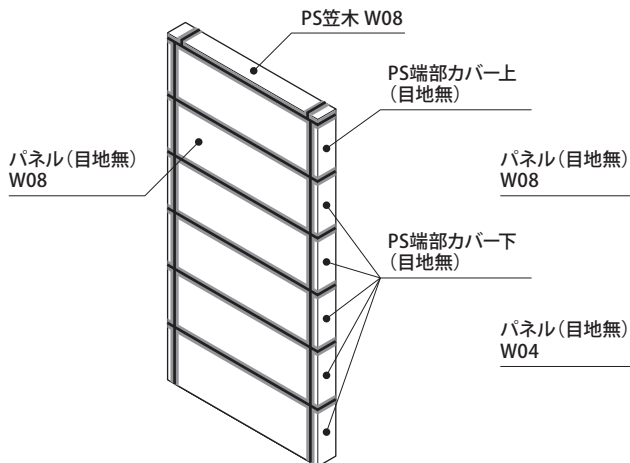
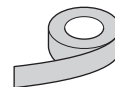
又、目地テープの段差が出ないように2度塗りしてください。

（1度塗りですと乾燥後に、目地テープの段差が出る場合があります。）

部材名	梱包名称
目地テープ	目地テープセット

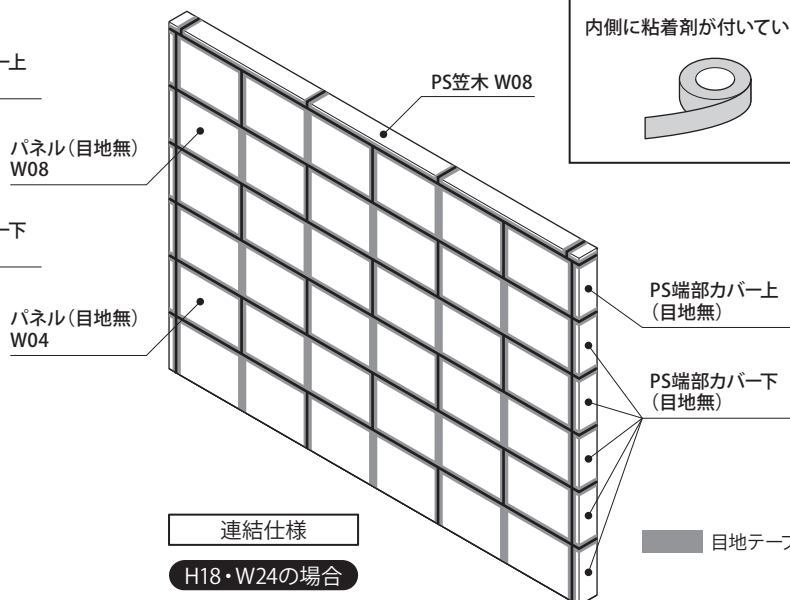
目地テープ

内側に粘着剤が付いています。



独立仕様

H18・W08の場合



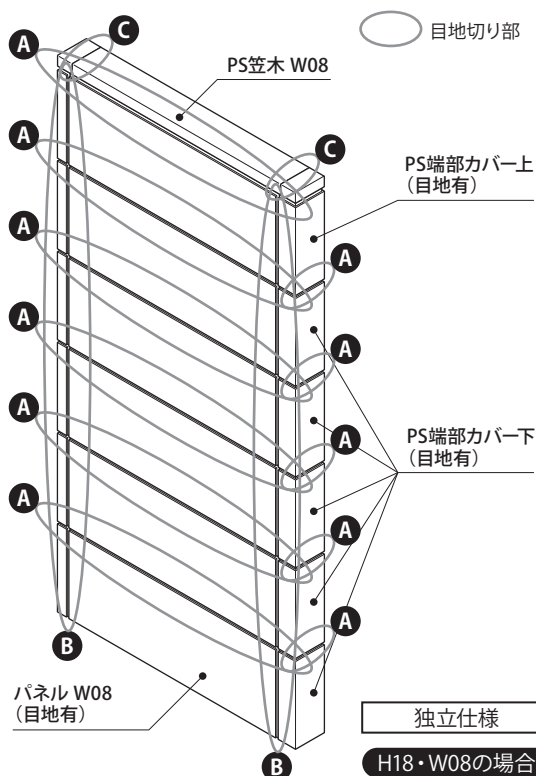
連結仕様

H18・W24の場合

目地テープ

16. 目地切り（目地有の場合）

目地有の場合は目地テープなしで塗装し、塗装後、パネルW08（W04）・PS笠木W08（W04）・PS端部カバー上・PS端部カバー下の接合部は必ずカッター等で目地切りを行ってください。接合部が塗料で埋まった状態のままですと、割れの原因となります。

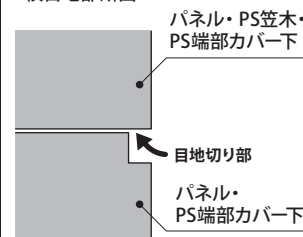


独立仕様

H18・W08の場合

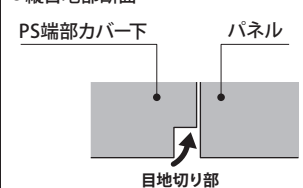
A部（表・裏）

●横目地部断面



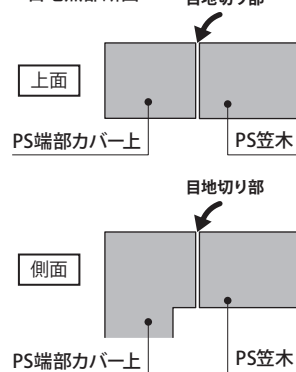
B部（表・裏）

●縦目地部断面



C部

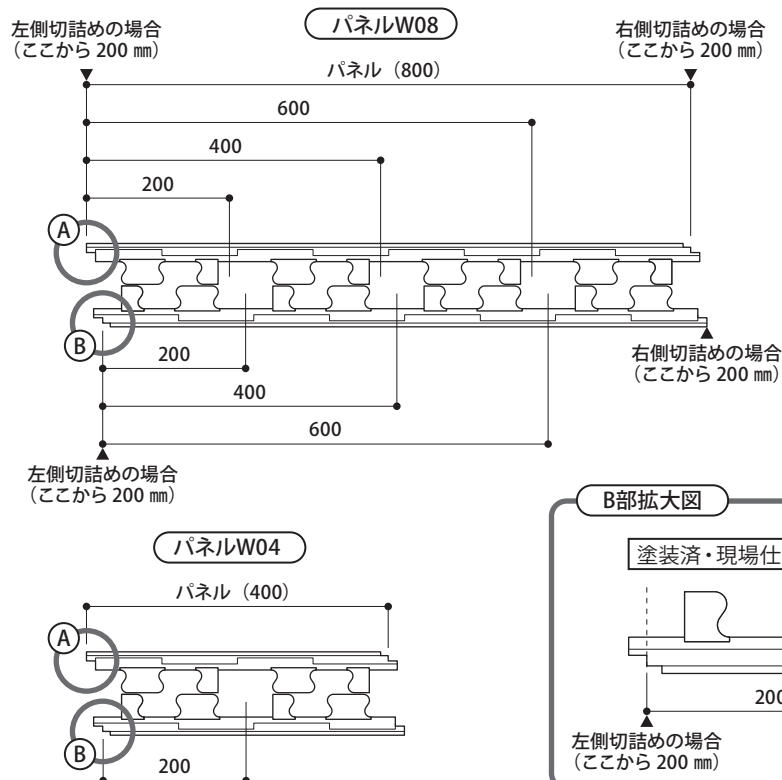
●目地無部断面



4.現場切詰め（間口）〈塗装済・現場仕上共通〉

1.パネル（W04・W08）の切詰め

①パネルの形状の関係で200mmピッチでの切詰めになります。（下記参照）



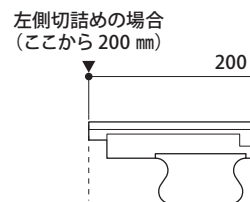
ご注意

高さ方向の切詰めはできません。

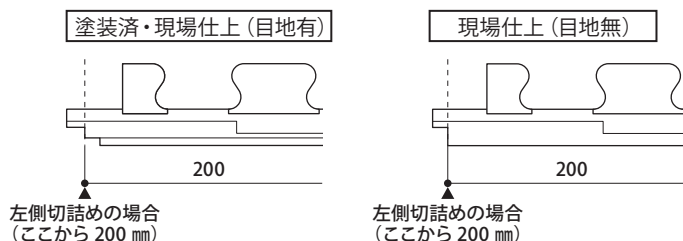
ご注意

カットラインが違いますので、2枚重ねて切詰めないでください。

A部拡大図

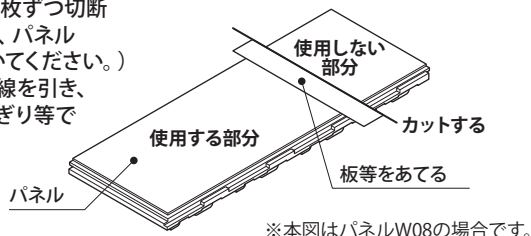


B部拡大図



●切断方法

1. パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。（切断する時は、パネルジョイント材側を下にして置いてください。）
2. 上記にて寸法を出して野書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



※本図はパネルW08の場合です。

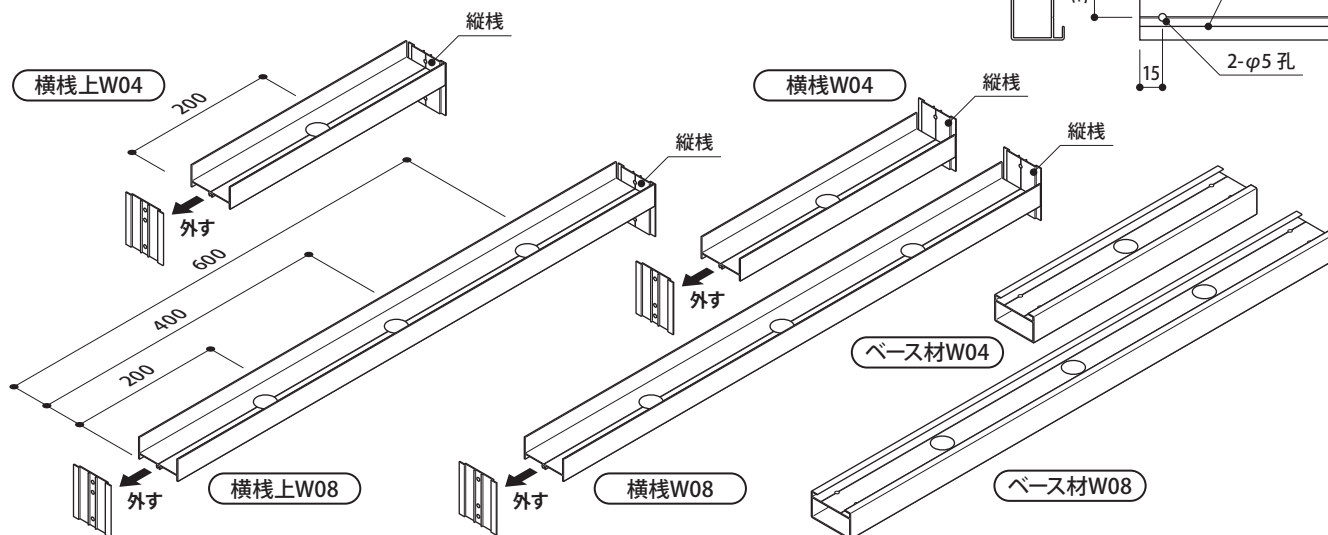
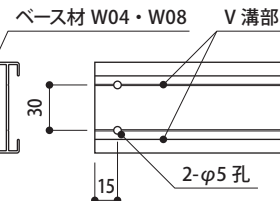
3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。現場仕上仕様の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができてしまう場合、接着できない場合があります。



2.横桟上（W04・W08）・横桟（W04・W08）・ベース材（W04・W08）の切詰め

①横桟（W04・W08）と横桟上（W04・W08）は縦桟を外してカットしてください。カット後、同じ向きでタッピングホールにネジ止めになります。

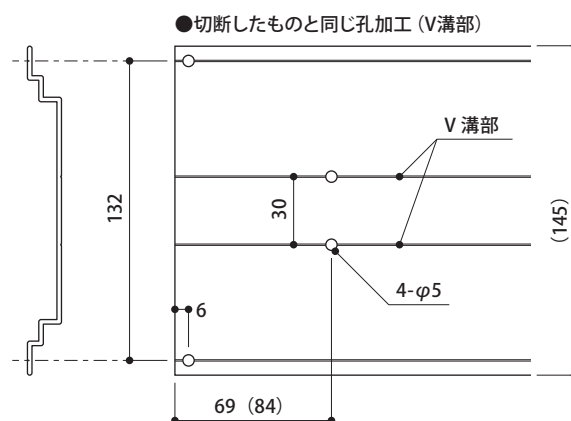
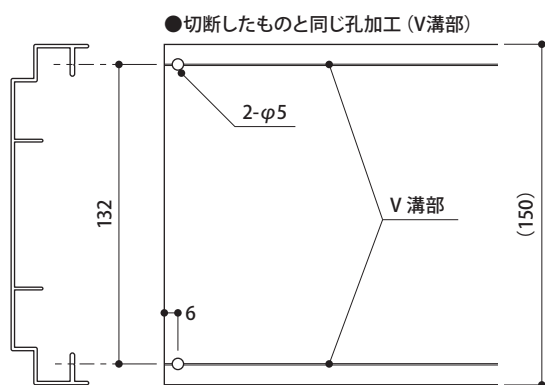
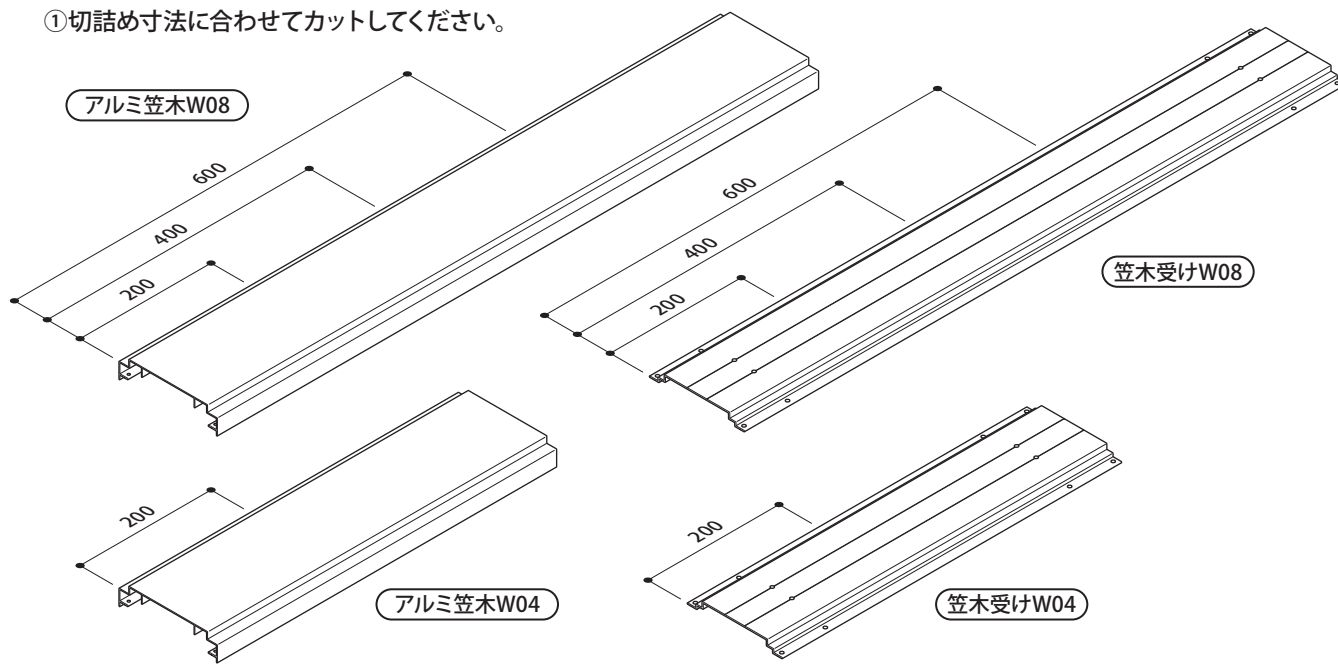
②ベース材（W04・W08）はカット後、端部から15mmのところV溝部2ヶ所にφ5孔加工してください。



4.現場切詰め（間口）〈塗装済・現場仕上共通〉

3.アルミ笠木（W04・W08・W12・W16）・笠木受け（W04・W08・W12・W16）の切詰め

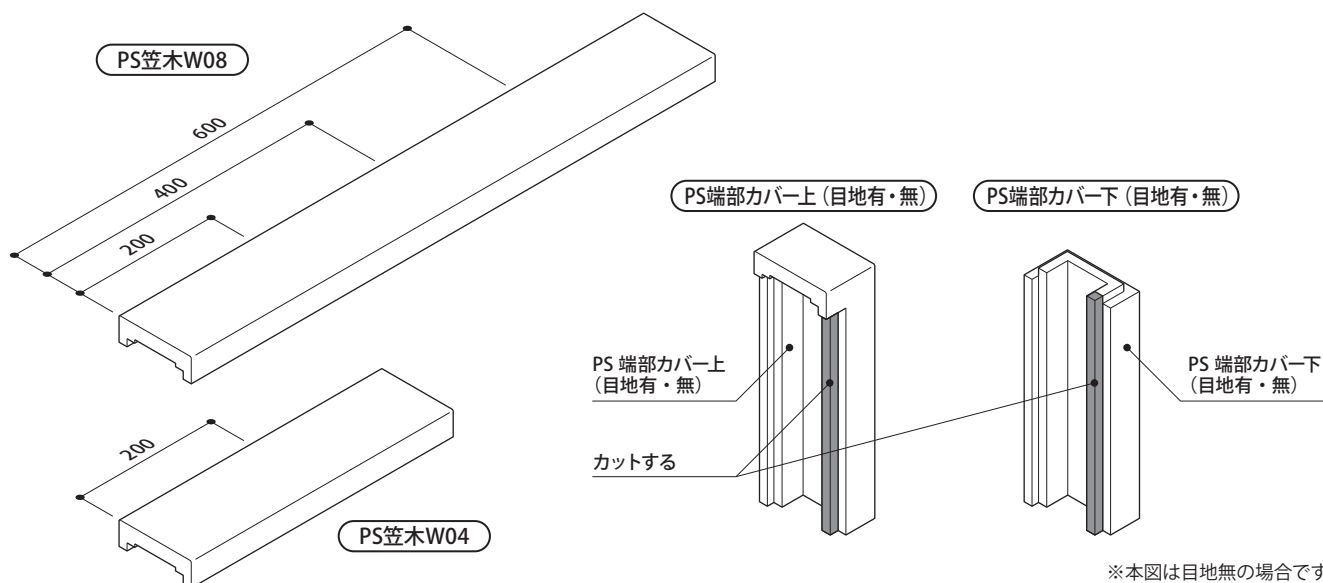
①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



※（ ）寸法はPS端部カバーの場合です。

4.PS笠木（W04・W08）の切詰め及び、PS端部カバー上（目地有・無）・PS端部カバー下（目地有・無）の加工

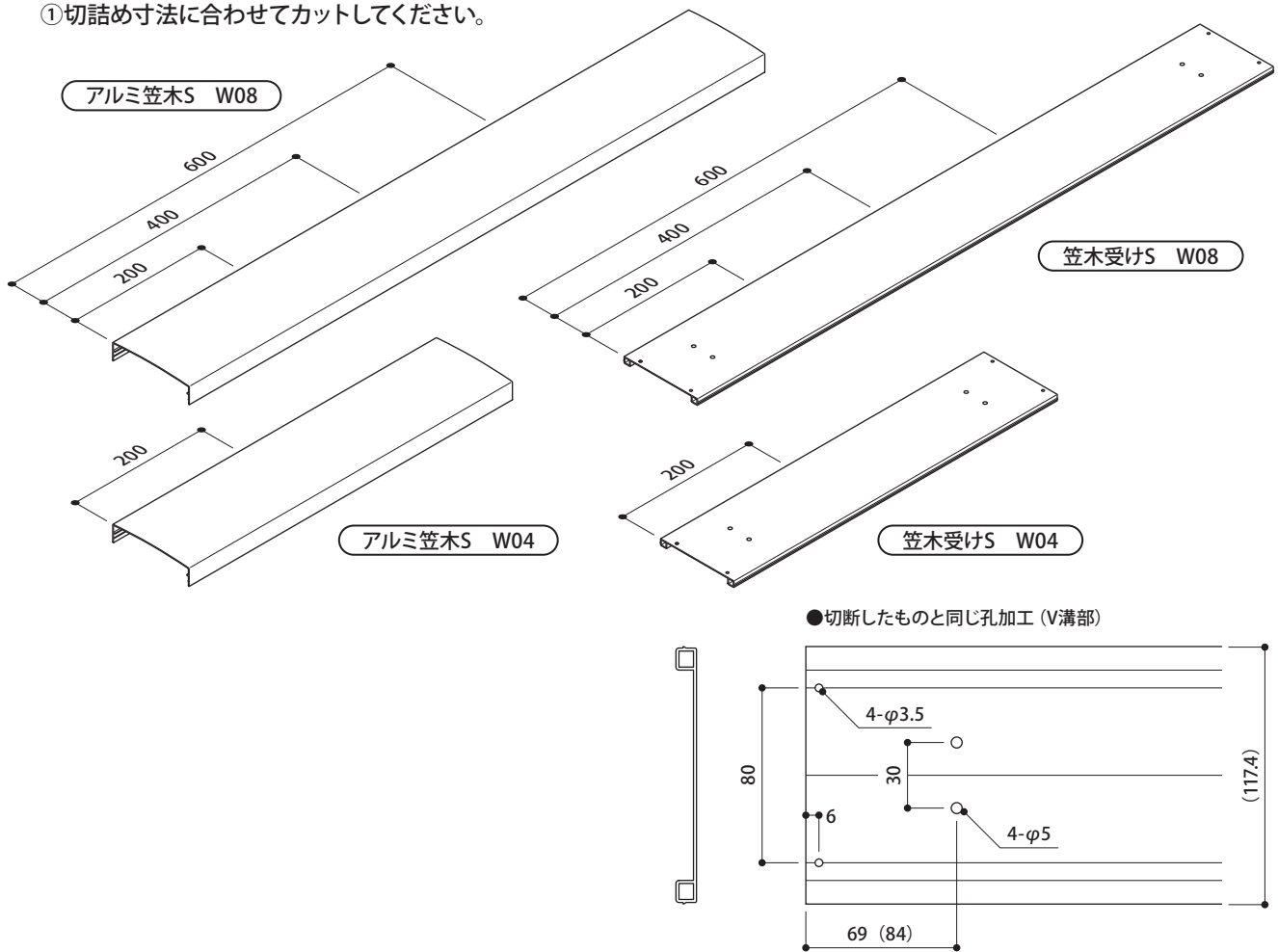
①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



4.現場切詰め（間口）〈塗装済・現場仕上共通〉

5.アルミ笠木S（W04・W08・W12・W16）・笠木受けS（W04・W08・W12・W16）の切詰め

①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



●切断したものと同一孔加工（V溝部）

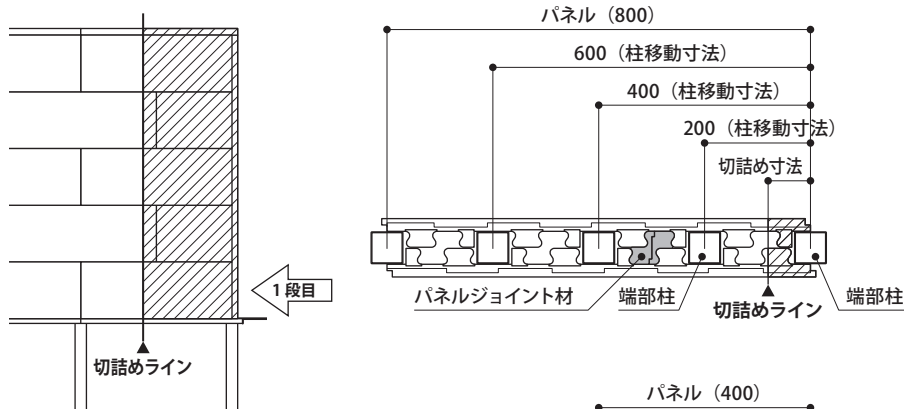
※（ ）寸法はPS端部カバーの場合です。

4.現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場仕上〉

1.パネル（W04・W08）の切詰め

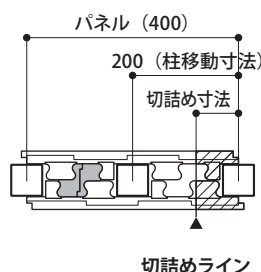
ご注意

パネルの切詰めは下図と表を参考に行ってください。パネルの1段目には切詰め寸法に制限があります。切詰め寸法が制限を超える場合は、最初のパネルを800から400、400から800のパネルに組み替えてください。



■パネル（800）切詰め条件

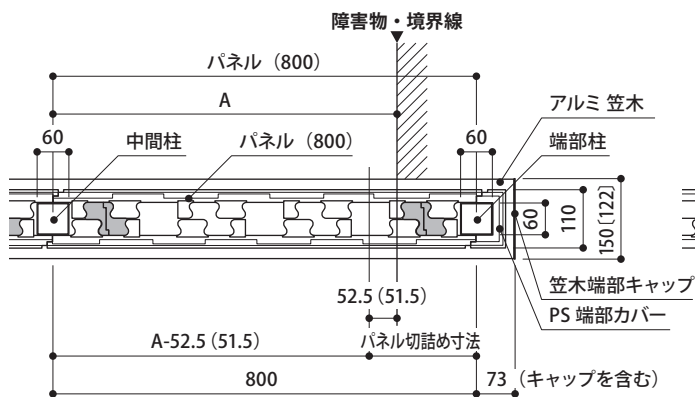
パネル切詰め寸法	柱移動寸法
0~179 mm	200 mm
180~379 mm	400 mm
380~579 mm	600 mm
580 mm以上	1段目は切詰め不可



■パネル（400）切詰め条件

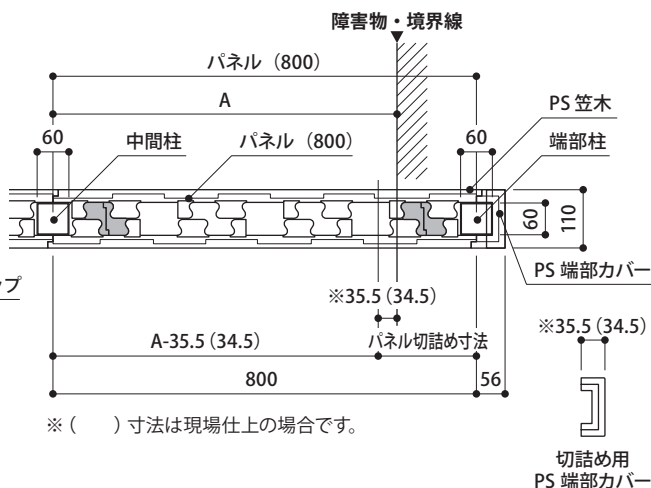
パネル切詰め寸法	柱移動寸法
0~179 mm	200 mm
180 mm以上	1段目は切詰め不可

アルミ笠木・PS端部カバーの場合



※（ ）寸法は現場仕上の場合です。

PS笠木・PS端部カバーの場合

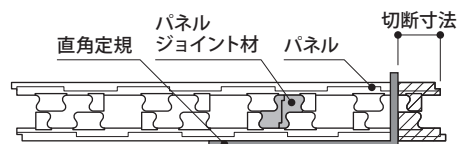


※（ ）寸法は現場仕上の場合です。

切詰め用
PS 端部カバー

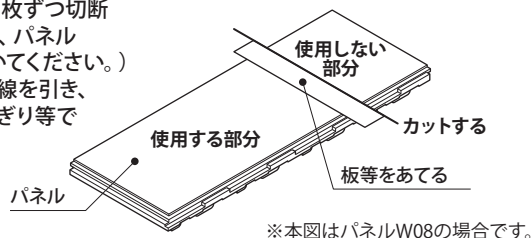
4.現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場仕上〉

- ①パネルをカットする前に、右図のようにパネルジョイント材をずらし、パネルを組んで切断位置を直角定規等でマーキングしてください。

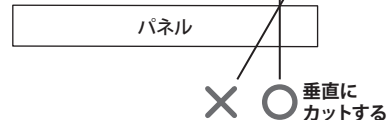


●切断方法

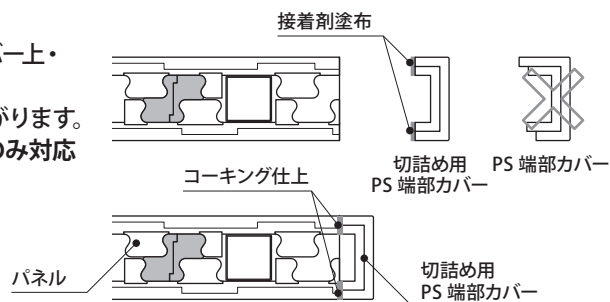
1. パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。（切断する時は、パネルジョイント材側を下にして置いてください。）
2. 上記にて寸法を出して罫書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。
現場仕上仕様の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりうまく接着できない場合があります。

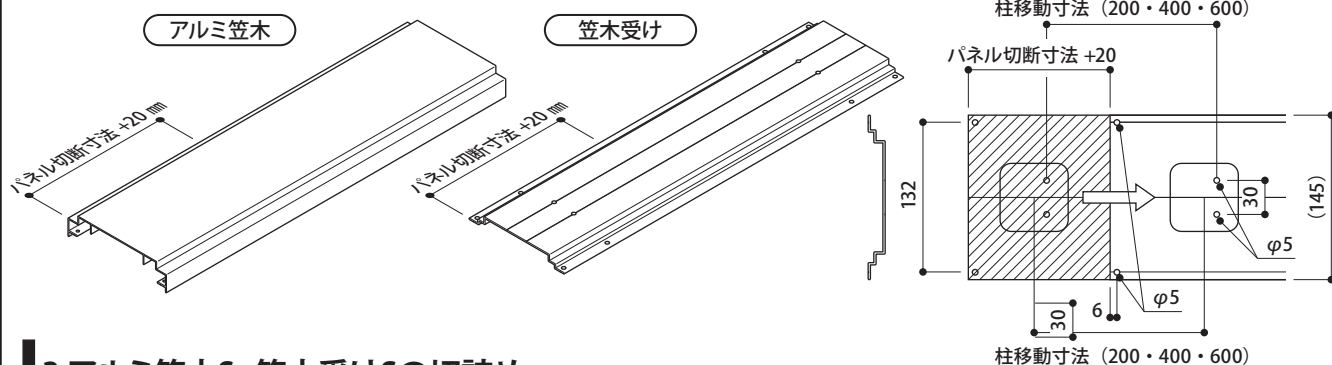


- ②パネルの切断した面にプライマーを塗布し、切詰め用PS端部カバー上・下を接着剤で貼り付けてください。
最後にパネルと同系色コーキング材で仕上げるときれいに仕上がります。
※パネル（フリー）の切詰めには、切詰め用PS端部カバー上・下のみ対応可能です。アルミ端部カバーの設定はありません。



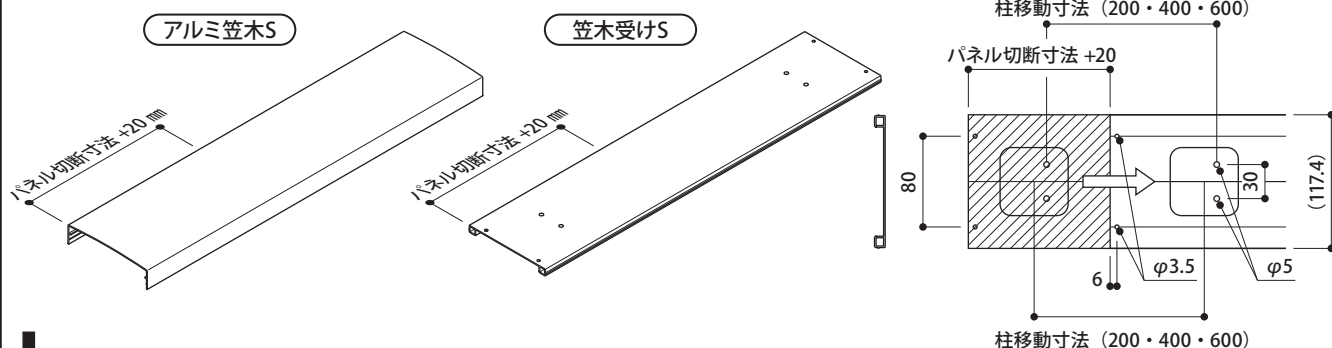
2.アルミ笠木・笠木受けの切詰め

- ①パネル切詰め寸法 +20mmでカットしてください。



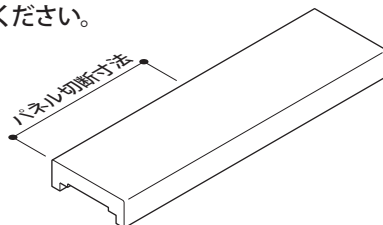
3.アルミ笠木S・笠木受けSの切詰め

- ①パネル切詰め寸法 +20mmでカットしてください。



4.PS笠木の切詰め

- ①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



5.照明・インターホンの配線及び取付〈塗装済・現場仕上共通〉

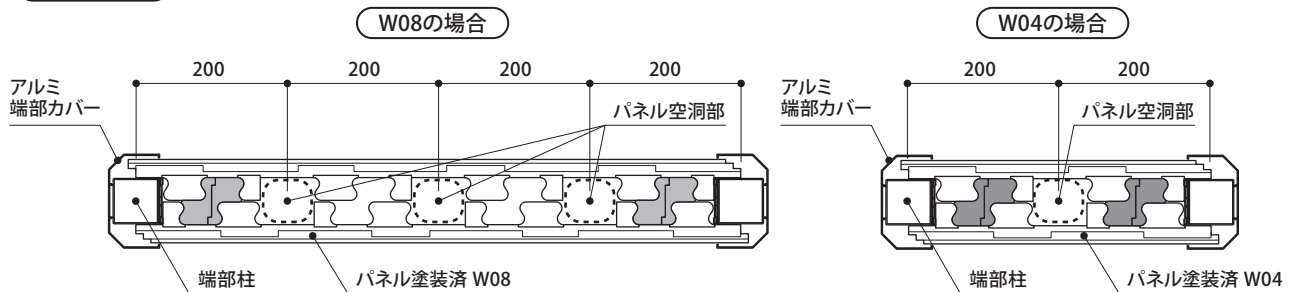
ご注意

配線は本体組み付け時に同時に行ってください。(本体組み付け後では、配線できません。)

1. 取付位置

①照明、インターホン取り付け位置は、配線可能なパネル空洞部になります。(下記参照)

横断面図

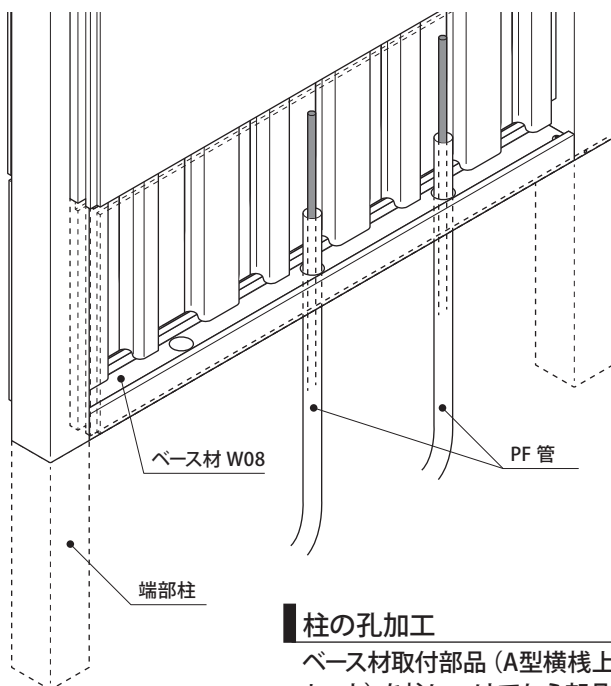


※本図は塗装済(アルミ端部カバー仕様)の場合です。

2. 配線

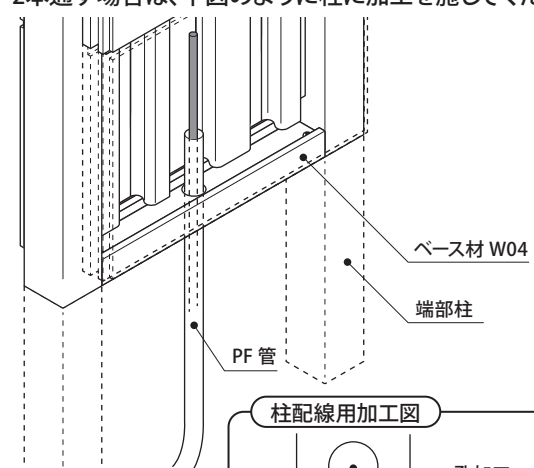
W08の場合

PF管を3本までベース材に通すことが可能です。

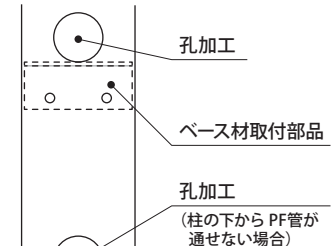


W04の場合

PF管を1本ベース材に通すことが可能です。
2本通す場合は、下図のように柱に加工を施してください。

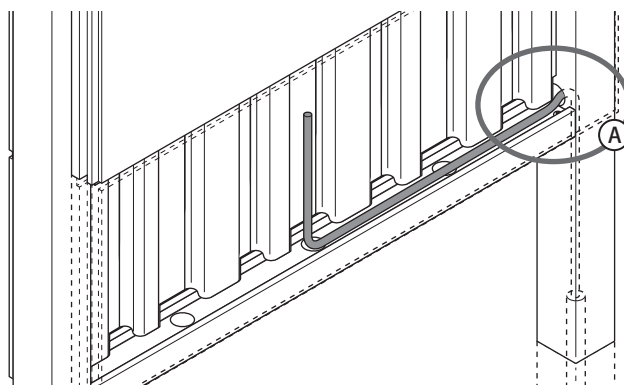


柱配線用加工図



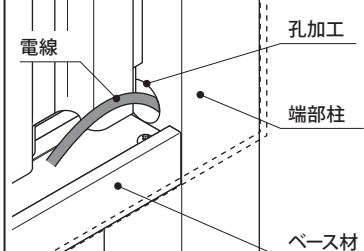
柱の孔加工

ベース材取付部品(A型横桟上・ベース材W08(W04)セット)を柱につけてから部品の上に孔をあけ、電線を通します。又、柱の下からPF管を通せない場合は、柱にPF管を通す孔をあけて電線を通してください。



A部拡大図

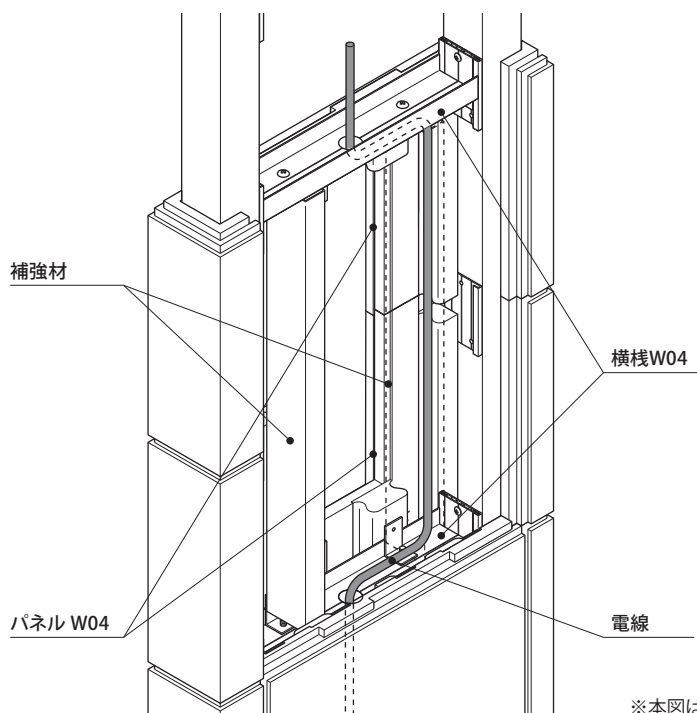
先に孔加工した孔から、電線を通します。



5.照明・インターホンの配線及び取付〈塗装済・現場仕上共通〉

ポストがある場合

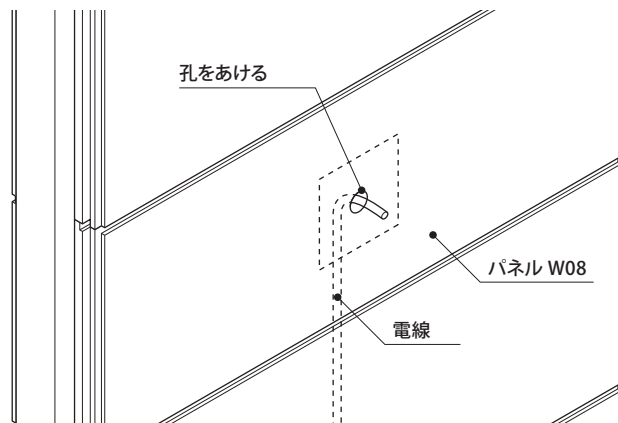
縦方向はパネルの縦空洞部、横方向は横空洞部（横棧部）を利用して配線してください。



※本図はW04縦型ポストの場合です。

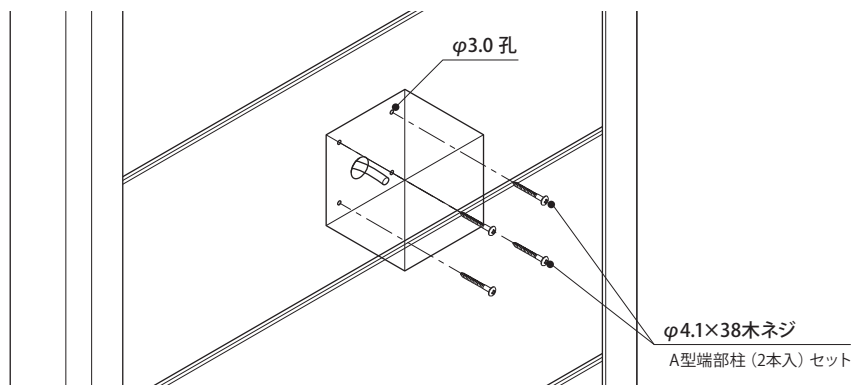
3.電線のパネルからの取出し

- ①照明・インターホン取付け位置からパネルに孔をあけ、電線は外に出しておいてください
(取り付け後は、パネルの外に電線を出すことはできません。)



4.照明・インターホンの取付

- ①照明・インターホンの取付け孔に合わせてパネルにφ3.0の孔をあけ、照明・インターホン取り付けネジ φ4.1×38木ネジに、発泡材用接着剤（現場仕上用の接着剤）をネジ部に付け固定してください。

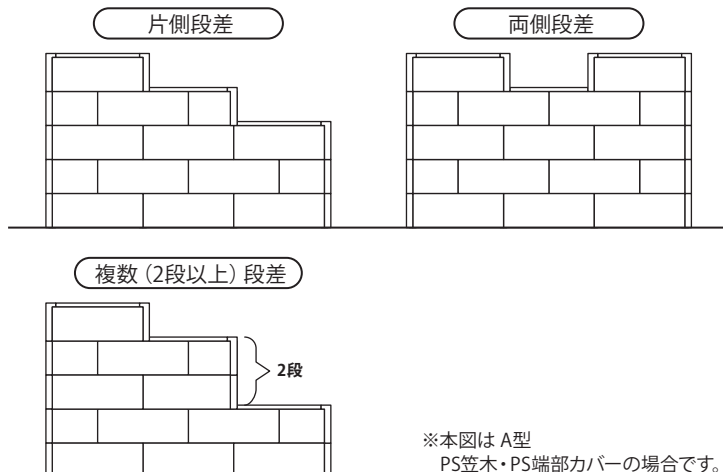


6.段差仕様〈塗装済・現場仕上共通〉

1.段差仕様可否について

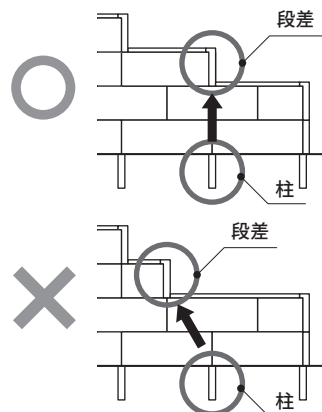
- A型・B型・C型は対応可能です。(D型のみ対応不可です。)
- 笠木は、アルミ笠木・アルミ笠木S・PS笠木共に対応可能ですが、端部カバーはPS端部カバーのみ対応可能です。(アルミ端部カバーは対応不可です。)

2.対応可能段差形状について



ご注意

段差は、必ず柱のある位置で行ってください。



3.部材の加工及び組付①

柱を建てる前に、段差部に使用する中間柱 (段差中間柱) 及び端部柱 (段差端部柱) に下記の加工を行ってください。

①段差部端部柱

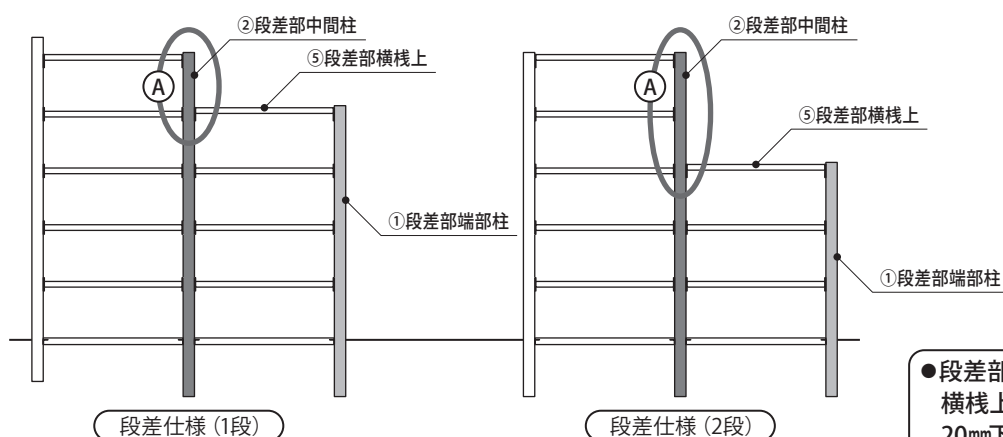
- 低い方に使用する端部柱を段差数に合わせ、埋め込み側からカットしてください。(300×段差数)
- カットした端部柱にベース材取付金具用の孔及び、水抜き孔をカットしない端部柱と同じ位置 (下から) にあけてください。

②段差部中間柱

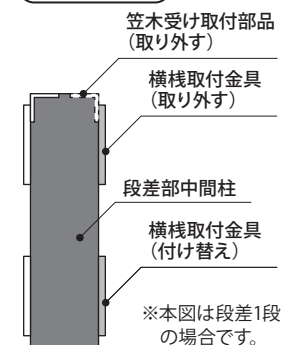
- 段差部に使用する中間柱の上部に付いている、笠木受け取付部品2個のうち段差側のみ1個取り外してください。
- 横棧取付金具を段差数に合わせて取り外してください。
(1段の場合…最上部1個、2段の場合…最上部から2個)

ご注意

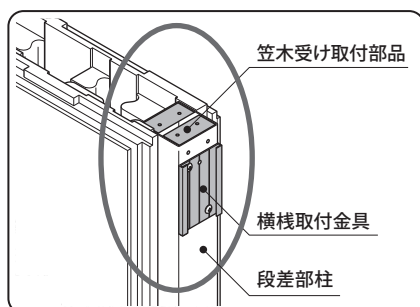
段差部柱は必ず中間柱を使用してください。



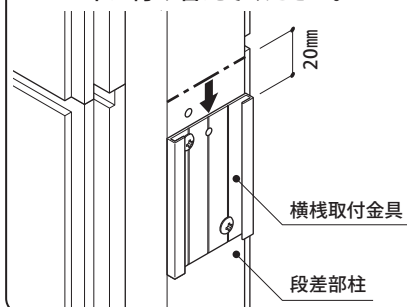
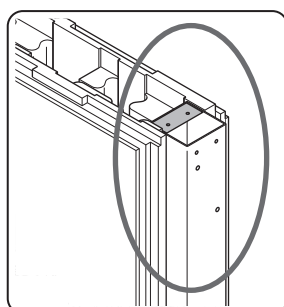
A部拡大図



- 段差部柱の段差側に取り付ける横棧上用の横棧取付金具を外し、20mm下に付け替えてください。



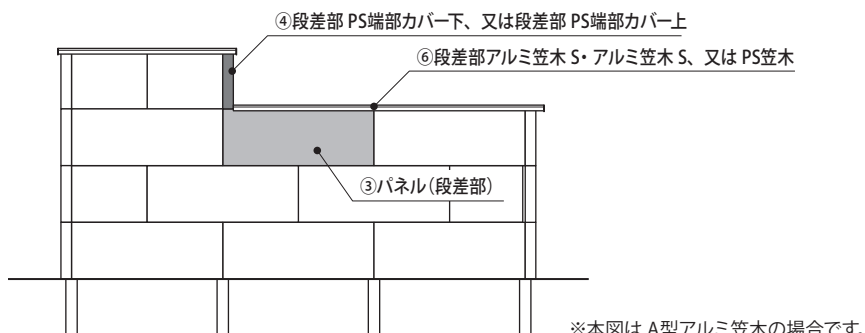
取り外す



6. 段差仕様〈塗装済・現場仕上共通〉

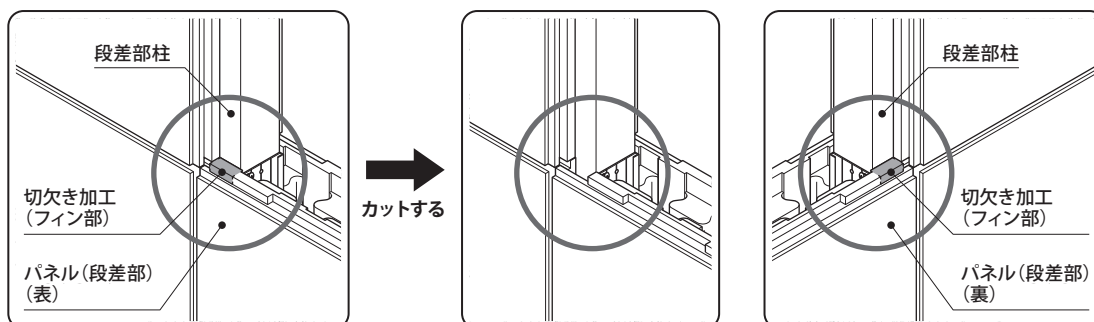
3. 部材の加工及び組付②

- アルミ笠木の場合 ……⑥段差部アルミ笠木は必ず端部用又は、中間用を使用してください。(アルミ笠木Sも同様)
- PS笠木の場合 ……④最上部PS端部カバーは、PS端部カバー上になります。



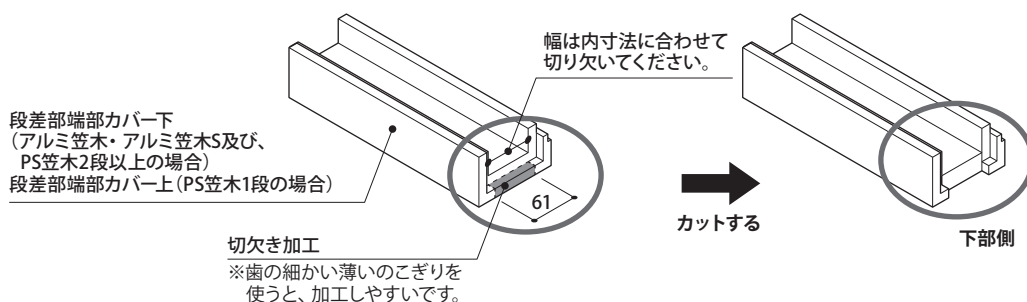
③パネル(段差部)の切欠き加工

- パネル(段差部) 上部フィン部とPS端部カバー下(段差部) が当たりますので、PS端部カバーをあて、パネルのフィンが当たる部分(表・裏) をカットしてください。



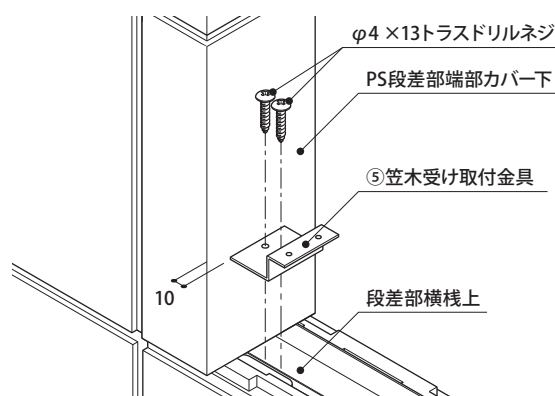
④段差部端部カバー下(上)の切欠き加工

- アルミ笠木の場合 ……段差部端部カバー下に、下記のように切欠き加工を施してください。(アルミ笠木Sも同様)
- PS笠木の場合 ……段差部端部カバー上(1段の場合) に、下記のように切欠き加工を施してください。
※2段以上の場合は端部カバー下になります。



⑤段差側横桟上への笠木受け取付金具の取付け(アルミ笠木S・アルミ笠木Sの場合)

- アルミ笠木の場合、段差部端部カバー下を組み付け後、段差部横桟上の段差部側にPS段差部端部カバー下から10mm離れた位置に、笠木受け取付金具をφ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。(アルミ笠木Sも同様)

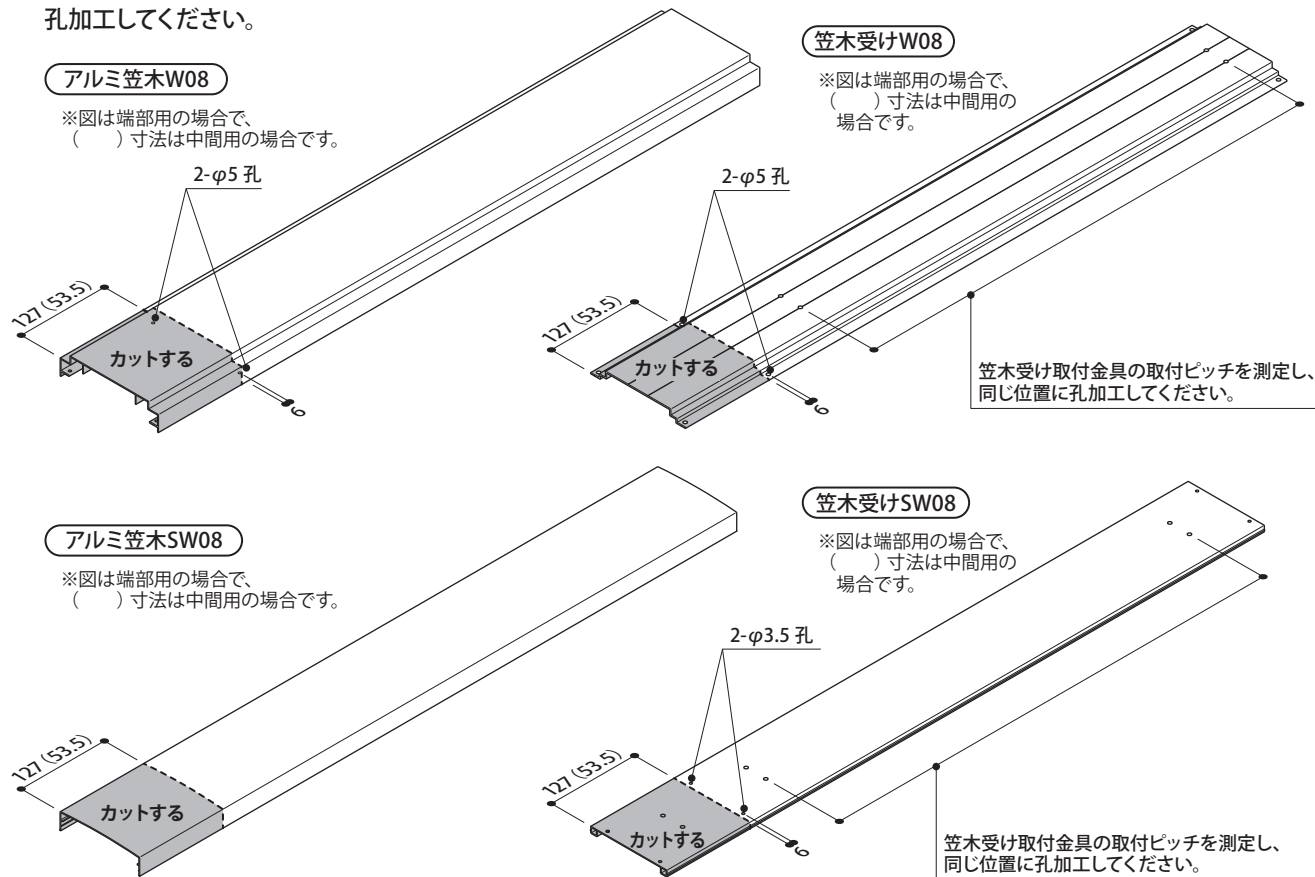


※両側段差の場合、反対側にも同じように取り付けてください。

6.段差仕様〈塗装済・現場仕上共通〉

⑥段差部アルミ笠木・笠木受けの加工、アルミ笠木S・笠木受けSの加工

- 段差部に使用するアルミ笠木・笠木受け、アルミ笠木S・笠木受けS（端部用、又は中間用）を下記寸法にカットし、孔加工してください。



⑦-1.アルミ笠木・笠木受け・笠木連結キャップ・笠木端部キャップの組付

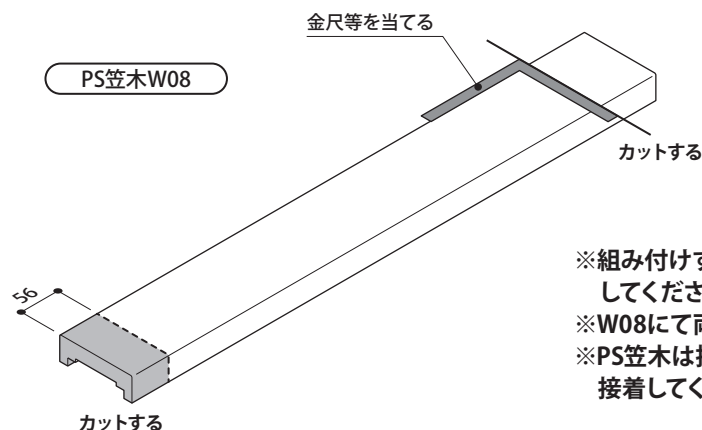
- ①加工した笠木受けを、笠木受け取付金具にφ4×12トラス3種ネジで固定してください。
 - ②笠木連結キャップ・笠木端部キャップを、アルミ笠木にφ4×18トラスタッピングネジ1種で止めてください。
- ※段差側の笠木キャップは、笠木連結キャップを使用してください。笠木端部キャップでは納まりません。

⑦-2.アルミ笠木S・笠木受けS・笠木S連結キャップ・笠木S端部キャップの組付

- ①加工した笠木受けSを、笠木受け取付金具にφ4×12トラス3種ネジで固定してください。
 - ②笠木S連結キャップを、アルミ笠木受けSにφ4×18トラスタッピングネジ1種で止めてください。
 - ③笠木S端部キャップを、アルミ笠木受けSにφ4×10トラスタッピングネジ1種で止めてください。
- ※段差側の笠木Sキャップは、笠木S連結キャップを使用してください。笠木S端部キャップでは納まりません。

⑧段差部PS笠木の加工

- 段差部に使用するPS笠木を、下記寸法にカットしてください。この時、金尺等を当て歯の細かいのこぎり等でカットするとまっすぐに切れます。カットした小口は段差がないように、ヤスリ等で仕上げてください。（カットした面は段差側にしてください。逆にすると組み付けられません。）



- ※組み付けする時は必ず、カットした側を段差側（PS端部カバー側）にしてください。
- ※W08にて両側段差の場合、両側を56mmずつカットしてください。
- ※PS笠木は接着前に必ず、パネルの上に置いて位置出しをしてから接着してください。

EXIS 株式会社 **エクシス**